

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1956	S31	4	7	下野			833		約三百坪が陥没 大谷 事務所、村道の一部をのむ 廿七年以来十六度目 科学的な予防策なし 危険区域に立入禁止立札 平和観音開眼祭りに備え	
1956	S31	4	7	栃木			833		大谷でまた落盤 300坪、つぎつぎに 人家、市道も落ち込む 大谷観音の南東五百メートル 乱掘で危険だらけ	
1956	S31	4	11	下野			833		危険な廃坑を調査 大谷 陥没事故の対策練る	
1956	S31	10	5	下野			833		石の大谷でまた陥没	
1956	S31	10	8	下野			833		落盤で五名が即死 大谷 採石作業中下敷き 突然不気味な大音響 救出隊百余名出動 死体に泣きつく肉親 雨で亀裂ゆるむ 支柱も腐っていた お母ちゃん危ない!! 学校帰りの今子ちゃん 目の前で両親失う 常時約十名が作業 帝国ホテルの建築材採石 被災者に救済の手 宮市 今後の安全対策究明	
1956	S31	10	8	読売	朝	栃	8	833	一瞬消えた五つの命 宇都宮の石山落盤 新横坑の上部崩る 中里さんら四死体収容 樹木ゆさぶる “ごう音” 救助灯に不気味な岩ハダさらす	
1956	S31	10	8	読売	朝			833	落盤で五人が即死 宇都宮	
1956	S31	10	9	朝日	朝	栃	10	833	惨事起した大谷の石山 相当前から割れ目 労基署長らが現場調査 絶えず危険な労働者 法的な安全措置はない	
1957	S32	3	2	毎日				833	乱掘で落盤寸前 通産省 大谷石切場を調査	
1957	S32	10	9	栃木			4	833	観光宇都宮に暗い陰 再度の落岩事故に 関係者 業者に対策を要望	
1957	S32	12	16	下野				833	大谷の落盤事故 遺児は弟を背に通学 石山の歌に子どもは朗らか 1957年 ニュースのその後 1	
1957	S32							833	総額は百十二万円 大谷 落盤事故の労災補償金	
1958	S33	5	10	毎日	朝			833	現代の暗い谷間 大谷石切場を衝く 地下五十メートルまで乱掘 労基法よそに 約二百人の女が働く “やめれば生活苦” 落盤、陥没の不安承知で	
1958	S33	7	11					833	事故相次ぐ大谷石の採石場 保安措置強制できず 関係機関、対策を合同協議	
1958	S33	7	15	下野			4	833	総合的安全策を計画 大谷地区採石業 災害防止対策協が発足	
1958	S33	7	15	栃木				833	大谷の災害事故を防ごう 単独法制定を要望 協議会づくり 監督強化 業者を認可制度に	
1960	S35	5	10	下野				833	大谷の落盤にメス 採石場の地図作成へ 生存者の体験から保安対策 八年間に三十五回も 死傷三十七人 特定地区に集中	
1960	S35	5	12	下野				833	落石で救助作業困難 三人の生存は絶望視 きょう 自衛隊に協力求む 各入口ともふさがる 札つきの危険な個所 戦時中は中島工場の倉庫	
1960	S35	5	13	下野				833	二人だけ奇跡的に脱出 大谷採掘場の落盤事故 35時間目に自力で 一人は力つきて死ぬ “先輩の教え生かした” 生還の知らせに耳を疑う “地底の恐怖” 三十五時間抱き合って暖をとる 落石の連続で全く生き地獄 衆院社労委へ持込む 社党 対策本部の不手際追及 救出打切りに怒りの色	
1960	S35	5						833	緊急、恒久対策立てよ 県会労働常任委員会 大谷落盤問題で要望	
1983	S58	11	1	朝日	朝			833	山林に底なし?亀裂 宇都宮の郊外 幅三十センチから一メートル 大谷石採取の空洞原因?	
1989	H1	2	11	下野			2	833	把握できない廃坑 大谷地区 再発の可能性、常に	
1989	H1	2	11	下野				833	朝から地響き 大谷、採掘跡が大陥没 幅70、深さ30メートルも 9世帯29人避難	
1989	H1	2	11	下野				833	ゴゴッ めり込む地面 大谷の陥没 民家に迫る “巨穴” あわや大惨事、住民そう白	
1989	H1	2	11	栃木				833	大谷で大陥没 市道50メートル、電柱7本倒壊 けが人なし	
1989	H1	2	11	栃木				833	不安訴える住民 大谷の廃坑大陥没 8年ぶり5度目 対策もキメ手なく	宇都宮市工業課 大谷地区災害対策連絡本部 栃木県工業課 大谷石材協同組合
1989	H1	2	12	下野				833	大谷の陥没 十数メートルの亀裂、立ち入り禁止継続 募る不安…戻れぬわが家 二次災害なさそう	大谷地区災害対策連絡本部 大谷石材協同組合 大谷地区災害対策本部
1989	H1	2	12	栃木				833	二次災害の恐れない 廃坑大陥没 現場周辺を実地調査 “見物人” が6千人	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策連絡本部
1989	H1	2	14	朝日	朝			833	大谷石採石跡陥没事故 災害対策会議を設置 県と市など対応遅れに住民不満	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	2	14	下野				833	大谷の陥没 市営住宅を避難場所に 関係機関等連絡会議設置 不安と不満の住民 万全の措置申し入れ 自民県連と公明県本部	大谷地区災害対策連絡本部 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 自民党県連支部連合会 公明党県本部
1989	H1	2	14	栃木				833	地質調査は専門家に 大谷大陥没 対策会議開く	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 加藤恒男宇都宮市助役 自民党県支部連合会 公明党県本部
1989	H1	2	14	毎日	朝			833	大谷の陥没事故 専門調査要請へ 連絡会議設置し初会合 二次災害防止申し入れ 自民、公明	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 自民党県連 公明党県本部 大谷地区採掘跡安全協議会
1989	H1	2	14	読売	朝			833	“石の災害” 避難長びく 「メドなし」に住民落胆	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	2	15	下野				833	地下支柱ひび割れなし 大谷陥没 北、南、東の廃坑調査	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材安全協議会
1989	H1	2	15	栃木				833	正確な情報知りたい 大谷の大陥没 地元自治会が協議会	大谷地区災害対策本部
1989	H1	2	15	毎日	朝			833	専門家招き現地調査へ 大谷の陥没事故 知事、方針語る	栃木県工業課 大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	2	16	下野				833	現場一帯 危険な状態 立ち入り調査説明会 構造上弱い場所も 「絶望感でいっぱい」 不安の住民たち	大谷地区災害対策連絡会議 大谷石材安全協議会 二段垣根
1989	H1	2	16	栃木				833	大谷地下調査結果 西側に二重の採掘跡 柱1本が倒壊 県の採掘条件無視? 住民に災害再発の不安	大谷石材安全協議会 二重垣根 二重掘り 渡辺石材工業
1989	H1	2	17	朝日	朝	栃		833	大谷石採石場の廃坑陥没 小学校新築工事が関係か 基礎くい打ちで振動 住民の話から明るみに 立ち入り禁止区域の縮小決める 避難住民 6世帯21人に	城山東小学校 大谷地区災害対策連絡会議 二段掘り 大谷地区災害対策関係機関連絡会議

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	2	17	下野			833		認可受けず二段掘り 大谷の陥没 業者が認める 県、事実知らず 2世帯の避難を解除	二段垣根 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 渡辺石材工業 栃木県工業課 大谷石材安全協議会 大谷石材協同組合
1989	H1	2	17	毎日	朝		833		2世帯の避難措置解除 大谷の陥没事故	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	2	18	朝日	朝		833		大谷の廃坑陥没 以前に事故予測の資料 東京通産局と早大が調査 十分生かされず？	東京通商産業局 早稲田大学理工学部資源工学科 大谷地域における大谷石採石技術指針 大谷石の採掘基準設定のための基礎的研究 大谷石材公害対策協議会
1989	H1	2	18	下野			833		住民に坑道図面公開 大谷の陥没 石材組合きょうにも	大谷石材協同組合
1989	H1	2	18	栃木			833		乱掘の“ツケ” 採石跡再利用の矢先 危険性におびえる関係者 落とし穴―大谷陥没―上	露天掘り 地下採掘 二重垣根 地下空間利用 大谷石産業振興推進協議会 大谷地区活性化計画策定第一回検討委員会
1989	H1	2	18	毎日	朝		833		大谷の陥没事故 無許可で二段掘り？ 県工業課が立ち入り調査	渡辺石材店
1989	H1	2	18	読売	朝	栃	833		大谷採石跡地 業者が無許可採掘？ 「二段掘り」県、事情聴取へ	渡辺石材工業
1989	H1	2	19	朝日	朝		833		“石上の楼閣”に住民恐怖 「早く抜本対策を」 大谷石廃坑陥没 地下に無数の廃坑 県、分布図公表せず 観光利用にも冷水 事故の直前に小学生が登校 「井戸枯れた」数々の予兆が 現地の調査で地図上に44戸 埋め戻しには天文学的費用 大谷石材協同組合 地下採石場の図面を公表	坑内採掘跡地調査図 廃坑分布図
1989	H1	2	19	下野			833		採石場跡の図面公開 大谷石材協 廃坑、大谷街道近くまで	大谷石材協同組合
1989	H1	2	20	下野			833		陥没不安に安全対策望む 論説	二段掘り 採石法 砂利採取跡穴 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	2	20	下野			833		危険な場所に住めない 避難2世帯が引越し 大谷の陥没	
1989	H1	2	20	栃木			833		しっぺ返し 陥穽で“三すくみ” 対策、復旧手つかず 落とし穴―大谷陥没―下	羽黒山事故 大谷石採掘公害防止対策協議会 大谷石材公災害対策協議会 大谷採石地域地質測量調査 早稲田大学理工学部資源工学科探查工学会
1989	H1	2	20	読売	朝	栃	833		大谷陥没坂本地区 空洞図初めて公開 住宅地の下まで「県は全域公表を」と住民	大谷石材協同組合
1989	H1	2	21	朝日	朝		833		19日の地震で小規模の崩落 大谷の陥没現場	
1989	H1	2	21	下野			833		現場 15年前まで採掘 元従業員明かす 昭和初期の廃坑覆る 専門家ら本格調査 対策委設置	二段掘り 二重垣根 大谷石材安全協議会 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	2	21	日経	朝		833		採取場跡陥没事故で対策委 大谷石材安全協議会	
1989	H1	2	21	毎日	朝		833		大谷石材安全協 専門委員を決定 山口東大教授など10人 地震でさらに崩壊	大谷石材協同組合 大谷石材安全協同組合 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	2	21	読売	朝		833		大谷陥没「対策委」きょう初会合 「二次災害」など焦点 東大教授ら専門家11人 亀裂測定器6基置く	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 大谷石材安全協議会 大谷石材協同組合 簡易亀裂測定装置
1989	H1	2	21	読売	朝		833		小規模崩壊 2か所発生 「震度4」の影響	
1989	H1	2	22	朝日	朝		833		採石計画の欠点指摘 陥没事故 対策委が現地調査	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	2	22	下野			833		当面、陥没の危険なし 大谷の対策委 専門家ら15人が現地調査	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 二段掘り
1989	H1	2	22	栃木			833		「採掘方法」に欠陥か 専門家が坑内調査 人災の可能性示唆 採石場跡の平面図公表 大谷の大陥没	大谷石材安全協議会 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	2	22	毎日	朝		833		事故対策委が現地視察 採掘方法に欠陥？ 柱の倒壊か天井が落下	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	2	22	読売	朝		833		大谷陥没 対策委、坑道踏査も 「陥没、当面ない」	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	2	23	下野			833		西側の採掘跡 業者に調査要望 大谷陥没で地元自治会	
1989	H1	2	23	下野			833		あり得ないことが… 住民に染みつく恐怖 地震のゆれも「またか」 大地が崩れた―検証・大谷の大陥没―1	二重垣根 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	2	23	読売	朝		833		危機意識 新旧住民 大きなズレ 「ショック」「冷静」感情に差 マイホームに衝撃 「仕方ない」と淡々 運命共同体意識も 3割が転入の新住民 検証 大谷陥没1	
1989	H1	2	24	下野			833		あのヤマはもめやすい 東と西から走る亀裂 業者も驚く 支柱の細さ 半分以上残すはず 記憶、報告書が符号 大地が崩れた―検証・大谷の大陥没―2	渡辺石材工業 大谷石材公害対策協議会 早稲田大学理工学研究所 大谷石採石技術指針 大谷石採掘事業所の坑内状況調査
1989	H1	2	24	下野			833		県、二段掘り知っていた？ 大谷・陥没現場の西 業者、54年に採掘申請 指導に疑問浮かぶ 大谷の陥没で県に要望書 宇都宮市 廃坑後2年前後採石跡の調査を 地元自治会が県に要望	二重垣根 二段掘り 栃木県工業課
1989	H1	2	24	読売	朝		833		少女の死 忘れられた廃坑対策 27年前“悲劇”あったのに 穴の淵に城ブラウス 地元に残る強いショック「立ち退き論」が波紋「対策協」跡形もなく 検証 大谷陥没2	東京通産局 大谷採石地域公害対策要綱 公害防止対策協議会 採石法
1989	H1	2	25	下野			833		だれが加害者なんだべ 責任は、費用負担は 県に迫られる法的判断 混んとする「責任」 対応に頭痛める県 大地が崩れた―検証・大谷の大陥没―3	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 大谷石材安全協議会 採石法 栃木県工業課 宇都宮市
1989	H1	2	25	読売	朝		833		採掘基準 天盤の厚みが足りず 地下水浸透、強度落とす 業者の自主規制で 全体が緑色に変化 穴ごとの調査必要 検証 大谷陥没3	採石法 大谷石採掘基準
1989	H1	2	26	下野			833		大谷の陥没事故の対策費 「災害予算」で賄う 宇都宮市が積極的な対応	
1989	H1	2	26	下野			833		どんな物で埋めるのか 浮かぶ「廃坑に産廃」 危険はらむ安易な選択 「だれが」に触れず 揺れる地元の反応 大地が崩れた―検証・大谷の大陥没―4	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 産業廃棄物 大谷石廃坑産業廃棄物協議会
1989	H1	2	26	毎日	朝		833		7年前に危険性を指摘 通産局の「採石技術委」 県、安全対策講せず	東京通産局 東京地方採石技術委員会 大谷石採石技術指針

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	2	26	毎日	朝		833		大谷の陥没事故を探る山口・東大教授 掘り方に問題が行政側が介入を サンデーインタビュー	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 東京地方採石技術委員会 山口梅太郎 大宅地域における大谷石採石技術指針 鉾山保安法
1989	H1	2	27	下野			833		道路や観音様は大丈夫か 観光、廃坑活用に打撃 お墨付さない地下の安全 観光基盤までヒビ 数知れない転廃業 大地が崩れた―検証・大谷の大陥没―5	平和観音
1989	H1	2	27	下野			833		大谷陥没、国も対策支援 三塚運輸相 宇都宮で記者会見	
1989	H1	2	27	栃木			833		「復旧協力の用意」 三塚通産相が会見 大谷陥没	
1989	H1	2	27	毎日	朝		833		支局から	大谷陥没事故
1989	H1	2	27	毎日	朝		833		側面協力の意向 大谷陥没で三塚通産相	
1989	H1	2	27	読売	朝		833		復旧策、地元で 大谷陥没で三塚通産相	
1989	H1	2	28	下野			833		地下の図面 見せてくれ 県、一貫して公開拒否 宇大研究室にも提供せず 余分な不安与える 廃坑知らず家買う 大地が崩れた―検証・大谷の大陥没―6	栃木県工業課 宇都宮大学工学部建設学科
1989	H1	2	28	下野			833		立ち入り調査 「亀裂はない」 大谷の陥没	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	2	28	読売	朝		833		事故の補償 業者責任は問えるか “石の町” 特有の難しさも 検証 大谷陥没4	採石法 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	3	2	読売	朝		833		廃坑利用 「安全性」の判断がカギ 活性化へ地下工場計画 検証 大谷陥没5	屏風岩 建築基準法
1989	H1	3	3	朝日	朝		833		大谷石採掘跡地下図面 県、非公開を通知 本社の要請に「社会的混乱招く」	栃木県学事文書課 大谷石坑内採掘跡地調査平面図
1989	H1	3	3	下野			833		まず業者の責任考えよ 論説	宇都宮市 災害予算 採石法
1989	H1	3	3	読売	朝		833		調査の“壁” 技術は至難、費用膨大 住民意識の変革も必要 検証・大谷陥没6	採石法 大谷石採石技術指針 栃木県工業課
1989	H1	3	4	栃木			833		住民、行政に「連絡網」 大谷地区災害対策連絡会議 被害防止体制確立へ 地下調査再開にメド	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	3	4	毎日	朝		833		いつになったら家へ帰れるの？ 「これからの生活どうするか」 事故から3週間 嘆く避難住民6世帯21人 行政側の対応遅々として進まず 市が世帯の転居相談に応じる費用は個人負担	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	4	読売	朝	栃	833		大谷陥没対策協議会 連絡網整備を決定 現場警備は巡回方式に	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	6	朝日	朝		833		大規模…前回の3倍 大谷石採石場跡また崩落 甘かった行政予測 「恐れなし」もろくも崩壊 住民 はだして逃げ出す 対策委員会の意思疎通欠く 加藤恒男・宇都宮市助役の話	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	6	朝日	朝		833		大谷石採石場跡 また崩落 住宅三軒のむ 「穴」4倍に広がる 避難命令でけが人なし	
1989	H1	3	6	朝日	朝		833		「大穴」拡大 恐怖の住民 写’ 8 9	
1989	H1	3	6	下野			833		大谷でまた大陥没 民家など6棟のむ 新たに9世帯避難	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	6	下野			833		“安全” 信じていたのに 大谷2次陥没 素足で逃げる住民「家財道具より命だ」 き裂あったが予測は無理？ 大谷石材組合が会見	大谷石材協同組合
1989	H1	3	6	栃木			833		大谷再陥没 人家のむ 5世帯14人避難 1万平方メートルが地滑り状態で	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材協同組合
1989	H1	3	6	栃木			833		住民に怒りと不信 「予兆あったのに」 雨の大谷に恐怖 新た 行政、組合への不信あらわ	
1989	H1	3	6	毎日	朝		833		大谷陥没 被害さらに深刻 口先だけだった“安全” 住民ら「早い対策を」訴える	
1989	H1	3	6	毎日	朝		833		大谷石の里 陥没拡大 6棟が崩落 けが人はなし	
1989	H1	3	6	毎日	夕		833		大谷石の里 “アリ地獄”の恐怖 5世帯、朝から引越し	栃木県工業課 大谷石材協同組合
1989	H1	3	6	読売	朝		833		再び陥没 6棟崩壊 宇都宮の採石跡地 新たに5世帯避難	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	6	読売	朝	栃	833		大谷陥没 二次崩落 やはり… 住宅3棟 穴の底へ 「どこまで……」住民不安募る 調査の盲点で発生 避難の一部解除尚早？ 県も虚つかれた格好	
1989	H1	3	6	読売	夕		833		不気味、陥没続発	
1989	H1	3	7	朝日	朝		833		ツメ跡無残 緊迫の現場 クイ打ち 脱出 遅かった 双眼鏡 コナゴナ	
1989	H1	3	7	朝日	朝		833		対応めぐり行政混乱 再陥没の大谷石採石場跡 互いに責任を指摘 県 なお崩落の可能性 「責任を痛感」 議会代表者会議で市長 今回も「陥没」埼玉大の吉中教授ボーリング調査へ 連絡会議 「業者の乱掘が原因」 石材組合の理事長語る 県も責任あるはず 「怠慢」に怒りの声 住民 空襲思い出した人も	大谷石採取場跡置換簿事故対策委員会 吉中竜之進教授 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材協同組合 二段掘り
1989	H1	3	7	下野			833		もう家に帰れない… これ以上我慢できぬ さらに9世帯が避難 現場 空から見た 穴の周囲に亀裂 犠牲なしは奇跡	
1989	H1	3	7	下野			833		北側は危険な状態 大谷二次陥没 立ち入り禁止を拡大 予知システム確立に全力 県商工労働部長が答弁 社会党県議団が災害対策で要請書 共産党県委も申し入れ	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材安全協議会 大谷石採掘跡地陥没災害対策に関する要請書 大谷石採掘跡地陥没事故対策調査特物委員会 共産党県委員会
1989	H1	3	7	下野			833		二段掘り 県が「認可」 書類などで明らか 50年に1年間 従来の説明と相違 予知システム“不発” 井戸枯れ… 予兆あったのに	二重垣根 渡辺石材工業 二重垣根採掘計画断面図
1989	H1	3	7	栃木			833		大谷再陥没 覆る“安全性” 恐怖から引越す住民 組合、行政は対応に苦慮 何も信用しない 検討、検討ばかり 調査急ぐ各機関 眠れる夜はいつ？	
1989	H1	3	7	栃木			833		大谷 3次陥没の恐れ確認 小規模な動き続く 新たに3世帯避難 「立ち入り禁止」拡大 大きさ、深さつかめず 県会特別委 電気探査や重力探査 地下の状況公表すべき 市緊急各会派代表者会議 恒久的対策を県へ申し入れ 社党県本部と県議団	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 宇都宮労働基準監督署 社会党県本部 社会党県議団

西暦	和暦	月	日	紙名	版		頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	3	7	毎日	朝			833		県、予兆現象過ごす 強まる怒りと不満 新たに5世帯が避難 防止対策に本腰 大谷災害連絡会議 雨で地盤がゆるむ 山口東大教授 さらに陥没も 県、衝撃隠せず 急きょ代表者会議 宇都宮市 24時間警備を検討 県議会 県や市は責任を 安全対策など要請 社会党県本部	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	3	7	読売	朝	栃		833		「もう住む場所でない」 家財搬出不安げに 県、立ち入り禁止拡大 電波探査には消極姿勢	
1989	H1	3	7	読売	朝	栃		833		大谷陥没 坑道に傷跡はつきり 地下空洞内を初めてルポ「ドスン」岩が崩落 石柱には亀裂2本ずつ 東側は新陥没 事故原因で見解 “緊急連絡”は機能せず 現場の東西、長い亀裂 県調査 陥没拡大の可能性 原因究明は難航 原因究明は難航 陥没地の図面作り断念 今後の対応協議 災害対策機関連絡会議 特別委設置を提案	大谷地区災害対策機関等連絡会議 栃木県工業課 大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 大谷地区災害対策機関等連絡会議 社会党県議団 大谷石材協同組合
1989	H1	3	8	朝日	朝			833		岩崩れる？不気味な音 大谷石採石場跡再陥没から二日 石材業者が受音装置 周辺住民らの不安続く 地下図面公表 市、弱腰の答弁 宇都宮市議会一般質問 早急に再発防止策を 県に共産党県委	共産党県委員会
1989	H1	3	8	下野				833		陥没北側 亀裂広がる 近くの坑で落盤か 採石中止、地下にマイク 他地区より細い残柱 採石場分布地図を入手 西側も同じ状況 宇都宮市も地図公開せず	宇都宮市議会一般質問 地下採石場地図
1989	H1	3	8	下野				833		大谷陥没で「調査特委」 県議会 総合的な対策検討へ	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	3	8	栃木				833		大谷問題 図面は公表せず 「住民に混乱招く」 都市改造積極的に推進 宇都宮市議会一般質問 元年度予算案の特色は 塚田昌弘氏(自民) 大谷石採石場の図面公開を 阿部元治氏(社会) 外環状線の整備状況は 大根田倭之氏(新政会)	
1989	H1	3	8	栃木				833		大谷 二段掘りなく天盤薄い 石材店元従業員が証言 県、組合と食い違い 県議会は総合対策調査へ	ボタ山 二段垣根
1989	H1	3	8	毎日	朝			833		余禄	
1989	H1	3	8	毎日	朝			833		緊張続く現場周辺 ドーンと落盤音 幸い陥没なかったが… 地下図面を渡す 県工業課 緊急対策調査特別委設置へ 県議会 市、あいまい答弁繰り返す 議会一般質問で 三次災害の恐れも 危険性高い北側の小丘	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 宇都宮市議会
1989	H1	3	8	読売	朝			833		大谷陥没 落盤2回、緊張続く 区域外でも避難の住民も 西側ボーリング調査 「地下図面の公表を」 市議会一般質問 調査特別委設置へ 県議会	大谷地区災害対策機関等連絡会議 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	3	9	朝日	朝			833		事故特別委を設置へ 県議会 半年程度めどに活動 東 栃木病院の拡充 宇都宮市長が賛意	議会運営委員会 大谷地区陥没事故緊急対策特別委員会 国立病院統廃合問題
1989	H1	3	9	朝日	朝			833		大谷の再陥没 住民の「脱出」相次ぐ 「もう家には戻れない」	
1989	H1	3	9	下野				833		大谷の陥没 坑内、既に落盤や亀裂 40年に通産局が調査し報告書 業者、安全無視し乱掘 きょう大谷安全協 現場西側でボーリング 長期対策の組織設置を 宇都宮市が県に要望	東京通産局 大谷石材安全協議会 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	3	9	下野				833		大谷陥没で調査特別委設置を了承 県議会議会運営委	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	3	9	栃木				833		元作業員から聴取 大谷の再陥没	
1989	H1	3	9	栃木				833		大谷緊急対策特別委 きょう17人構成で	県議会運営委員会 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	3	9	毎日	朝			833		宇都宮市議会 市長、責任を回避 「事故は市に責任がない」 緊急対策特別委の設置了承 引き続き警戒 陥没現場	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	3	9	読売	朝			833		「大谷陥没」周辺 東北道は大丈夫？ 道路公団 独自に地下調査実施 現場では 断続的に落盤音 宇都宮 「廃坑調査を県に要望」 増山市長、議会答弁で強調	日本道路公団鹿沼管理事務所 東北自動車道
1989	H1	3	10	朝日	朝			833		大谷の陥没事故 民家密集地をボーリング 大谷石材安全協議会 岩盤の厚さを調査	
1989	H1	3	10	下野				833		北側廃坑で断続的に落盤 3次陥没の恐れも マイク集音、警戒強める 石材業者から義援金募る 協同組合が決定 まるでアリ地獄、沈むように 2次陥没 恐怖の瞬間	大谷石材協同組合
1989	H1	3	10	栃木				833		ボーリング調査始まる 大谷の再陥没 現場東側含め数ヵ所	大谷石材安全協議会 栃木労働基準局 宇都宮労基署
1989	H1	3	10	毎日	朝			833		大谷石材安全協議会 ボーリング調査始まる 住民ら不安 そうに見守る 臨時検査を実施 宇都宮労基署	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 宇都宮労働基準監督署 栃木労働基準局
1989	H1	3	10	読売	朝			833		大谷陥没 宇都宮労基署が坑内調査 新しい落盤を確認 ボーリング調査も 現場西側で5日間ほど	宇都宮市労働基準監督署 大谷石材協同組合
1989	H1	3	11	朝日	朝			833		空から見た大谷陥没現場 周辺一帯に無数の亀裂群 黒い空洞 背筋走る恐怖 新たな惨事の可能性を警告	
1989	H1	3	11	朝日	朝			833		大谷石廃坑、2度の陥没 坑道内になお崩落の音 支柱の太さ規定以下 採石のプロ証言 責任逃れ目立つ石材業界・行政 時時刻刻	坑内採掘跡地調査図 危険屋 大谷地区災害対策関係機関等連絡協議会
1989	H1	3	11	下野				833		大谷の陥没 北側廃坑 立ち入り禁止 「影響どこまで」不安募る 城山東小付近もボーリングを 宇都宮市、県に要請へ	宇都宮労働基準監督署 労働衛生安全法 大谷石採掘場跡地陥没事故に関する決議
1989	H1	3	11	下野				833		自治会を通じ見舞金募金へ 宇都宮市自治会連合会	
1989	H1	3	11	栃木				833		大谷陥没で農協共済連 被災農家に共済金も 前向き姿勢示す 三次陥没の恐れも	宇都宮市農協共済友の会
1989	H1	3	11	栃木				833		大谷陥没被災者へ 宇都宮市 自治会連合会が見舞金	
1989	H1	3	11	毎日	朝			833		坑内への立ち入り禁止に 宇都宮労基署 天盤崩落を確認 業者に作業中止命令 危険防止でロープ 宇都宮市 10万円の見舞金 宇都宮市自治会連合会	労働安全衛生法 宇都宮労働基準監督署
1989	H1	3	11	読売	朝			833		大谷陥没の現場近く 廃坑立ち入り禁止	宇都宮労働基準監督署
1989	H1	3	12	朝日	朝			833		立ち入り制限拡大 大谷地区 区域内に9世帯34人	
1989	H1	3	12	下野				833		大谷の陥没 東、西側に警戒区域 亀裂広がり設定 災害対策連絡会議 東、北の亀裂に地盤伸縮計 あすにも大谷安全協	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 災害対策基本法 大谷石材安全協議会
1989	H1	3	12	下野				833		大谷の陥没 東側も採掘していた 業者の提出図面で明らかに	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	3	12	栃木			833		大規模亀裂が6本 南西、南東側を警戒区域に 避難の準備を 9世帯34人に連絡 大谷陥没で連絡会議	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	12	毎日	朝		833		災害対策連絡会議 「警戒区域」新設へ 地区住民の出入りは自由	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	12	読売	朝		833		大谷陥没 新たに「警戒区域」を設定 9世帯に避難呼びかけ 共済適用難しい 支払い要望に県共済連	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 災害対策基本法 宇都宮市農協 共済友の会 栃木県共済農協連合会
1989	H1	3	13	朝日	朝		833		大谷陥没事故 プロ中のプロ「危険屋」を追って 「中はまだ動いている」 点検に命がけの8人 「××の家が危ねえ」と寝言 好況時には「乱掘」横行 証言 「地盤伸縮計」三カ所に設置	危険師 大谷石材安全協会
1989	H1	3	13	朝日	朝		833		大谷石採取場跡地陥没事故対策委・座長 山口梅太郎東大教授にインタビュー 「西側部分」かなり危険 通し柱もなく天板も不十分	大谷地域における大谷石採石技術指針
1989	H1	3	13	下野			833		大谷・立て杭に設置の地震計 陥没の“前兆”あった 現場付近で地動を観測 予知システム確立へ本腰	
1989	H1	3	13	栃木			833		大谷再陥没、無残に地層をのぞかせる現場(写真)	
1989	H1	3	13	毎日	朝		833		見通し立たない大谷陥没 対応鈍い関係者 補償の見通しもつかず トビックとちぎ	
1989	H1	3	13	読売	朝		833		大谷陥没「掘り方に問題ない」 渡辺石材社長にインタビュー 安全確認を強調 「道義的責任感ずるが…」 「訴訟辞さず」の声も 補償不透明で被災者ら	
1989	H1	3	14	朝日	朝		833		県に乱掘の責任ある「石材協」の理事長が批判 安全対策を知事に要望 民社党県連	大谷石材協同組合
1989	H1	3	14	朝日	朝		833		大谷の陥没事故から一ヶ月を検証 行政の重い腰いつまで責任をたらい回しに 怒りでいっぱいの住民 「怠慢ぶり指摘できる」 裁量権収縮の理想適用も 過去の事故補償 昭和37年 犠牲の中学生に3万円	
1989	H1	3	14	下野			833		住民ら被災者の会 大谷陥没で11世帯32人 責任、補償など交渉 安全対策など知事に申し入れ 民社党県連 北側廃坑内に地震計 通産省の工業技術院 前兆のデータ収集	坂本地区被災者の会 通産省工業技術院地質調査所
1989	H1	3	14	栃木			833		大谷 陥没、地震計が“予知” 日に3回も異常な地動	
1989	H1	3	14	栃木			833		7項目の安全対策申し入れ 大谷陥没で民社党県連	
1989	H1	3	14	毎日	朝		833		地震計を設置 通産省工業技術院地質調査 三次災害防止など申し入れ 大谷陥没で民社党県連	通産省工業技術院地質調査所
1989	H1	3	14	読売	朝		833		大谷陥没 前兆の落盤示す揺れ 地震用測定器、克明に記録 昨年の11月から増加 災害予知にも期待	
1989	H1	3	15	下野			833		大谷陥没 原因は乱掘 知事、業者の責任強調 復旧対策 県費支出に難色 調整区域への移築許可 現場周辺の住民避難 宇都宮市が特例措置	大谷地区陥没事故緊急対策関係部長連絡会議
1989	H1	3	15	下野			833		無許可乱掘 見過ごす 県の責任問う声強まる 大谷の陥没北側、採石停止命令へ 県が検討 廃坑と地表に地震計を設置 通産省の工業技術院	通産省工業技術院地質研究所
1989	H1	3	15	栃木			833		大谷1次陥没 “第2波”あった 宇大地震計キャッチ 分析、発生状況の究明へ 西側陥没坑内にも地震計を設置	宇都宮大学 通産省工業技術院地質調査所 栃木県工業課
1989	H1	3	15	栃木			833		大谷陥没 掘り過ぎが原因 「業者、地権者に責任」 知事が見解 官民で調査組織必要 県道や住宅密集地など 順次に安全確認へ	大谷地区陥没事故緊急対策関係部長連絡会議
1989	H1	3	15	日経	朝		833		大谷石の陥没事故 危険度調べ地図作り 栃木県知事表明	
1989	H1	3	15	毎日	朝		833		採石業者側に責任 知事が見解 「原因は掘りすぎ」	大谷地区陥没事故緊急対策関係部長連絡会議
1989	H1	3	15	読売	朝		833		大谷陥没 「事故責任業者に」 予知システム充実図る 知事会見 予算計上の意向 被災者が連絡会結成 11世帯、きょう初の会合 地震計を設置 通産省・地質調査所 現場の周囲に3基	通産省工業技術院地質調査所
1989	H1	3	16	朝日	朝		833		採石停止命令を検討 陥没地近隣 県、三次災害予防で 県の二段掘り許可を強調 細谷・石材協合理事長 被災者の会初会合開く	宇都宮労働基準監督署 大谷石材協同組合
1989	H1	3	16	下野			833		混迷する責任の所在 石材協、知事発言を受け会見 「許可下した県にも」 立ち入り禁止区域 固定資産税を免除 亀裂などの情報を交換 被災者の会が初会合 追加要望書県に対し提出 宇都宮市	大谷石材協同組合 坂本地区被災者の会
1989	H1	3	16	栃木			833		大谷陥没 防止対策早急に 「春闘共」が市長に要望書	宇都宮地区春闘共闘会議 国立療養所宇都宮病院
1989	H1	3	16	栃木			833		「補償、責任どうする」 大谷陥没 被災者の会が初会合	坂本地区被災者の会
1989	H1	3	16	毎日	朝		833		大谷石材協同組合 「県の責任も問われる」 細谷理事長が記者会見 坂本地区被災者の会を結成 補償問題迫及へ 転居希望者に特例措置 宇都宮市 固定資産税などを減免	大谷石材協同組合 坂本地区被災者の会
1989	H1	3	16	読売	朝	栃	833		「原因は業者の乱掘」 石材協組理事長も公に指摘 身近な問題で協力して行動 避難11世帯が初会合 宇都宮市 被災住民救済へ特例 調整区域での新築容認 固定資産税免除も	大谷石材協同組合
1989	H1	3	17	朝日	朝	栃	833		「陥没拡大の可能性十分」 大谷事故対策委が見解	大谷石採石場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	3	17	下野			833		西側も井戸水枯れる “3次陥没”の前兆か 県 避難区域、拡大提案へ 観測体制の強化を 事故対策委大学教授ら 広がる割れ目 精度の高い図面提出を 対策委が県に要請	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1989	H1	3	17	栃木			833		「危険度」ランク付けへ 大谷陥没事故対策委 恒久対策を検討 3次災害防止に全力を 県労、地区労が要望書	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 栃木県労働組合会議 宇都宮地区労働組合会議
1989	H1	3	17	読売	朝	栃	833		三次災害の恐れも 学者ら「対策委」で指摘 地震計などで測定強化へ 県へ安全対策要望 県労会議	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会 栃木県労働組合会議 宇都宮地区労働組合会議
1989	H1	3	18	朝日	朝		833		大谷の陥没 対策委やっと実質審議 県答弁のりりくらし 記者席 新たに4世帯を避難 立入禁止区域も拡大 大谷の災害対策会議	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	18	下野			833		立ち入り禁止拡大 4世帯13人が避難 県会調査特委 西側ボーリング検討 公明、別の危険箇所指摘	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	3	18	下野			833		まるで“集団疎開” 憂慮深める関係者 絶対安全と思っ たのに ボーリング残柱にあたる 陥没西側で再調査	大谷地区災害対策関係機関等連絡会 議 大谷石材安全協議会
1989	H1	3	18	栃木			833		“予兆” か？井戸水枯れる 西側警戒区域を拡大 3次陥没 の危険性 連絡会議 4世帯に避難命令	大谷地区災害対策関係機関等連絡会 議
1989	H1	3	18	日経	朝		833		周辺含め危険度調査 栃木県表明 大谷石陥没事故で	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別 委員会
1989	H1	3	18	毎日	朝		833		現場周辺で井戸枯れ 立ち入り禁止区域拡大 新たに4世帯 13人避難 避難した住民は計15世帯48人に さらに ボーリング調査実施 事故緊急対策調査特別委 陥没の 恐れ計5ヵ所も 公明党が指摘	大谷地区災害対策関係機関等連絡会 議 大谷地区陥没事故緊急対策調査 特別委員会
1989	H1	3	18	読売	朝		833		危険区域が拡大 新地点で井戸水枯れ 4世帯避難命令 県 廃坑調査、業者に指導 「空洞実測」を再確認 県会特別 委が初審議 ボーリングやり直し	大谷地区災害対策機関等連絡会議 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別 委員会 大谷石材協同組合安全対策 協議会
1989	H1	3	20	朝日	朝		833		崩落は18日夜か 住宅すれすれまで迫る 県などに要望 へ 今週にも被災者の会	
1989	H1	3	20	下野			833		大谷、西側また崩れた 三日月形に600平方メートル 民家 の石塀一部消える	
1989	H1	3	20	栃木			833		現場西側で崩落 三日月形600平方メートル 日没後 亀裂 開き地崩れ状 被災者の会 要望書提出へ	坂本地区被災者の会
1989	H1	3	20	毎日	朝		833		三次災害 対応の遅れに怒り 広がる被害、打つ手なく 転居費など近く要望へ 「坂本地区被災者の会」	
1989	H1	3	20	読売	朝	栃	833		3度目大谷陥没 「またか…」不安の住民 周辺で新たな亀 裂も 徹夜警戒の最中に 県は冷静な見方 切り落とされ た麦畑	
1989	H1	3	20	読売	朝		833		とめどない恐怖 大谷石採石場跡 3度目の陥没	
1989	H1	3	21	下野			833		池枯渇、地震計が揺れ記録 北側、陥没の前兆か 転居費 用の肩代わりを 被災者の会、近く要望書	坂本地区被災者の会
1989	H1	3	21	読売	朝	栃	833		大谷陥没 県、緊急予算2億円 観測強化で補正提案へ	
1989	H1	3	23	朝日	朝		833		県、二段掘り認可していた 大谷の陥没西側地帯 対策会議 が確認	大谷地区災害対策関係機関等連絡会 議
1989	H1	3	23	栃木			833		現場西側で2段掘り 大谷地区連絡会議 ボーリングで判明 石材協組に132万円の義援金	大谷地区災害対策関係機関等連絡会 議 大谷石材協同組合
1989	H1	3	23	栃木			833		300ヵ所に地震計設置 大谷陥没、観測システム整備 県、2 億円を追加補正	
1989	H1	3	23	栃木			833		大谷災害に船村演歌 歌手の高村さんが募金	あなた船 大谷町陥没災害見舞募金
1989	H1	3	23	日経	朝		833		栃木県 大谷陥没事故再発予知へ 観測システムを構築	大谷地区採取場跡地緊急特別対策事 業
1989	H1	3	23	毎日	朝		833		災害対策関係機関等連絡会議 二段掘り認可認める 坑道 間岩盤厚さは3.4メートル 大谷対策で2億円 県が補正 予算	大谷地区災害対策関係機関等連絡会 議 大谷地区採取場跡地緊急特別対 策事業費
1989	H1	3	23	読売	朝	栃	833		西側も二段掘り 大谷陥没 ボーリングで判明 実測は3 か所 県、2億円補正の詳細	大谷石材協同組合 大谷地区災害対 策関係機関等連絡会議
1989	H1	3	24	朝日	朝		833		大谷陥没事故の避難住民 帰るあてないつらい日々 家族 探しで心労/窮屈な思い/狭い借家 いんさいどりポート	
1989	H1	3	24	栃木			833		県、認可基準見直し検討 大谷 2段掘り 床厚わずか3.4 メートル 条件の4分の1以下に 被災者、県の対応に不満	栃木県工業課
1989	H1	3	24	読売	朝	栃	833		大谷陥没現場西側の「二段掘り」 県が基準見直しへ 補償など要望 被災者の会、提出へ	栃木県工業課 坂本地区被災者の会
1989	H1	3	25	下野			833		転居費用、家賃、家の建築費… 生活再建へ肩代わりを 大 谷陥没 避難住民、県に要望書 相談や要望 吸い上げ 宇 都宮市が住民と新組織	坂本地区被災者の会
1989	H1	3	25	栃木			833		生活再建費肩代わりを 大谷陥没で被災者の会 県などへ 「要望書」	坂本地区被災者の会
1989	H1	3	25	毎日	朝		833		避難費、家賃肩代わりを 被災者の会 県、市に補償要望書	坂本地区被災者の会
1989	H1	3	26	朝日	朝		833		大谷の陥没 「二段堀」が引き金に 無理して掘ったか 対策 委が初見解 まだ落ちる可能性 立法措置も 渡辺政 調会長が視察	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員 会 大谷地区災害対策関係機関等連 絡会議
1989	H1	3	26	下野			833		「大谷」の安全今こそ デスクの目	
1989	H1	3	26	下野			833		大谷の陥没事故対策委 原因、業者の乱掘と断言 「坑区境 ない所も」 亀裂個所、また崩落か 南西を立ち入り禁止 に 原因の究明まずすべき 渡辺政調会長が視察	大谷石採石場跡地陥没事故対策委員 会 大谷地区災害対策関係機関等連 絡会議
1989	H1	3	26	下野			833		3ヵ月まで家賃免除 宇都宮の市営住宅 “災害” 規定を適用	市営住宅管理条例
1989	H1	3	26	栃木			833		1次陥没 2段掘りが原因か 西側に「構造的問題」 立ち入 り禁止区域 新たに5世帯17人 対策委が中間見解 「立法 措置検討も」 渡辺自民政調会長が視察	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員 会 大谷地区災害対策関係機関等連 絡会議
1989	H1	3	26	日経	朝		833		大谷石陥没対策委 乱掘が事故の原因 「いぜん崩落の危 険性」 渡辺政調会長が陥没現場を視察 被災者救済に 法的措置も	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員 会
1989	H1	3	26	毎日	朝		833		「立法措置講じたい」 渡辺政調会長が現場視察 新たに 5世帯立ち入り禁止 対策連絡会議	渡辺美智雄 大谷石採取場跡地陥没 事故対策委員会 大谷地区災害対策 関係機関等連絡会議
1989	H1	3	26	読売	朝		833		2段掘りが原因 大谷陥没 対策委が結論 避難命令さらに 5世帯 法的措置働きかけも 渡辺政調会長語る	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員 会 大谷地区災害対策関係機関等連 絡会議
1989	H1	3	27	下野			833		やじ馬に住民困った 大谷陥没 「他人の不幸笑うよう」	
1989	H1	3	27	読売	朝		833		怒りの引っ越し 大谷の避難命令世帯	
1989	H1	3	28	下野			833		避難住民に義援金 大谷陥没で救援実行委 21世帯へ10万 円ずつ	大谷陥没被災者救援実行委員会
1989	H1	3	28	栃木			833		大谷陥没事故 被災農家への共済金支払い 原因究明待ち 結論 県共済連会長「“人災”の見方有力」 一世帯10 万円義援金配分 大谷石材協組	宇都宮市農協 大谷石材協同組合
1989	H1	3	29	朝日	朝		833		新たな予算つけず 大谷の陥没事故で知事 陥没の避難 世帯に10万円ずつ見舞金 救援実行委員会	大谷陥没被災者救援実行委員会
1989	H1	3	29	下野			833		地元出身歌手が見舞金	あなた船
1989	H1	3	29	下野			833		予算措置は継続 大谷対策で知事表明 大谷陥没対策で 知事らに申し入れ 共産党中部地区委員会	
1989	H1	3	29	下野			833		大谷石材協全員協議会 埋め戻しを検討 被災者の移転地 造成も	大谷石材協同組合
1989	H1	3	29	栃木			833		大谷陥没 許可基準は見直さず 知事会見 安全対策に数 十億円 「失った家屋等の補償を」 共産党が要望書	渡辺文雄知事 共産党中部地区委員 会 共産党大谷陥没事故対策委員会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	3	29	栃木			833		大谷救済へ歌手が見舞金 大田原市出身の高村さん	
1989	H1	3	29	栃木			833		大谷問題 救済相談窓口を一本化 広報課が相談室で アンケート調査も実施 被災者の要望に対応 宇都宮市	坂本地区被災者の会
1989	H1	3	31	読売			833		大谷パーク大ピンチ！ 採石跡陥没事故で候補地選びが難航 観光開発の目玉事業しばむ 宇都宮	大谷シンボルパーク 大谷地区総合開発計画 シンボルパーク基本構想費 大谷観光協力会
1989	H1	4	2	栃木			833		宇都宮大谷地区 被災者対策連絡会設置へ 地域住民と話し合う場に	宇都宮市災害対策連絡本部 大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	4	4	下野			833		大谷陥没、住民を裂く 「自治会」東西2分へ 生活道分断、総会で決定 宇都宮市と住民ら 対策連絡会きょう発足 業者、見切りつけ廃業	坂本地区自治会 坂本東自治会 坂本西自治会 大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	4	4	読売	朝		833		大谷地区被災きょう発足	大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	4	5	朝日	朝		833		市と住民の対策連絡会発足 大谷陥没	大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	4	5	下野			833		「移転の土地 確保を」 大谷地区被災者連絡会発足 住民側、要望相次ぐ	
1989	H1	4	5	下野			833		社会党、7日に大谷被災地調査	大谷石採掘跡陥没事故災害調査団
1989	H1	4	5	栃木			833		大谷陥没 対策連絡会が発足	宇都宮市災害対策連絡本部 大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	4	5	日経	朝		833		災害調査団を結成 社党、大谷陥没事故で 7日に現地視察	日本社会党
1989	H1	4	5	毎日	朝		833		被災者対策連絡会を結成 宇都宮市と周辺住民で 社会党が調査団結成 「新たな気持ちで」 小菅教育長が会見	
1989	H1	4	5	読売	朝		833		陥没事故の余波 自治会も二つに分断 市道が途切れて 住宅地の坂本が東と西 陥没事故被災者対策で初の連絡会 税の減免措置適用拡大も要望 社会党災害調査団7日大谷町へ	坂本自治会 東坂本自治会 西坂本自治会 大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	4	6	毎日	朝		833		さらに亀裂広がる 県議ら空から視察	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	4	8	下野			833		責任の所在明らかに 社会党調査団 大谷陥没現場を視察	大谷石採掘跡陥没事故災害調査団
1989	H1	4	8	栃木			833		大谷陥没問題 法的整備検討へ 社会党調査団が視察 早期に党の方針 救済を国へ働きかけ 記者会見	大谷石採掘跡陥没事故災害調査団
1989	H1	4	8	栃木			833		早急な救済を痛感 社党調査団視察 被災者の立場第一に 「十分検討したい」	社会党 大谷石採掘跡陥没事故災害調査団
1989	H1	4	9	朝日	朝		833		大谷採石場跡地陥没から2ヵ月 問題 膨れ上がる一方 住民次々と立ち去る 今も広がりつつある亀裂 <ここには住めない> <自治会も割れた> <行政の対応> <再陥没の心配>	
1989	H1	4	10	栃木			833		大谷陥没問題、法的整備検討へ	社会党 大谷石採掘跡陥没事故災害調査団
1989	H1	4	11	下野			833		ボーリング調査終わる 大谷陥没	
1989	H1	4	11	栃木			833		大谷陥没現場 東側のボーリング調査終わる 天板厚く、岩盤も硬質 大谷石材安全協 「危険性比較的少ない」	大谷石材安全協議会
1989	H1	4	12	読売	朝	栃	833		大谷陥没 帰宅の見通しなく 仮の宿で2ヵ月 避難住民22世帯、不安は消えず 生活の行き詰まり 廃業 移住への願い 採石認可凍結しない 知事	
1989	H1	4	13	読売	朝		833		大谷陥没 東側の安全性を確認 安全協議会 天盤、基準より厚い	大谷石材安全協議会
1989	H1	4	18	下野			833		大谷陥没事故の被災者に義援金 県農協組合連合会労組	栃木県農業協同組合連合会労働組合
1989	H1	4	18	下野			833		地震計に大きな揺れ 大谷 東側の新たな陥没警戒	
1989	H1	4	18	栃木			833		大谷被災者へ義援金 県農協連労組 宇都宮市に20万円	栃木県農業協同組合連合会労働組合
1989	H1	4	19	朝日	朝		833		大谷陥没 新たにボーリング調査へ 住宅地域も対象 特別委	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 大谷石採掘基準 採石技術指導基準
1989	H1	4	19	下野			833		大谷石採石跡 安全性確保へ調査 20ヵ所をボーリング 県が来月上旬実施予定 立ち入り調査強化も 採石場跡の図面は非公開 宇都宮市が結論	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	4	19	栃木			833		大谷陥没ボーリング調査 新たに20ヵ所決める 県会特別委	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	4	19	日経	朝		833		全採石場で安全性調査 大谷石陥没事故で栃木県議会特別委	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	4	19	毎日	朝		833		県会特別委 県が20ヵ所を調査 来月、ボーリング	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	4	19	読売	朝	栃	833		大谷陥没埋め戻し 「この方法で」とPR 土木、産廃業者が市などに 避難は長期化 県会特別委で見通し	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	4	20	栃木			833		鬼怒	
1989	H1	4	23	朝日	朝		833		大谷石廃坑また陥没 けが人なし 前回地点から300メートル	
1989	H1	4	23	下野			833		陥没騒ぎ いつまで… 平穏な1ヵ月、一転 「なぜまた」 住民うんざり これまでと別個に発生 大谷対策連絡会議	大谷災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	4	23	下野			833		大谷、山林内で陥没 500㎡、大陥没の北西260メートル	
1989	H1	4	23	栃木			833		山中に不気味なツメ跡 「足元さえ危ない」 住民ら 抜本策強く訴え 大谷の山林陥没 「前回陥没とは無関係」 加藤助役 会見で関連を否定	
1989	H1	4	23	栃木			833		大谷で新たな陥没 民家の裏山、以前にも 大陥没から北へ260メートル	
1989	H1	4	23	日経	朝		833		大谷陥没予知システム 栃木県が体制素案 採掘跡で新たに陥没事故	大谷地区安全対策協議会 大谷地区採取場跡地緊急特別対策事業
1989	H1	4	23	毎日	朝		833		新たな恐怖広がる 地下がこんなに空っぽとは… 「早く対策を」周辺住民 現場 原因 住民 対策	大谷地区災害対策機関等連絡会議
1989	H1	4	23	毎日	朝		833		大谷石の里 また陥没 別の場所、500平方メートルも 北西300メートルの新地点	
1989	H1	4	23	読売	朝	栃	833		大谷陥没 今度は別の跡地で 行政、全くノーマーク 杉3本、横倒しに 「地下工場」は当面延期 新たな陥没も緊急会議で見解	
1989	H1	4	23	読売	朝		833		3年前にも陥没の前科 まだまだ落ちる？ おびえの中、あきらめも ご先祖様のやったことだし	
1989	H1	4	23	読売	朝		833		大谷石採石場跡 また陥没 山林で民家被害免れる	
1989	H1	4	24	下野			833		大谷山林陥没 東、西で小規模崩落 周辺は依然危険な状態	
1989	H1	4	25	朝日	朝		833		小規模な崩落続く 大谷 新たにできた穴周辺	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	4	25	栃木			833		大谷陥没 廃坑点検など早急に 社党が県に申し入れ	社会党県本部
1989	H1	4	26	毎日	朝		833		「安全策と将来考えよう」 住民ら振興対策協を結成	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	4	26	読売	朝		833		町再興へ住民結束 大谷陥没 城山地区で対策連絡協	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	4	27	下野			833		通産省に救済措置を要望 社会党大谷陥没調査団	大谷石採掘跡陥没事故災害調査団
1989	H1	4	27	下野			833		「陥没」徹底調査へ 渡辺知事が計画説明 両毛地区政経懇話会	
1989	H1	4	27	栃木			833		大谷陥没、緊急対策を 社会党・調査団 通産省に要望書提出	社会党政策審議会 大谷石採掘跡陥没災害調査団
1989	H1	5	3	下野			833		制限区域内の住民も同等に 大谷被災者対策連絡会	大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	5	3	栃木			833		日用品、見舞金の支給「制限区域」にも 大谷地区被災者対策連で決める	大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	5	3	読売	朝		833		見舞金対象を拡大 大谷陥没で市案を示す 宇都宮	大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	5	7	毎日	朝		833		二度の崩落 県が事実隠し 「人命に影響がない」 地元の心配、増々つのる 崩落の事実内部報告だけ	
1989	H1	5	7	読売	朝		833		再興の動き 鬼怒川	
1989	H1	5	8	朝日	朝		833		大谷石採掘跡陥没の波紋 沈んだ地面 浮いた開発 地下工場棚上げ “地底の国” 造りも遅れ必死 ハイテク分野で注目	ジオフロント 地下空間開発 大谷テクノパーク構想
1989	H1	5	8	下野			833		大谷陥没で渡辺石材社長と会見 道義的責任を感じるが… 二段掘りは別の場所 事故対策委の結論否定 一問一答 埋め戻し 行政も負担を さらに小崩落続く 山林陥没周辺で	
1989	H1	5	9	朝日	朝		833		大谷の陥没 制限区域にも見舞金 市 日用品などの支給も 県会特別委 現地を視察	大谷地区被災者対策連絡会 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	5	9	下野			833		陥没現場など視察 県議会大谷特別委 9月末までに報告書	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	5	9	下野			833		あの穴が人生変えた 客避難、店たたむしか 家探しに病気 患う人も 家族会議を每晚 借金を返さねば 大地が崩れた 大谷陥没から3ヵ月 上	
1989	H1	5	9	栃木			833		陥没のツメ跡、目で 県議会特別委 大谷を現地調査	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	5	9	読売	朝		833		陥没現場など調査 県会特別委、大谷跡地で	緊急対策調査特別委員会
1989	H1	5	10	下野			833		何も解決していない “補償” 避ける行政 被災者の会も 足並み乱れ 3ヵ月間くぎづけ 予知網完備まだ先 大地が崩れた 大谷陥没から3ヵ月 中	坂本地区被災者の会
1989	H1	5	10	読売	朝	栃	833		大谷陥没3ヵ月 活路まだつかめず 「危険」イメージ、町 覆う 県 市 石材組合 イライラ募るばかり 住民	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	5	10	読売	朝		833		魅力は取り戻せるか 自然の力がまさる しばらく足遠のく 悪いイメージない 危険は残るかも	
1989	H1	5	11	下野			833		埋め戻してほしい 「筋違い」及び腰の県 住民の機運が糸口に… 住民ら署名運動 鈴付け役が始動	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	5	11	下野			833		共産市議が市に申し立て 「大谷」の図面で	
1989	H1	5	11	栃木			833		混迷 「生活保障はだれが」 被災者にいら立ち 被災者意識にズレ 「問題の再検討を」 大谷陥没から3ヵ月 上	坂本地区被災者の会
1989	H1	5	11	栃木			833		「大谷石採掘跡図面非公開取り消しを」 共産市議が異議申立書	
1989	H1	5	11	毎日	朝		833		宇都宮 「採掘図面、公開すべき」 共産市議が異議申し立て	
1989	H1	5	11	読売	朝		833		非公開に異議 大谷採掘調査図など	
1989	H1	5	12	栃木			833		人災 「乱掘外にも原因が」 業者側、独自の見方 二段掘りは原因か それぞれの3ヵ月 大谷陥没から3ヵ月 下	
1989	H1	5	16	下野			833		我が家の地下測量して 大谷陥没 西側住民が要望書	
1989	H1	5	17	下野			833		大勢は埋め戻し 大谷陥没 地元対策協が幹事会	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	5	17	栃木			833		埋め戻しの方向へ 城山地区振興対策連絡協 幹事会で確認	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	5	17	毎日	朝		833		「埋め戻し」求め合意 対策連幹事会 住民の要望書を検討	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	5	20	下野			833		大谷陥没 城山東小など地下調査 宇都宮市 空洞の有無を確認 3ヵ所、7月にも実施 住宅購入の助成も決定	大谷地区被災者のための宅地取得の助成
1989	H1	5	21	日経	朝		833		宇都宮の大谷石採掘跡陥没現場 月内にボーリング 栃木県 委託業者決まる	
1989	H1	5	21	読売	朝	栃	833		大谷周辺 人工地震で坑内調査 宇都宮市が方針 市施設の安全確認へ	
1989	H1	5	23	朝日	朝		833		大谷の採石場跡陥没事故 渡辺三男・石材工業社長 道義的責任は感じる 県の「乱掘説」を否定 資料を示して熱弁	
1989	H1	5	24	栃木			833		大谷陥没 県が来週にも着査着手 20ヵ所をボーリング 市も市所有施設3ヵ所で	
1989	H1	5	27	栃木			833		被災農家に共済金支払う 大谷陥没で県共済連が初適用 今月中、3世帯に 原因は“複合的”と判断 現地にやっと 明るい表情	
1989	H1	5	28	毎日	朝		833		県共済農連 共済支払い決める 大谷陥没被害3農家に	栃木県共済農業協同組合連合会
1989	H1	6	3	下野			833		埋め戻しが必要との結論 大谷陥没で対策協	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	6	3	栃木			833		埋め戻し具体化へ 城山地区振興対策連絡協 住民の意向確認 大谷陥没	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	6	6	下野			833		県がボーリング調査 大谷の陥没事故 今週末までに20ヵ所 予定	
1989	H1	6	6	栃木			833		大谷陥没きょうから調査 県が4ヵ所 ボーリングで詳細に 地震計が数度大きな揺れ	
1989	H1	6	7	朝日	朝		833		県ボーリング調査 大谷陥没地周辺四ヵ所 空洞の実態把握へ	
1989	H1	6	7	栃木			833		ボーリング調査始まる 大谷陥没 対象範囲広げ細部まで	
1989	H1	6	7	読売	朝		833		ボーリング調査開始 大谷陥没	
1989	H1	6	17	下野			833		大谷の全採取場立ち入り検査へ 県、本年度まず20ヵ所実施 安全管理などチェック	栃木県工業課 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	6	17	栃木			833		採石場立ち入り検査 今月下旬にも開始 大谷陥没対策委 操業中の53ヵ所 坑内状況チェックへ ボーリング調査 位置を公表	栃木県工業課 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 採石災害防止技術指導員 採取計画変更命令 緊急措置命令 災害防止命令

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	6	17	日経	朝		833		全採石場立ち入り検査 栃木県が陥没事故対策 91年度メドに実施	
1989	H1	6	17	毎日	朝		833		14日深夜、観測不能に 大谷の陥没地周辺地震計 付近の落盤が原因	
1989	H1	6	24	朝日	朝		833		大勢は第三セクター 大谷の陥没事故で埋め戻し案を検討	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合
1989	H1	6	24	下野			833		埋め戻しに3具体策 大谷石材協 調査資料を提出	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	6	24	栃木			833		埋め戻しの具体案提示 第三セクター方式検討	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合
1989	H1	6	24	毎日	朝		833		埋め戻し法は三種類 大谷石採掘跡陥没事故	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合
1989	H1	6	26	朝日	朝		833		新たに被災者の会設置 大谷陥没 グループ再編目的	大谷陥没被害者の会
1989	H1	6	26	下野			833		被災者の会が“再出発” 大谷陥没事故坂本地区住民 新組織で問題協議	坂本地区陥没被災者の会 坂本地区被災者の会
1989	H1	6	26	栃木			833		大谷陥没 「被災者の会」を再編 協力し合って問題解決へ 民生面の対策に重点 旧組織を包括し32世帯へ	坂本地区被災者の会 坂本陥没被災者の会
1989	H1	6	27	栃木			833		操業中の採石場チェック 大谷 県が坑内立ち入り検査	栃木県工業課 採石災害防止技術指導員 大谷石材協同組合 採取計画変更命令 緊急措置命令 災害防止命令
1989	H1	6	29	下野		3	833		石材業者が埋め戻し案 大谷陥没問題 地下工事の土砂利用 7月1日住民へ説明会 独自行動に批判も	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合
1989	H1	7	2	朝日	朝		833		新被災者の会 30人が初会合 大谷石採石場陥没	坂本陥没被災者の会
1989	H1	7	2	下野			833		埋め戻し案を提示 大谷陥没周辺 8石材業者 住民に協力求める	アースドリル工法 坂本地区陥没被災者の会
1989	H1	7	2	栃木			833		被災者の会が初会合 土砂埋め戻しなど説明 大谷	坂本地区被災者の会 大谷陥没被災者の会 地下大深度構造物開発計画
1989	H1	7	2	読売	朝		833		「大谷陥没」から4か月余 「立ち入り制限区域」の範囲 近く見直し検討 宇都宮市 宇都宮市 空洞の調査着手 地震計など駆使し	浅層反射法
1989	H1	7	3	毎日	朝		833		来月 大谷石採石場跡地 ダンス公演中止に 陥没の影響大きく 「客集めに杭」と舞踊家	ストーン・フェスティバル 折田克子
1989	H1	7	4	読売	朝		833		宇都宮・大谷の陥没採石跡埋め戻し 東京の建設残土で被災者の会で業者側提案	坂本陥没被災者の会
1989	H1	7	18	栃木			833		融資あっせんを説明 市側 被災者 早く自宅に戻りたい 大谷陥没問題	大谷地区被災者対策連絡会 宅地取得資金融資あっせん・利子補給制度 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	7	19	下野			833		大谷 陥没地周辺で大きな振動 地震計は5回記録 被害広がる可能性も 天盤崩落か支柱倒壊か	
1989	H1	7	19	栃木			833		最大の揺れ大谷襲う 陥没地北側地下で落盤か	
1989	H1	7	26	栃木			833		大谷陥没地 立ち入り禁止・制限区域 来月、見直しへ協議 ボーリング新たに実施へ	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区被災者対策連絡会 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	7	27	朝日	朝	栃	833		採掘跡に地震計設置 監視システム確立へ 大谷の陥没事故で県	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 トリガースタート監視システム 観測システム委員会
1989	H1	7	27	下野			833		大谷陥没被災住民 “立ち入り禁止” 縮小迫る 「もう家に帰りたい」 市側は検討約束 懸念される実力行使	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	7	27	下野			833		大谷の地下を監視 県が「観測システム計画」公表 6地区に地震計埋設へ	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	7	27	栃木			833		採石場跡に観測システム 大谷陥没で県が計画 地震計でデータ解析 来月中旬にも事業化 ボーリングも拡大	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 観測システム委員会 大谷採石場跡地の調査、観測システム整備の経費 観測マニュアル 予知・警報システム
1989	H1	7	27	日経	朝		833		パソコンで異常監視 栃木県 大谷陥没事故対策で	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 常時監視システム トリガースタート監視システム 観測システム委員会
1989	H1	7	27	毎日	朝		833		6地区、90個の地震計 大谷陥没対策特別委 来月中旬に埋設	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会 観測システム委員会 大谷地区採取場跡地緊急特別対策事業費 常時監視システム トリガースタート監視システム
1989	H1	7	27	読売	朝		833		90か所に地震計 県の「大谷陥没」観測システム 振動の原因、危険度分析	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	8	2	下野			833		制限区域縮小は尚早 大谷の陥没で対策連絡会議 県の調査終了待ち 陥没地埋め戻し基本姿勢固める	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	8	2	栃木			833		大谷陥没地 立ち入り禁止・制限見直し先送り 結論は9月以降に 被災者から不満の声も 埋め戻しは産廃で 材料の安全性が大前提	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区被災者対策連絡会 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	8	3	下野			833		職員が廃物利用で作製 大谷陥没あればサイレン 危険区域の民家に設置 宇都宮市消防本部	
1989	H1	8	3	栃木			833		大谷陥没地に自動警報 宇都宮市消防本部 システム考案し仮設	
1989	H1	8	5	下野			833		地震計、2回大揺れ 大谷の陥没事故 前回と同じ所で崩落か	
1989	H1	8	5	栃木			833		大谷、また揺れる 地震計が4回の振動記録	
1989	H1	8	5	毎日	朝		833		大谷採石場で「ドーン」 大きな音と揺れ	
1989	H1	8	5	読売	朝		833		大谷陥没の地震計 大きな揺れ記録 北側地下で落盤？ 2回にわたり 陥没広がる前兆か	
1989	H1	8	6	朝日	朝		833		大谷陥没半年 揺れの周期狭まる 地震計が振り切れ 県、監視強め注意喚起 東側で亀裂も広がる	
1989	H1	8	6	下野			833		大深度土砂埋め戻しを 大谷陥没で被災者の会	坂本陥没被災者の会
1989	H1	8	6	栃木			833		埋め戻しは土砂で 大谷・被災者の会が会合 初めて意向を示す	坂本陥没被災者の会
1989	H1	8	10	下野			833		石材店付近の立ち入り制限 大谷の陥没現場北東部	
1989	H1	8	10	栃木			833		大谷陥没から半年 立ち入り禁止拡大へ 石材店が自主的に	半田石材店 城山地区振興対策連絡協議会 大深度土砂

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	8	11	下野			833		大谷・地区対策協「第3セクターで」全体会議で結論被災者の会は再検討	城山地区振興対策連絡協議会 大深度土砂 坂本陥没被災者の会
1989	H1	8	11	下野			833		いつまで続くのか… 4368時間の警戒 消防士ら疲労に徒労感も 今は恐怖感も薄れ 穴を埋めない限り 大地が崩れた 大谷陥没から半年 上	
1989	H1	8	11	読売	朝	栃	833		「大谷陥没」から半年 廃坑を埋め戻しへ 第3セクター案 地元協議会が決定 建設残土利用で検討 有害物混入を懸念	城山地区振興対策連絡協議会 大深度土砂 坂本陥没被災者の会
1989	H1	8	12	下野			833		とにかく帰りたい 近くて遠いわが家 “強行” 思いとどまったが 「やっちまおう」と 来月解除しなければ 大地が崩れた 大谷陥没から半年 中	
1989	H1	8	12	栃木			833		思いは双眼鏡の先に 家に帰りたい 一変した被災者の生活 模索する大谷 一陥没から半年― 上	
1989	H1	8	13	下野			833		埋め戻し論議やマ場に 業界内部の対立露呈 2案接点なく戸惑う住民 大深度土砂を含めて 互いの主張言うだけ 大地が崩れた 大谷陥没から半年 下 大谷陥没埋め戻し 2案で被災住民も対立	城山地区振興対策連絡協議会 坂本地区陥没被災者の会
1989	H1	8	13	栃木			833		説明会開催を要請へ 大谷・被災者の会会合 「結論はまだ早い」	坂本陥没被災者の会 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	8	13	毎日	朝		833		大谷陥没対策に取り組む湯沢・城山自治会長 坂本地区の埋め戻し 土砂でもかまわない サンデーインタビュー	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	8	14	栃木			833		埋め戻し実現はいつ 再生への展望は なお“揺れ動く” 地元 模索する大谷 一陥没から半年― 下	坂本陥没被災者の会 城山地区振興対策連絡協議会 大深度土砂 産業廃棄物
1989	H1	8	17	栃木			833		地下空洞正確把握へ 大谷陥没 電気・重力探査を検討	栃木県工業課
1989	H1	8	20	下野			833		大深度土砂使い3年で埋め戻し 大谷陥没で業者説明会	
1989	H1	8	20	栃木			833		提案者から説明受ける 大谷の埋め戻し案 被災者ら	
1989	H1	8	21	朝日	朝		833		大谷陥没から半年、現状と対策は 安全性の確認を急ぐ 加藤恒男・宇都宮市助役 埋め戻し方法を検討中 “流浪の生活” へあせり	
1989	H1	8	22	朝日	朝		833		大谷陥没から半年 「埋め戻し」の方法で揺れる 地元対策協と石材業者が絡み 事業主体や工法をめぐり 不満くすぶる住民	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合 大深度土砂 第三セクター方式
1989	H1	8	24	下野			833		陥没報知にサイレン 宇都宮大谷町 市消防本部が設置	宇都宮市消防本部
1989	H1	8	24	栃木			833		自動サイレンを設置 大谷 陥没地周辺に3カ所	宇都宮市消防本部
1989	H1	8	25	下野			833		大谷で歩道が陥没 姿川の浸食で護岸壁崩落	
1989	H1	8	25	栃木			833		大谷で護岸崩れ道路に穴 陥没には関係なし 住民、関係者ホッと	
1989	H1	8	28	下野			833		大谷廃坑の体積、強度、天盤の厚さ 県、安全性調査法確立へ 2カ所モデルに現行技術を総動員 「対策協」も設置、予算請求	大谷石採取場跡地安全対策協議会 実態調査モデル事業
1989	H1	8	30	下野			833		陥没埋め戻し 65億円掛かる 知事、試算明らかに	
1989	H1	8	30	栃木			833		埋め戻しは大深度土砂で 大谷坂本地区住民 振興対策協に意向	坂本地区東自治会西自治会 坂本陥没被災者の会 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	8	31	下野			833		近く石材10業者と協議 城山対策連絡協が幹事会	城山地区振興対策連絡協議会 大谷坂本地区陥没隣接坑内採石跡地埋め戻しに関する計画 仮称・大谷地下埋め戻しプロジェクト委員会
1989	H1	8	31	下野			833		地震計埋設 地元の説明 県工業課 紛糾恐れ非公開 大谷の陥没	
1989	H1	8	31	栃木			833		大谷陥没 埋め戻し案を一本化へ 振興対策協 10業者と講義決定 地震計95個を埋設 県工業課 観測システムで説明会	城山地区振興対策連絡協議会 大谷地下埋め戻しプロジェクト委員会
1989	H1	9	2	日経	朝		833		可能か「陥没予知」 観測システムに期待 欠かせぬデータの蓄積 スコープ	川崎地質
1989	H1	9	3	下野			833		地震計に大揺れ9回 大谷、天盤が崩落か 大深度土砂で埋め戻しを 大谷の一部住民が嘆願	
1989	H1	9	3	栃木			833		地震計に揺れ8回 大谷 伸縮計には変化なし	
1989	H1	9	3	栃木			833		大谷の埋め戻し案は平行線 坂本陥没被災者の会が話し合い	
1989	H1	9	5	下野			833		陥没西側 試験的埋め戻し 大谷 石材10業者が来月にも	城山地区振興対策連絡協議会 大谷地下埋め戻しプロジェクト委員会
1989	H1	9	5	栃木			833		大谷埋め戻し「大深度土砂で実験的に」 業者側が着工申し入れ	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	9	6	朝日	朝		833		緊急予備調査11月には実施 大谷の陥没	
1989	H1	9	7	読売	朝		833		大谷の陥没現場 埋め戻し実験へ 建設残土を使い 廃坑持つ10業者 水抜き東京から運び	大谷地下埋め戻しプロジェクト委員会
1989	H1	9	8	朝日	朝		833		大谷採石場跡 県道沿いで空洞や二段掘り 広い範囲に危険性 県議会委報告 天盤の薄い地点も	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	9	8	下野			833		県道沿いに“不安” 2カ所 大谷陥没事故ボーリング調査結果 天盤の厚さ基準以下 空洞も18カ所 県、早急に再調査	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	9	8	栃木			833		県道近辺で違反採掘 2カ所 一つは2段掘り 大谷陥没で県がボーリング結果	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	9	8	毎日	朝		833		県道のすぐ脇に天盤の薄い 無許可、二段掘りの採石跡地 県にボーリング調査要請 調査特別委	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	9	9	下野			833		禁止区域見直しへ 大谷陥没 今月末、関係機関が会議	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	9	9	栃木			833		試験埋め戻しは県道下？ 大谷陥没 事実確認へ県方針 工事許可絡み新局面も	大谷地下プロジェクト委員会
1989	H1	9	9	毎日	朝		833		家の真下に不気味な空洞 底知れぬ恐怖におののく県道沿線住民 「早く埋め戻して」	
1989	H1	9	13	朝日	朝		833		大谷街道沿いさらに調査 知事会見	
1989	H1	9	13	下野			833		大谷地区の県道、河川周辺 早急にボーリング 知事会見	
1989	H1	9	13	栃木			833		大谷陥没 県道、河川をボーリング 知事会見 早急に実態把握へ	
1989	H1	9	13	毎日	朝		833		県が近く緊急ボーリング 県道の採石跡地	
1989	H1	9	13	読売	朝		833		大谷陥没 県のボーリング調査 周辺の県道などでも	
1989	H1	9	15	下野			833		市道のボーリングは現在の結果待ち 大谷陥没で宇都宮市	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	9	15	栃木			833		「市道安全確認に努める」 大谷陥没で市長答弁	
1989	H1	9	17	下野			833		産廃不法投棄の疑い 大谷陥没問題 対策協で指摘 石材店の土地に土砂搬入 大深度土砂 試験埋め戻し計画地元説明	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	9	17	栃木			833		大谷埋め戻し 城山地区振興対策連絡協 公害保証金を要請 10業者と今月末再協議へ 埋め戻しは行政側と協力説明会で10業者	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	9	17	毎日	朝		833		事業計画書提出など3点 住民、業者に対策求める	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	9	17	読売	朝		833		大谷陥没「埋め戻し」保留要請へ 地元連絡協 使用土の安全性確認で	城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	9	19	毎日	朝		833		採掘新戸40メートル以内/埋め戻し業務/残柱率高める 大谷石採掘に新基準 「大谷石材安全協」が原案まとめる 安全性に留意 県と協議し適用へ “抜本的な安全策を” 「県会特別委」が報告書	大谷石採石場の災害防止並びに認可に伴う実施計画案 大谷石材安全協議会 採石技術指導基準 大谷石採石技術指針 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1989	H1	9	20	毎日	朝		833		審査ストップ 陥没余波 10件越す大谷石採掘更新申請 認可下りないまま 「安全体制」に慎重な県	
1989	H1	9		栃木			833		陥没被災者に見舞金 大谷石材協組と城山地区連合自治会 29世帯に370万円	大谷石材協同組合 坂本陥没被災者の会
1989	H1	10	3	朝日	朝		833		大谷石採掘 業者が自主基準 規制強化し県に提出へ	大谷採掘基準 大谷石材安全協議会
1989	H1	10	3	下野			833		大谷陥没 県が掘削調査へ 姿側沿いなど25箇所 1億2000万円かけ来春まで 採掘認可 新基準づくり審査	
1989	H1	10	3	毎日	朝		833		大谷街道でもボーリング 大谷陥没事故対策で県 今月末から半年 姿川も含め25ヵ所 並行して「電気探査」も 採掘申請すべて保留に	
1989	H1	10	3	読売	朝		833		大谷石の採石申請 陥没後、許可ゼロ 「厳しすぎぬか」県会質疑 下旬から25か所で 陥没事故対策調査 2地点に薄い岩盤	
1989	H1	10	8	下野			833		事故反省採石厳しく 大谷石材組合 新基準案、全会一致で承認 埋め戻し第3セクター案で	大谷石材協同組合 城山地区振興対策協議会
1989	H1	10	8	栃木			833		10業者足並み乱れる 埋め戻し 大谷石材組合 第3セクター支持 10業者の代表 具体性なく不安	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会 大深度土砂利用案
1989	H1	10	8	栃木			833		大谷石材組合 採掘基準、運用を強化 「実施計画」県に提出へ	大谷石材協同組合 大谷石採取場の災害防止並びに認可に伴う実施計画技術指導基準
1989	H1	10	8	毎日	朝		833		大谷石材協同組合 採掘基準を見直し 残柱率高めるなど7項目	大谷石採取場の災害防止並びに認可に伴う実施計画案 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	10	9	下野			833		大谷 5ヵ月ぶり 自宅味わう 制限区域の1家族「避難生活に疲れ」決断 帰宅の道 開かれるか 12日に連絡会 判断迫られる行政	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1989	H1	10	10	下野			833		今も地下で落盤や崩落 大谷 宇大教授、データ分析	宇都宮大学教育学部地震研究グループ 大谷石採石場陥没地における地下破壊活動の観測
1989	H1	10	10	栃木			833		大谷避難住民 帰宅へ“証言テープ” 「陥没の予兆ない」12日 警戒区域見直しを協議 行政側 安全性の判断難しい	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 災害対策基本法 市町村長の警戒区域設定権等
1989	H1	10	13	下野			833		大谷 9世帯30人 自宅へ 連絡会議が“許可” 当面、制限区域に格下げ 「またいつ帰らない」 再発危惧する人も「城山東小など安全」 宇都宮市 地下調査結果を公表	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 災害対策基本法 坂本地区陥没被災者の会
1989	H1	10	13	栃木			833		大谷対策連絡会議 立ち入り禁止一部緩和 陥没地西 9世帯帰宅可能に	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 坂本地区陥没被災者の会
1989	H1	10	14	朝日	朝		833		7ヵ月ぶりのわが家に喜び 大谷陥没地区 帰宅始まる 禁止区域一部緩和 四世帯家の手入れ 地震計の揺れに不安も	
1989	H1	10	14	下野			833		被災地に久々の活気 大谷陥没 4世帯が“わが家”へ	
1989	H1	10	14	栃木			833		大谷避難住民 7ヵ月ぶりわが家へ 4世帯が帰宅準備 立ち入り禁止区域 安全対策に強い願い	
1989	H1	10	14	毎日	朝		833		7ヵ月ぶりの帰宅… 大谷陥没一部住民 「我が家一番」「もういや」 “安全”に思い複雑	
1989	H1	10	14	読売	朝	栃	833		ああ…7ヵ月ぶり 自宅に帰れる！ 3世帯が準備開始 「立ち入り禁止」縮小 大谷陥没	
1989	H1	10	17	栃木			833		大谷埋め戻し案、一本化 第3セクター 業者含め準備委発足へ	城山地区振興対策連絡協議会 大深度土砂 埋め戻し第三セクター設立委員会 大谷石材組合全員協議会
1989	H1	10	21	毎日	朝		833		24時間体制で震動記録 大谷石採取場跡地観測所開所	大谷石材協同組合 観測システム委員会
1989	H1	11	9	下野			833		大谷陥没 被災者の調整区域への移転 特例措置基準まとまる	
1989	H1	11	10	朝日	朝		833		大谷陥没で第三セクター 設置へ陳情決める 準備委初会合 埋め戻しも一本化	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	11	10	下野			833		埋め戻し官民一体で 第三セクター設立へ準備委	第三セクター設立準備委員会 大深度土砂 城山地区振興対策連絡協議会
1989	H1	11	10	栃木			833		第3セクター設立準備委が発足 大谷	城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会
1989	H1	11	11	下野			833		認可凍結 来月にも解除 大谷石の新規採掘・更新 基準見直し詰めへ	
1989	H1	11	28	下野			833		大谷陥没埋め戻し 第三セクター参画を 地元対策協が県、市に陳情	城山地区振興対策連絡協議会 大谷地区陥没事故処理と城山地区振興対策に対する陳情
1989	H1	11	28	栃木			833		大谷埋め戻し “3セク” 化求め陳情書 対策協が市議会へ「市の積極対応を」	城山地区振興対策連絡協議会 大谷地区陥没事故処理と城山地区振興対策に対する陳情書 第三セクター設立準備委員会
1989	H1	11	29	下野			833		大谷石採取凍結解除 知事表明 来月の新基準決定後	
1989	H1	11	29	栃木			833		年内にも審査再開 大谷採掘で知事が言明	
1989	H1	12	8	下野			833		大谷陥没 埋め戻しに積極対応を 地元住民代表が市に要望	大谷地区被災者対策連絡会
1989	H1	12	8	栃木			833		「一刻も早く家に」 大谷被災者対策委 埋め戻しを訴える 第3セクター協力呼びかけ 湯沢会長	城山地区被災者対策連絡会 城山地区振興対策連絡協議会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1989	H1	12	8	毎日	朝		833		大谷石地下採掘場跡地 住民の振興策に障壁 行政側と大きいズレ	城山地区振興対策連絡協議会大谷地区被災者対策連絡会 第三セクター設立準備委員会 大谷地区陥没事故処理と城山地区振興対策に関する陳情書
1989	H1	12	9	下野			833		大谷石採取場跡地利用に助成 通産省、補正予算要求	通産省資源エネルギー庁
1989	H1	12	12	読売	朝		833		大谷陥没 安全対策で公社設立へ 権、宇都宮市など来年3月メド 20億の基金運用	財団法人大谷地域整備公社 跡地安全基金 通産省 安全対策費補助金
1989	H1	12	15	栃木			833		公益法人を設立へ 大谷陥没事故対策 安全観測などに基金	財団法人大谷地域整備公社 安全対策費補助金
1989	H1	12	15	栃木			833		公園計画変更なし 増山市長 安全確認を優先し推進	大谷シンボル公園
1989	H1	12	15	日経	朝		833		大谷陥没対策で基金 国・栃木県・宇都宮市 総額20億円の構想 「大谷シンボル公演」 緑地懇談会の議題に 宇都宮市	資源エネルギー庁 跡地安全基金 財団法人大谷地域整備公社 公園緑地懇談会
1989	H1	12	15	毎日	朝		833		大谷石採掘場跡地 復興に「基金」を設立 公社をつくり運営 廃坑実態調査など実施 大谷活性化計画前向きに実施 宇都宮市長が答弁	通産省資源エネルギー庁 財団法人大谷地域整備公社 大谷石採取場跡地安全対策協議会 大谷地区活性化計画
1989	H1	12	19	栃木			833		2月に大谷採掘跡調査 国補助にらみ 事業費は繰り越し 県商工部 大谷埋め戻し「市参画」陳情 宇都宮市議会が採択	栃木県商工労働観光部 城山地区振興対策連絡協議会 大谷地区陥没事故処理と城山地区振興対策に対する陳情 第三セクター設立準備委員会
1989	H1	12	19	栃木			833		大谷陥没 いまだ続く眠れぬ夜 埋め戻しに願い切実 '89ニュースファイル 1	
1989	H1	12	19	毎日	朝		833		大谷地区緊急予備調査費 来年度に繰り越し 調査の正確さ期し先送り	大谷地区採取場跡地緊急特別対策事業費
1989	H1	12	24	読売	朝		833		大谷の大穴 不安と祈りの年越 師走の赤灯 交番24時8	
1989	H1	12	27	日経	朝		833		大谷陥没安全対策 国の補助確定 栃木県が基金運営公社	財団法人大谷地域整備公社
1989	H1	12	28	栃木			833		大谷石摂取計画 新認可基準でスタート 測量図面を厳正に 採石技術基準の強化	栃木県商工労働観光部 大谷石材協同組合
1990	H2	1	5	宇都宮よみうり			833		どうなる大谷 大陥没 重い後遺症 不安感との“長期戦” 地区全体に観測の網 安全対策 早急な埋め戻し希望 避難生活 安全強調する地図も 観光振興	
1990	H2	1	24	栃木			833		全体の復旧は年度内に 大谷観測火災で知事	大谷石採取場跡地観測システム
1990	H2	1	24	読売	朝		833		大谷石跡地観測所の早期復旧に知事意欲	大谷石採取場跡地観測所
1990	H2	1	25	下野			833		平和塔	
1990	H2	1	28	日経	朝		833		栃木県、大谷石跡地対策で“司令部” 専門協あす初会合 観測データ判定へ指針	大谷石採取場跡地安全対策協議会 観測システム委員会
1990	H2	1	30	下野			833		大谷陥没 県が安全対策協設置 識者が事故予測ヘスクラム	大谷石採取場跡地安全対策協議会 観測システム委員会 大谷地域整備公社 緊急予備調査
1990	H2	1	30	栃木			833		「大谷安全対策協」を設立 観測データを解析 学者加え専門的に 県 避難勧告など有効活用	大谷石採取場跡地安全対策協議会 観測システム委員会
1990	H2	1	30	毎日	朝		833		陥没予知マニュアル作りへ 観測部会設置 大谷石採取場跡地安全対策協が初会合	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1990	H2	2	7	下野			833		大谷陥没穴 採石廃材で埋め戻し 石材協組合が提案 無害、量の確保も可能 住民代表ら近く協議	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	2	8	栃木			833		苦悩の避難生活続く 訴訟いまだ検討段階 寂しい話し合い 「行動」と課題と 大谷陥没 あれから一年 上	坂本陥没被災者の会 坂本地区被災者の会
1990	H2	2	8	読売	朝		833		大谷陥没 埋め戻し本格始動へ 県、技術面で協力 業者らに資料提供へ	財団法人大谷地域整備公社 第三セクター設立準備委員会 大谷石材協同組合
1990	H2	2	9	栃木			833		観光面に長く暗い影 シーズン前に気もむ 昨年の遠足はゼロ 復興には埋め戻し 大谷陥没 あれから一年中	
1990	H2	2	9	読売	朝		833		大谷陥没から1年 続く落盤、消えぬ不安 訴訟の見通しまだ立たず 地の揺れ 付近住民 東側では1日1回小規模な揺れ	坂本地区被災者の会
1990	H2	2	10	朝日	朝		833		住民の不安消えず 大谷陥没から一年 小さなゆれいまでも続く	
1990	H2	2	10	下野			833		恐怖と怒り薄れ 住民の追及 腰砕け 地縁、血縁が足かせに 訴訟へ支持少なく「私に責任はない」 大地が崩れた 大谷陥没から1年 上	坂本地区陥没被災者の会
1990	H2	2	10	栃木			833		埋め戻しに“夢”託す 前進の兆しようやく “行政参画”に展望 具体化には難問も 大谷陥没 あれから一年 下	大深度土砂案 城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会 大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1990	H2	2	10	毎日	朝		833		陥没の大谷 避難住民が賠償訴訟へ 県、採掘業者など相手に	
1990	H2	2	11	下野			833		陥没穴 埋まるか 「業者で修復」と県 こっぱ使い埋め戻し 業者に不協和音も 市民感情許さない 廃材でも損得勘定 大地が崩れた 大谷陥没から1年 中	
1990	H2	2	11	毎日	朝		833		大谷の陥没で提訴予定の篠崎さん 民法上の時効中断のため 栃・建物の売り主に賠償を請求	
1990	H2	2	12	下野			833		石切り 見切り 集まらぬ労働力 「資源枯渇」も追い打ち 「大地からの警告」 転換が必要だが… 大地が崩れた 大谷陥没から1年 下	
1990	H2	2	12	下野			833		陥没の苦悩消えず <大谷・被災者の会が集会> 業者と埋め戻しで対話	坂本地区陥没被災者の会 こっぱ採石廃材
1990	H2	2	12	栃木			833		大谷陥没から1年 救済求め街頭書名 「被災者の会」が方針	坂本陥没被災者の会
1990	H2	2	12	毎日	朝		833		補償要求検討へ 「大谷陥没被災者の会」	
1990	H2	2	12	読売	朝		833		大谷陥没一周年で会合開く 被災者の会	坂本陥没被災者の会
1990	H2	2	15	下野			833		大谷陥没 廃材で埋め戻し了承 城山地区対策連協 石材協組案受け入れ	城山地区振興対策連絡協議会 こっぱ 大谷石材協同組合

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1990	H2	2	15	栃木		15	833		大谷の安全対策 本格化 採石廃材で埋め戻し 業者の自主点検を義務化 協同で陥没地を点検 県、市、石材組合など	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合 災害防止講習会 第三セクター設立準備委員会 大谷石採取場立ち入り検査実施要領案 大谷石採取場自主災害防止検査実施要領案 岩石採取場立ち入り検査実施要領
1990	H2	2	15	毎日	朝		833		大谷石材協組 「協力し陥没地埋め戻す」 周辺廃坑は第3セクターで 2本立て復興へ	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合 こっば 採石廃材
1990	H2	2	23	下野			833		廃坑処理に指導、助言 大谷石採取場跡地対策で県と宇都宮市 「整備公社」事業で合意	
1990	H2	2	23	栃木			833		大谷地域整備公社設立で 市の財政負担を説明 基金など5億円見込む 宇都宮市議会各派代表社会	
1990	H2	2	25	朝日	朝		833		落盤事故で一人が不明 大谷石採石場	
1990	H2	2	25	朝日	朝		833		大谷採石場落盤事故 崩落続き救出難航 陥没地近く住民不安	
1990	H2	2	25	下野			833		落盤 作業員下敷き 大谷 近づけず救出難航	
1990	H2	2	25	栃木			833		採石20年のベテランも読めなかった 落盤の恐怖まざまざ 安全策本格化の矢先 大谷 関係者、ショック隠せず 救出活動 事故当時 行政側 家族周辺 落盤記録	
1990	H2	2	25	栃木			833		大谷石採掘坑で落盤 岩盤50トン 作業員1人が下敷き	
1990	H2	2	25	毎日	朝		833		大谷石採石場で落盤 1人が生き埋め 宇都宮	
1990	H2	2	25	読売	朝	栃	833		大谷採石場で落盤事故 「また陥没？」不安の住民 「ドーン」と鈍い音 作業員1人が下敷き 天盤の修理作業中 県が実態調査着手 「お父さんが…」 肩落とす渡辺さんの家族	
1990	H2	2	26	朝日	朝		833		遺体で…残念な結果に 大谷採石場落盤事故 安全管理調べる	
1990	H2	2	26	下野			833		大谷、落盤事故で下敷き 作業員を遺体で収容	
1990	H2	2	26	栃木			833		大谷落盤事故 下敷きの作業員遺体で収容 直撃請けほぼ即死状態 遺族、悲しみの対面	
1990	H2	2	26	毎日	朝		833		大谷石採石場崩落生き埋め 渡辺さん変わり果てた姿で 今月16日 安全点検したばかり 危険な中、仲間が立て坑から“救出”したが 昭和55年以降初 死亡事故にショック	
1990	H2	2	26	読売	朝		833		下敷き作業員 遺体で 大谷の落盤	
1990	H2	3	6	栃木			833		県、市から派遣職員5人を配置 大谷地域整備公社	栃木県商工労働観光部
1990	H2	3	7	下野			833		大谷陥没 坂本地区で観測再開 今月末から本格稼働へ	大谷石採取場跡地観測所
1990	H2	3	7	毎日	朝		833		再建、来月稼働へ 焼失の大谷石採取場跡地観測所	
1990	H2	3	8	読売	朝		833		落盤予知カン頼り 大谷の作業員事故死 命がけ 採石職人 行政の安全対策が急務 83人目の犠牲者に 「死の恐怖」いつも 追跡	危険屋
1990	H2	3	10	日経	朝		833		宇都宮の採石場跡陥没事故 危険地域の調査基金設立を補助 通産省・資源エネルギー庁	通産省資源エネルギー庁
1990	H2	3	10	読売	朝		833		全焼の大谷観測所 今月末、復旧へ 2か月遅れ本格始動	川崎地質
1990	H2	3	16	下野			833		廃坑調査、埋め戻しなど確立へ 大谷整備公社が発足 設立者会議 役員、事業計画決める	
1990	H2	3	17	栃木			833		理事長に福田氏選任 大谷地域整備公社 正式発足は今月末に	
1990	H2	3	18	朝日	朝		833		大谷で新しい陥没 雑木林、穴広がり落ちる	
1990	H2	3	19	下野			833		大谷で新たな陥没 廃坑跡、拡大の危険はなし	
1990	H2	3	21	下野			833		大谷陥没跡 廃石材で埋め戻し 組合、6月ごろに実施	大谷石材協同組合 こっば 大谷地区災害対策復旧委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	3	28	下野			833		大谷 新たな亀裂走る 危険区域3000平方メートル追加	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	28	栃木			833		大谷 陥没地北側で亀裂拡大 3000平方メートルを危険区域に	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	28	毎日	朝		833		新たに立ち入り禁止区域を設置 大谷石採石場跡地	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	28	読売	朝		833		大谷 「立ち入り禁止」拡大 対策連絡会議 断層による？ 亀裂で	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	29	朝日	朝		833		新たに3000平方メートル立ち入り禁止に 大谷で亀裂拡大	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	29	朝日	夕		833		裏山などまた陥没 大谷石の採石場	
1990	H2	3	29	日経	夕		833		大谷でまた陥没 宇都宮 人・民家に被害なし	
1990	H2	3	29	毎日	夕		833		採石場で再陥没 大谷地区 東西130メートル、南北80メートル けが人なし	大谷地区災害対策機関等連絡会議
1990	H2	3	29	毎日	夕		833		「まるで直下型地震」 大谷石採石場陥没 不安再び、周辺住民	
1990	H2	3	29	読売	夕		833		「大谷」また陥没 5千平方メートル、けが人なし 宇都宮	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	30	朝日	朝		833		陥没事故 またか 不安の大谷地区 「予想外」とショック 立ち入り禁止区域広げる	半田石材店 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	30	下野			833		大谷大陥没 激震 ごう音 恐怖再び 安住の夢 やみに沈む 夜明け待ち決死の脱出 奈落思わず巨穴 空から本紙記者 住民への周知に課題残した観測	
1990	H2	3	30	下野			833		大谷でまた大陥没 5000平方メートル、けが人なし	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	30	栃木			833		忘れかけた恐怖再び 観測システム復旧の矢先 大谷再陥没	
1990	H2	3	30	栃木			833		大谷で新たな陥没 一世帯7人が緊急避難 だ円形に5000平方メートル	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	30	日経	朝		833		大谷でまた陥没 宇都宮、被害なし	
1990	H2	3	30	毎日	朝		833		山林、地中にのまれる 大谷石採石場跡地でまた陥没 けが人なし 1世帯7人が避難 連絡会議 新たに禁止区域設定 東西130メートル、南北70メートル、深さ10メートル	半田石材店 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	30	読売	朝		833		「どさーっ」崩れる地面 「もし人が居たら……」 付近の一家避難	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1990	H2	3	30	読売	朝	栃		833	不安の色 つのる住民 「大谷」また陥没 「廃坑埋め戻して！」 「立ち入り禁止」拡大 新たに2万4千平方メートル磁器、場所ビタリ 有効性を証明 県の観測システム	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	3	31	朝日	朝			833	大きな揺れ収まる 大谷の陥没現場 厳戒態勢なお継続	
1990	H2	3	31	下野				833	大谷陥没 山林内に亀裂、断面 きょう改めて現地調査	坂本山 こっぱ山
1990	H2	3	31	栃木				833	大谷再陥没で亀裂拡大 現場では断続的に崩落も	
1990	H2	3	31	毎日	朝			833	大谷の陥没現場 新たに100メートルの亀裂発見 住民らに募る不安 続く変動「ひと雨くれば…」	
1990	H2	3	31	読売	朝			833	24時間常駐で監視 大谷陥没	
1990	H2	4	1	下野				833	山林陥没、新たに確認 大谷 北側、立ち入り禁止	大谷地区災害対策連絡協議会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	4	3	下野				833	不安広がる大谷に光 採石場後に工場 OK 日本建築センター 地下構造の安全を確認 残柱補強しせんべい製造	
1990	H2	4	4	下野				833	「埋め戻し計画」後退 大谷 陥没続発でずれ込む	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策復旧委員会
1990	H2	4	4	栃木				833	大谷陥没地 埋め戻しに自治会同意 石材協組 6月メドに実施へ	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会 災害対策復旧委員会
1990	H2	4	5	朝日	夕			833	大谷石採石場跡の陥没事故 県や業者の責任問い提訴へ 避難住民が3600万円請求	大谷陥没訴訟
1990	H2	4	5	下野				833	大谷陥没 責任論争 法廷へ 県と採石業者など相手取り 避難住民が来月提訴 総額3600万円の賠償求める	大谷陥没訴訟
1990	H2	4	5	栃木				833	代替地震計の設置開始 大谷再陥没で整備公社	
1990	H2	4	6	下野				833	大谷陥没事故 市が対応説明 各派代表者会議	
1990	H2	4	7	日経	朝			833	丸彦製菓の大谷石採取場跡地工場計画 地下構造は「安全」 日本建築センター 条件付きで認める	ストーン・ヒルズ
1990	H2	4	9	栃木				833	大谷埋め戻しに別計画 陥没再発で住民ら検討	
1990	H2	4	10	下野				833	大谷 亀裂拡大で引っ越し 陥没近く of 石材店事務所	
1990	H2	4	10	栃木				833	亀裂拡大で石材店避難 大谷 安全考え自主的に開始	
1990	H2	4	11	朝日	朝			833	陥没地わき 新たなき裂 大谷	
1990	H2	4	12	朝日	朝			833	また大谷で新たな亀裂	
1990	H2	4	12	毎日	朝			833	県会委が大谷陥没現場視察	栃木県議会経済企業委員会
1990	H2	4	12	読売	朝			833	大谷陥没 「監視体制の充実を」 視察の県議、不安の声	栃木県議会経済企業委員会
1990	H2	4	14	下野				833	大谷 地震計振り切る揺れ 予兆が警戒強める関係者	大谷石採取場跡地観測所
1990	H2	4	14	栃木				833	大谷 陥没口埋め戻し計画変更 搬入ルートをう回させる	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	4	14	栃木				833	大谷の地震計に大きな揺れ 陥没地周辺で	
1990	H2	4	16	朝日	朝			833	制限区域内の2世帯が移転 大谷の陥没地北側	
1990	H2	4	19	朝日	朝			833	大谷の陥没地 地元独自で埋め戻しも 「第3セクター」待てず見切る 早ければ6月着手 業者負担 県姿勢は変わらず	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合
1990	H2	4	19	下野				833	採石廃材で埋め戻し 大谷陥没 地元対策協が合意 石材協、6月に着手	城山地区振興対策連絡協議会 大谷石材協同組合 こっぱ
1990	H2	4	19	栃木				833	大谷陥没 城山地区振興対策連絡協議会 埋め戻しを了承 採石廃材使い着手 石材協組 県、市と意見調整へ 6月めどに	大谷石材協同組合
1990	H2	4	19	毎日	朝			833	石材組合主体で埋め戻し 大谷石採石場跡地陥没穴 城山地区振興対策連絡協 全会一致で可決 廃材使い6月着工	城山地区振興対策連絡協議会 コッパ 大谷石材組合
1990	H2	4	19	読売	朝			833	大谷陥没 採石廃材での埋め戻し 地元住民が合意	地区振興対策協議会 大谷石材協同組合 木っ端
1990	H2	4	20	朝日	朝			833	大谷陥没地の第三セクター構想 設立は前途多難 県、補償がらみ消極的 市も県や国の出方待ち いんさいどりポート	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	4	20	朝日	朝			833	独自の埋め戻し「安全性に懸念」 県議会委で県	
1990	H2	4	20	栃木				833	大谷陥没口埋め戻し 計画を県と市に報告 初の具体的折衝へ 安全性確保など課題に 石材協同組合	大谷石材協同組合
1990	H2	4	20	毎日	朝			833	大谷陥没地 埋め戻しに県がクレーム	
1990	H2	4	20	読売	朝			833	6月着手 微妙に 大谷の埋め戻し計画 県が難色 安全確認求める 組合側は「危険性ない」	大谷石材協同組合
1990	H2	4	21	朝日	朝			833	第三セクターに触れず 大谷陥没で石材組合、県・市を訪問 埋め戻し案報告	大谷石材協同組合 大谷地区災害復旧対策委員会
1990	H2	4	21	下野				833	県が安全性懸念 大谷陥没 採石廃材埋め戻し計画 市は推進に積極姿勢 石材協 6月着手に影響か	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	4	21	栃木				833	大谷陥没口埋め戻し 安全確保めぐり行政側なお慎重 「6月着手」微妙に	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策復旧委員会
1990	H2	4	23	朝日	朝	栃		833	分かりづらい話	
1990	H2	4	24	朝日	朝	栃	27	833	もどかしい対応	
1990	H2	4	25	下野				833	大谷陥没 城山東小通学路変更へ 地元要望受け、市がう回路	
1990	H2	4	26	朝日	朝			833	国の監督責任も追及 大谷陥没 訴訟準備の弁護士が方針 5月下旬メドに提訴 採掘認めた地主も	大谷陥没訴訟
1990	H2	4	27	毎日	朝			833	大谷地域整備公社で開所式 陥没現場の安全対策推進	
1990	H2	4	28	栃木				833	事務所がオープン 埋め戻し 安全対策など着手へ 大谷地域整備公社	
1990	H2	5	3	下野				833	陥没近くの城山東小 う回路で安全登下校 農道やあぜ道整備 近く着工、6月中に完成	
1990	H2	5	3	栃木				833	大谷・県道ボーリング調査 結果公表いつに… データ解析難しい 安全か危険か判断に限界 地元住民の要望高まる	大谷地区陥没事故緊急対策調査特別委員会
1990	H2	5	8	栃木				833	大谷 城山東小 代替通学路整備へ 市議会了承 来月メドに農道舗装	
1990	H2	5	8	栃木				833	大谷陥没地 常駐体制を解除 宇都宮市消防本部 巡回点検で警戒へ	
1990	H2	5	9	読売	朝			833	大谷陥没事故で通学路の一部変更を決定 宇都宮市立城山東小	
1990	H2	5	10	朝日	朝			833	昨年3月の陥没に関連性 大谷安全協で学者指摘	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1990	H2	5	10	下野				833	第4次陥没 「大陥没の関連」と結論 大谷安全対策協 観測システムは有効	大谷石採取場跡地安全対策協議会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1990	H2	5	10	栃木			833		大陥没が地下残柱に影響 安全対策協が現地視察 再陥没原因で意見 大谷 県工業課が地震探査始める	大谷石採取場跡地安全対策協議会 観測システム委員会
1990	H2	5	10	毎日	朝		833		3月の大谷陥没 昨年の事故が影響 地震計の観測強化へ対策協が現地視察	大谷石採取場跡地安全対策協議会 観測システム委員会
1990	H2	5	10	読売	朝		833		「原因は昨年事故での残柱のひびや亀裂」 三月の大谷陥没で安全対策協	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1990	H2	5	12	栃木			833		大谷廃坑、国が独自調査 今秋にも 地下空洞の実態把握へ	岩石資源賦存量調査
1990	H2	5	16	栃木			833		代替路、きょう着工 宇都宮 大谷陥没で通学路う回	城山東小学校
1990	H2	5	17	栃木			833		大谷 城山東小の代替通学路 本格工事始まる	
1990	H2	5	21	下野			833		安全に埋め戻しを 大谷石採取場跡地陥没 東側の住民が初会合 署名集め、業者に要望へ	
1990	H2	5	24	日経	朝		833		大谷地中調査スタート 「結果公表」で波紋必至	
1990	H2	5	25	読売	夕		833		大谷石採取場跡地陥没事故 「3300万円賠償」提訴へ	大谷陥没訴訟
1990	H2	5	26	読売	朝	栃	833		大谷陥没事故 被害者、初の提訴へ 国や県相手に「3300万払え」 責任の所在法廷の場で「被災者の会」に複雑事情	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	1	下野			833		大谷の観光業者 このままでは干上がる 埋め戻し安全宣言を 市、県へ陳情決める	大谷観光協力会
1990	H2	6	6	朝日	夕		833		陥没後遺症、揺れる「石の里」 宇都宮・大谷地区 新住民1人が近く賠償訴訟 地元複雑な地縁血縁 埋め戻しに行政及び腰 避難生活 しがらみ 進まぬ復旧	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	7	下野			833		学術専門家の対策委を設置 大谷陥没で整備公社	大谷石採取場跡地処理対策委員会
1990	H2	6	8	毎日	朝		833		大谷石採石52ヵ所検査結果公表せず 県議会で県側答弁	
1990	H2	6	8	読売	朝		833		重力探査で安全確認へ 大谷陥没埋め戻しで組合	大谷石材協同組合 災害対策特別委員会
1990	H2	6	9	朝日	朝		833		大谷観音線・姿川に空洞 大谷地区の県道・河川地下 8地点で最高20メートル 県議会委 県が報告 事態重視し調査続行	栃木県土木部
1990	H2	6	9	下野			833		大谷地区住民 “空洞の街” 改めて実感 「予想通り」だが不安 早期埋め戻し訴える	
1990	H2	6	9	下野			833		大谷地区ボーリング 8ヵ所で空洞確認 県道と姿側沿いに天盤“合格”は2ヵ所 残柱などさらに調査	栃木県土木部
1990	H2	6	9	栃木			833		県道など8地点に空洞 大谷地区 県ボーリング調査結果乱掘の実態明らか 近く周辺部調査に着手 埋め戻し計画案に県 難色 組合側 月内にも工事の姿勢 陥没、週明けにも提訴 被災者側初の損害賠償 責任の所在法廷に	大谷石材協同組合 大谷陥没訴訟
1990	H2	6	9	栃木			833		大谷地元住民 「早く埋め戻して」 だれでも知っていること… “足元の空洞” 驚かず 今後の安全対策を切望	
1990	H2	6	9	日経	朝		833		県道や河川地下も危ない?! 大谷陥没事故調査で判明 空洞10ヵ所を確認 観光客減に拍車の懸念も	栃木県土木部
1990	H2	6	9	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地陥没の宇都宮・大谷 県道、姿川下にも廃坑 県ボーリング調査で判明	栃木県土木部
1990	H2	6	9	読売	朝		833		県道地下に採石跡 大谷観音線 陥没現場から500メートル 県のボーリング 4ヵ所、最高20メートルの空洞 姿川でも4か所廃坑確認 県改めて難色 組合の埋め戻し計画	栃木県土木部
1990	H2	6	10	読売	朝		833		大谷の廃坑分布公表 県のちぐはぐな対応に地元当惑 不安、混乱招くと一貫拒否 なぜ! 突然転換	栃木県土木部
1990	H2	6	14	朝日	朝		833		大谷地区の陥没地 埋め戻し、具体的に始動 地元強硬策を追認 立ち入り禁止区域 一部を制限区域に やむにやまれぬ選択 安全確認 あいまいなまま	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	6	14	下野			833		大谷陥没 埋め戻しへ 連絡会議ゴーサイン 石材協の計画認定 今月末にも作業開始	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	6	14	栃木			833		地元住民に歓迎と不安 「なぜこんなに時間が…」 廃坑問題の解決望む声も 大谷埋め戻し	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材協同組合
1990	H2	6	14	栃木			833		災害対策連絡会議 組合の埋め戻しを“許可” 強行着工追認の形 県は「時期尚早」崩さず 安全性へ懸念の姿勢を 県工業課 強固な組合側姿勢 行政側「住民の願い」に弱さ	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	6	14	日経	朝		833		大谷石廃坑の陥没跡 埋め戻しにゴーサイン	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1990	H2	6	14	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地の陥没 埋め戻し作業にゴーサイン 災害対策関係機関等連絡会議 対置入り禁止区域の一部 制限区域に緩和	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 災害対策基本法
1990	H2	6	14	読売	朝		833		大谷陥没 埋め戻し 月内にも着手 危険ないと判断 まず取り付け道路建設 連絡会議	大谷地区災害対策機関等連絡会議 大谷石材協同組合
1990	H2	6	15	朝日	朝		833		宇都宮の大谷陥没地埋め戻し追認 「懸念」と「期待」各界に万全の安全確保を 宇都宮中央署 市に異例の申し入れ 埋め戻し安全宣言を 観光協会が県、市に陳情 調査団編成し18日再度視察 社党の国会議員ら	宇都宮中央署 大谷地区観光協力会 社会党
1990	H2	6	15	下野			833		「安全とは判断できぬ」 埋め戻しで宇都宮中央署 市に専門調査求める 来月6日までに事業素案を作成 第三セクター準備委	第三セクター設立準備委員会
1990	H2	6	15	栃木			833		第3セクター設立準備委 プロジェクト構想示す 大谷 住民全員が株主に 行政含み 安全、地域活性を推進 埋め戻しにこだわらず 総合的な安全確認を 宇中署が異例の申し入れ 廃棄物の埋め戻しに前向き 県商工労働観光部長	第三セクター設立準備委員会 大谷 観光協力会 宇都宮中央署 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	6	15	栃木			833		18日に大谷陥没現場の調査 社会党	社会党大谷石採取場跡地陥没事故調査団
1990	H2	6	15	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地の陥没 「科学的根拠による安全性確認のうえ、作業開始を」 埋め戻しで市助役に要請 宇都宮中央署	社会党 大谷石採取場跡地陥没事故調査団
1990	H2	6	15	読売	朝		833		大谷陥没埋め戻しで申し入れ 宇都宮中央署	
1990	H2	6	16	読売	朝		833		大谷の第三セクター構想 地域振興の核へ 県、市にも参加呼びかけ	第三セクター設立準備委員会 地区 振興対策協議会
1990	H2	6	17	朝日	朝		833		埋め戻しで念書を提出 市に石材協同組合 大谷陥没	大谷石材協同組合
1990	H2	6	17	下野			833		安全埋め戻しに万全 組合が念書 宇都宮市、中央署に報告	大谷石材協同組合 宇都宮中央署
1990	H2	6	17	栃木			833		大谷石材協の念書 県、安全性なお懸念 宇都宮市 県と警察に内容報告	大谷石材協同組合 栃木県工業課 宇都宮中央署
1990	H2	6	17	読売	朝		833		宇都宮に念書提出 大谷埋め戻しで組合 大谷埋め戻し鬼怒川	大谷石材協同組合

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1990	H2	6	18	朝日	朝		833		埋め戻しは公共事業で 大谷陥没で社党調査団	社会党大谷石採取場跡地陥没事故調査団
1990	H2	6	18	毎日	朝		833		「廃坑の埋め戻しは公共事業で…」 社党大谷石採取場跡地陥没事故調査団	
1990	H2	6	19	下野			833		埋め戻しに公共関与を 社党議員調査団 大谷の陥没跡視察	社会党 大谷石採取場跡地陥没事故調査団
1990	H2	6	19	栃木			833		大谷埋め戻しで「復旧委」 監視体制を強化へ 産廃など異物混入防止	大谷石材協同組合 災害対策復旧委員会
1990	H2	6	19	栃木			833		埋め戻し、公共事業で 社党調査団が大谷視察 国への要望へ方針	社会党 大谷石採取場跡地陥没事故調査団
1990	H2	6	19	毎日	朝		833		大谷の陥没 被災者がきょう提訴 国、県、業者らに 3320万円賠償求め	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	19	読売	朝		833		社会党が議員調査団 宇都宮・大谷の採石跡地陥没事故	日本社会党
1990	H2	6	20	朝日	朝		833		「石の里」復興に思い複雑 県側、真っ向対立か 宇都宮市当事者でないのも… 大谷石採掘をめぐる歴史と過去の災害(宇都宮市史などによる)	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	朝日	朝		833		「陥没責任」ついに法廷に 「原因追及は私が…」 生活一変 大きな打撃 孤独な戦い 「何もせぬ」行政に怒り 会見で原告側「住民代表のつもり」 埋め戻し準備着々 地元 に同情と懸念交錯 陥没地 裁かれる 大谷陥没 上	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	朝日	朝		833		陥没で賠償請求 住民 国、県、業者訴え 宇都宮市大谷責任は国にはない 関東通産局・岡田泰資源部長の話	
1990	H2	6	20	下野			833		大谷陥没で避難住民 損害賠償求め提訴 県など8者相手取り 総額3300万円 責任論争へ 国に責任はない岡田泰 関東通産局資源部長の話 国と協議し対応 今井聡彦県商工労働観光部長の話 責任明確化はいい 細谷美夫大谷石材協同組合理事長の話 「県などの責任は明白」	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	栃木			833		大谷採石跡地災害 陥没被災、県などに責任 住民が賠償提訴 5者に総額3290万円請求 県 対応理解されていない 篠崎恒夫さん 田中徹歩主任弁護士 今井聡彦県商工労働観光部長 岡田泰関東通産局資源部長 行政責任の範囲が争点	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	栃木			833		大谷陥没初めて法廷へ “地域の体質”に一石 一人の原告に大弁護団	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	栃木			833		陥没をめぐる 被災者・石材協・行政の動き	
1990	H2	6	20	毎日	朝		833		被災者が国など相手に賠償提訴 大谷石陥没事故で3290万円	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	毎日	朝		833		補償や責任問題 法廷へ 大谷陥没事故訴訟 “行政無策”を訴え 篠崎さんが1人で提訴	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	読売	朝		833		国などに賠償請求 大谷町の陥没で被災者	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	20	読売	朝		833		事故責任 法廷へ 大谷陥没で被害者、損害賠償提訴 危険な採掘方法なぜ認可 行政にもホコ先 「危険この先にも…」 原告の篠崎さん会見 <被告側> 対応理解されず 残念 今井聡彦・県商工労働観光部長 訴えは非常に遺憾 岡田泰・関東通産局資源部長 原因立証は難しい 採石許可は前の代	大谷陥没訴訟
1990	H2	6	21	朝日	朝		833		再生への模索 地元、安全宣言心待ち 「石」への可能性にかける 裁かれる大谷陥没 中	
1990	H2	6	21	朝日	朝		833		埋め戻しに財政的援助の可能性示唆 大谷陥没 衆院委で通産相	衆院商工委員会
1990	H2	6	21	下野			833		埋め戻し用道路完成 石材協組、月末には着工 大谷陥没	大谷石材協同組合
1990	H2	6	21	下野			833		国、基金増額の考え 大谷陥没 調査助成継続も約束 衆院商工委	大谷石採石場跡地安全基金 衆院商工委員会
1990	H2	6	21	読売	朝		833		国、具体的支援示さず 国会で「大谷」質問	
1990	H2	6	22	朝日	朝		833		行政責任の行方 裁量権解釈に隔たり 国・県「指導の限界」強調 裁かれる大谷陥没 下	
1990	H2	6	24	毎日	朝		833		大谷採石場跡地陥没事故損賠請求訴訟主任弁護士 田中徹歩氏(40)に聞く “行政無策” 追及して	採石法 大谷石採石地域公害対策要綱
1990	H2	6	26	下野			833		30日に埋め戻し着手 大谷の陥没穴 労基署が安全態勢要請	宇都宮労働基準監督署 大谷石材協同組合
1990	H2	6	26	栃木			833		労基署に計画報告 大谷埋め戻しで石材協	大谷石材協同組合 宇都宮労働基準監督署
1990	H2	6	26	読売	朝	栃	833		大谷・採石陥没地廃材で埋め戻し 30日からスタート	大谷石材協同組合
1990	H2	6	27	下野			833		陥没穴埋め戻し作業計画書提出 大谷石材協同組合	
1990	H2	6	27	栃木			833		30日に埋め戻し開始 大谷石材協が市に計画書	大谷石材協同組合
1990	H2	6	27	読売	朝		833		大谷埋め戻し 知事、現段階着手に懸念 安全性を不安視 「時間かけて実態調査を」 陥没事故で住民が賠償訴訟 全面的に争う意向 知事	
1990	H2	6	29	朝日	朝		833		あすから埋め戻し 石くず使い1年以内に 大谷陥没地 「賠償はしない考え」 提訴後初めて知事発言	
1990	H2	6	29	栃木			833		大谷埋め戻し 採石廃材は「有価物」 県環境整備課 「廃棄物」に該当せず 法律上の“障害”クリア あす予定通り作業開始 大谷資料非開示に異議 陥没訴訟 弁護士が県に申し立て	栃木県環境整備課 栃木県公文書開示審査会 大谷採石地域地質観測調査報告
1990	H2	6	29	栃木			833		大谷陥没 実態調査続行を優先 知事会見 埋め戻しは見守る姿勢	
1990	H2	6	29	毎日	朝		833		「法的に争うのはやむを得ない」 大谷石採石場跡地陥没損賠請求訴訟で県知事	
1990	H2	6	30	朝日	夕		833		陥没穴埋め戻し始まる 大谷 業者の手で約1年かけ	大谷石材協同組合
1990	H2	6	30	日経	夕		833		陥没跡を埋め戻し 宇都宮の採石場	
1990	H2	7	1	朝日	朝		833		大谷地区再生へ期待乗せ 陥没地の埋め戻し着工 “第二の人生の出発” 一安心と住民ら 第三セクター設置が焦点に 市が図面公開を決定 宇都宮の大谷石採掘 公開 審答申に沿い	大谷石材協同組合
1990	H2	7	1	下野			833		採石場図面を一部公開 宇都宮市 申請の市議に通知	宇都宮市公文書公開審査会
1990	H2	7	1	下野			833		埋め戻しようやく開始 大谷陥没 発生から500日 採石廃材、次々と投棄 業者責任で1年かけ	大谷石材協同組合 こっぱ
1990	H2	7	1	栃木			833		大谷陥没 埋め戻し作業着工 石材組合 来年6月完了を予定	大谷石材協同組合 コッパ
1990	H2	7	1	栃木			833		大谷 “再生”へ力強く始動 埋め戻し着工 住民は一様に歓迎 「今度は足元の廃坑を」	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1990	H2	7	1	毎日	朝		833		大谷 大陥没地にコッパ投入 一年がかりで埋め戻し 初日にダンプ94台、約700トン 採掘状況の図面など公開決定	大谷石材協同組合 宇都宮市公文書公開審査会
1990	H2	7	1	読売	朝	栃	833		大谷復興へ第一歩 埋め戻しスタート トラック次々と初日、678トンの“木っ端”投入 1年以内での完了を目指す地元の要望が安全性押し切る 採取計画図面の一部公開を通知	大谷石材協同組合 宇都宮市公文書公開審査会 大谷地区採掘地跡地調査平面図
1990	H2	7	7	朝日	朝		833		大谷埋め戻し 会社設立素案示す 第3セクター地元準備委	第三セクター設立準備委員会
1990	H2	7	7	下野			833		大谷埋め戻し第3セクター 資本金は3億円 事業など準備委が素案	第三セクター設立準備委員会
1990	H2	7	7	栃木			833		第3セクターへ素案 住民と県、市が三等分出資で 大谷 資本金3億円を予定	第三セクター設立準備委員会
1990	H2	7	9	栃木			833		大谷廃坑 埋め戻しに“不協和音” 陥没地 東西の住民が署名運動「大深度土砂などで」 第三セクター推進派は苦慮「足並み乱れる」	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	7	10	栃木			833		大谷で亀裂拡大	
1990	H2	7	10	栃木			833		署名運動との区別へ 第三セクター推進派 住民に文書配布 大谷	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	7	25	朝日	朝		833		大谷埋め戻し 第3セクター素案承認 城山地区対策協 市・県に参加要望へ	城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会
1990	H2	7	25	下野			833		資本金参加を要望へ 大谷埋め戻しで第3セクター 地元対策協が素案承認	城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会
1990	H2	7	25	栃木			833		大谷第三セクター計画 全体会議で素案承認 来月中にも県、市に働きかけ	城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会
1990	H2	7	25	毎日	朝		833		株式会社を設立 第三セクター構想まとめる 来月 県、市へ働きかけ 大谷町埋め戻しで城山連絡協	城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会
1990	H2	7	29	栃木			833		大谷埋め戻し順調 あす作業開始1ヵ月 約10分の1埋まる	大谷石材協同組合
1990	H2	8	4	朝日	朝	栃	27	833	県と市に協力要請へ 大谷埋め戻しで地元	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	8	4	下野			833		県や宇都宮市に参画呼びかけ 大谷、第三セクター委	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	8	4	栃木			833		大谷埋め戻し 行政参画 来週中に働きかけ 第三セクター計画 注目される県の対応	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	8	10	朝日	朝		833		大谷地区の第三セクター 設立に向け地元代表ら 県と市に参加を要請	
1990	H2	8	10	下野			833		県、市に設立参画を要請 大谷埋め戻し第3セクター 準備委が趣意書	第三セクター設立準備委員会
1990	H2	8	10	栃木			833		大谷第三セクター 県、市に参画要請 廃坑埋め戻し 市「積極的に検討したい」 県「加わることは難しい」 設立準備委 県議会に陳情も	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	8	19	栃木			833		大谷埋め戻しで市側説明求める	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	8	19	毎日	朝		833		宇都宮市 協議会と会合 第三セクター設立へ進展 大家町陥没地埋め戻し問題	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	8	24	栃木			833		大谷陥没訴訟 審理開始に遅れ 原告「救助」申し立て 宇地裁却下に即時抗告	宇都宮地方裁判所
1990	H2	8	29	朝日	朝		833		大谷埋め戻しで県は第三セクター不参加 繰り返し、知事	第三セクター設立準備委員会
1990	H2	8	29	栃木			833		大谷埋め戻し第3セクター 県参画判断は時期尚早 渡辺知事 可能性には“含み” 県参画陳情に向け署名運動	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	2	読売	朝		833		大谷埋め戻し 第三セクター案に“異議”「業者、直接実施を」 東西の住民 署名、陳情へ「有害物質たまらない」不信増幅	
1990	H2	9	8	栃木			833		埋め戻し3割終了 宇都宮 大谷石材協が市に報告	大谷石材協同組合
1990	H2	9	11	栃木			833		14日に陳情書提出へ 大谷第三セクター準備委 県の参画求める	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	11	読売	朝		833		宇都宮・大谷 県の参加求め陳情へ 対策協が埋め戻し事業で	第三セクター設立準備委員会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	13	栃木			833		大谷で“陳情合戦” 第三セクターか業者独自か 埋め戻しで住民二派に	
1990	H2	9	14	下野			833		大谷対策で宇都宮市 協調融資制導入へ 要綱など県と協議 年度内の運用開始目指す	
1990	H2	9	14	読売	朝		833		市長、県との協調融資に意欲 宇都宮の大谷陥没	
1990	H2	9	15	下野			833		対策協、県に協力要請 大谷の陥没地埋め戻しで陳情 住民の会は石材8社に 陥没訴訟早くも停滞 費用支払い猶予手続きで	城山地区振興対策連絡協議会 宇都宮市大谷地区陥没事故処理と城山地区振興対策に関する陳情書 陥没地関係住民の会 陥没地東部地区関係住民の会 陥没地西部地区関係住民の会
1990	H2	9	15	栃木			833		大谷第三セクター 県の参画求める 城山地区振興対策連絡協 県と県議会に陳情 廃坑埋め戻し 行政の指導が必要 別グループは業者に 第三セクターに批判的 大深度土砂を使って	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	15	毎日	朝		833		市道地下で通路が10ヵ所横切る	
1990	H2	9	20	下野			833		大谷陥没事故 埋め戻し陳情 先送り 県議会、継続審査決める	城山地区振興対策連絡協議会 大谷地区陥没事故処理と城山地区振興対策に関する陳情
1990	H2	9	22	栃木			833		大谷埋め戻し 県参画は継続審査 3セク陳情 地元総意一本化に難	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	22	毎日	朝		833		大谷石陥没 「県の第三セクター参入は時期尚早」 埋め戻し陳情、継続審議に	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	22	読売	朝		833		栃木県の3セク 参加を継続審議 大谷地区の廃坑埋め戻し	城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	24	毎日	朝		833		大谷陥没地埋め立て 第三セクター設立めぐり綱引き 県、業者、住民 トピックとちぎ	陥没地東部地区関係住民の会 陥没地西部地区関係住民の会 城山地区振興対策連絡協議会
1990	H2	9	27	下野			833		第3セクター埋め戻しへ積極姿勢 大谷陥没で宇都宮市	
1990	H2	9	27	栃木			833		大谷安全対策など 県の予算化要望 来月25日から本腰 宇都宮	
1990	H2	11	16	朝日	朝		833		大谷陥没損害賠償 来月に審理開始 国などに3300万円を請求	
1990	H2	11	18	下野			833		提訴後半年であす口頭弁論 大谷陥没訴訟	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1990	H2	11	18	栃木			833		大谷陥没訴訟 提訴から半年ぶり 来月19日審理開始 宇都宮地裁	
1990	H2	11	19	栃木			833		大谷再生へ 進む埋め戻し一方で裁判 ’90ニュースファイル 2	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会 大谷地域整備公社 第三セクター設立準備委員会 大谷石採取場跡地処理対策研究会
1990	H2	11	19	読売	朝		833		大谷陥没で賠償提訴半年 きょう審理入り 訴訟費用猶予求めて遅れ	大谷陥没訴訟
1990	H2	11	20	下野			833		アイデア満点 大谷復興計画 23日から宇大大学祭建築展 学生の手で街づくり案 模型、写真展示し提言 地元住民らも心待ちに	宇都宮大学工学部建築学科建築学コース
1990	H2	11	21	下野			833		大谷で落下振動実験 落盤規模のデータ収集	
1990	H2	11	21	栃木			833		振動実験スタート 大谷地域整備公社 大谷石落とし観測	
1990	H2	11	21	読売	朝		833		石落とし振動測定 大谷陥没地近くで実験	
1991	H3	2	10	下野			833		廃坑埋め戻し進展せず わが家への道いまだ遠く… 行政の対応 避難住民 大谷陥没から2年 上	大谷石採取場跡地処理対策研究会
1991	H3	2	10	栃木			833		混迷深まる埋め戻し 大谷陥没きょう丸2年 個人で実施計画も 行政参画 カギ握る「研究会」 「願いは安全確保」住民	大谷石採取場跡地処理対策研究会 市観光基本計画 坂本陥没被災者の会
1991	H3	2	11	下野			833		動かぬ三セク設立案 責任はだれに 陳情採択いつ 埋め戻し 継続審議 大谷陥没から2年 下	城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会
1991	H3	2	13	下野			833		陥没埋め戻し材全体会で討議へ 城山地区振興対策協の幹事会	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	2	13	栃木			833		大深度土砂埋め戻し要望全体協議へ 大谷・城山地区振興対策協	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	2	28	下野			833		大谷陥没訴訟 「二段掘り事実ない」 行政側反論、業者とズレ	
1991	H3	2	28	栃木			833		事故原因翻す 大谷陥没訴訟で県側 「二段掘り」主因でない “宙に浮く” 対策委見解 宇地裁	大谷石採取場跡地陥没事故対策委員会
1991	H3	2	28	読売	朝		833		大谷陥没賠償訴訟 原告の二段掘り原因説 被告3者が否定	大谷陥没訴訟 事故対策委員会
1991	H3	3	11	栃木			833		大谷に“産廃問題”浮上 廃坑を自社処分場に 県も苦慮 現状では規制難しい…	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 県産業廃棄物処理に関する指導要綱 マニフェストシステム
1991	H3	3	17	読売	朝		833		大谷陥没「埋め戻し 大深度土砂で」 東西住民の会 業者側に要請へ 「廃棄物汚染の心配ない」 陳情に返答なく新提案	陥没地東・西部地区関係住民の会
1991	H3	3	19	栃木			833		北側陥没穴も埋め戻しへ 採石廃材と公共工事残土で 石材協組が方針 大谷	大谷石材協同組合 城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	3	19	読売	朝		833		大谷町 陥没現場近くで落盤 15日夜から3回も 大音響に住民不安	
1991	H3	3	28	朝日	朝		833		事故現場検証の原告申請認める 大谷の陥没訴訟	大谷陥没訴訟
1991	H3	3	28	下野			833		計画など現場検証へ 大谷陥没訴訟で宇都宮地裁 原告の申請を採用	
1991	H3	3	28	栃木			833		大谷陥没訴訟 第3回口頭弁論 5月15日に現場検証 宇地裁原告側の申し出採用	
1991	H3	4	2	毎日	朝		833		41回の揺れを記録 大谷石採石場跡 14世帯に避難勧告	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	4	6	下野			833		互作街道東側 陥没の恐れはなし 大谷対策連絡会議が結論	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	4	27	朝日	朝		833		大谷石採取場跡地で落盤 また陥没の不安 住民に避難勧告 警戒区域の設定も	
1991	H3	4	27	下野			833		大谷 14世帯に避難勧告 陥没東側で振動続く 大丈夫のほすが… 地元住民ら不安と憤り	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	4	27	栃木			833		大谷東坂本地区 “落盤の恐れ” 避難勧告 連絡会議 14世帯46人 地震計に最大振動	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	4	27	読売	朝		833		大谷避難勧告 埋め戻しに影響も 周辺住民は比較的冷静	
1991	H3	4	27	読売	朝		833		採石場近くの世帯に避難勧告 宇都宮市・大谷	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	4	28	朝日	朝		833		大谷石採取場跡の落盤 揺れは小規模に 宇都宮	
1991	H3	4	28	下野			833		不安と怒り 揺れる住民 大谷 異常振動は沈静化 対応策求め緊急集会も 埋め戻し材で紛糾 住民説明会 業者、組合こっば拒む やむを得ず旧通学路に 城山東小	大谷石材協同組合
1991	H3	4	28	栃木			833		大谷東坂本地区避難勧告問題 「埋め戻すしかない」 業者が住民に説明	大谷石材協同組合
1991	H3	4	28	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地 5世帯8人が避難 通算101回目の揺れを記録	
1991	H3	4	28	読売	朝		833		大谷の落盤ひん発地域 業者近く埋め戻しへ 住民の不安考え 建設残土など 大型トラック1500台分 4世帯6人が避難 早朝には自宅に 「終息に向かっている」 観測所	
1991	H3	4	29	下野			833		振動 さらに沈静化 大谷	
1991	H3	4	29	栃木			833		落盤、崩落が沈静化 大谷坂本地区 避難勧告はまだ継続	
1991	H3	4	29	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地の振動減る	
1991	H3	4	30	下野			833		陥没前に亀裂4本 大谷 午後、立ち入り制限	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	4	30	栃木			833		大谷また陥没 夜半、休耕田えぐる 東西140メートル、南北100メートル 過去最大規模か 住民に被害なし	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	4		読売	朝		833		民家近く小規模陥没 住民50人一時避難 立ち入り制限指定	
1991	H3	5	1	朝日	朝		833		大谷町の大陥没 き裂、新たに発見 「早く埋め戻せ」住民 業者 壁残さず彫る？ 児童集め緊急朝会 現場近く城山東小 独自埋め戻し 1業者が着手 もう我慢できない/安全だれが保障する いつ犠牲者が…/もっと前に予想できた	
1991	H3	5	1	朝日	朝		833		陥没範囲175×100メートル 大谷町の採石場跡 住宅先5メートルに亀裂	
1991	H3	5	1	下野		1	833		陥没は2カ所 大谷で合同現地調査 広さ、計6830平方メートル 立ち入り制限区域 2万平方メートル新たに 避難14世帯 住宅あっせんへ	大谷地区関係機関等連絡会議

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1991	H3	5	1	下野		2	833		安らぎ遠い石の町 住民 怒り過ぎあきらめ… 大谷陥没 家族総出、引っ越し 判断困難 行政もジレンマ	
1991	H3	5	1	下野			833		“良質” あさった30年 3月まで作業 5業者がひしめく 自民党県連政調会が陥没現場を視察	
1991	H3	5	1	栃木		1	833		2ヵ所にわたり最大規模 大谷陥没 立ち入り制限 東へ拡大 原因 坑区境の掘り過ぎか 監視体制の強化などに全力 増山宇都宮市長 自社公民共各党が現地視察 行政への強い働きかけ必要 国会議員らも視察	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 自民党 社会党 公明党 民社党 共産党
1991	H3	5	1	栃木			833		避難住民、慌ただしく 大谷・瓦作地区 “悪夢の夜” 明けて 地元業者 独自に立て坑埋め戻し 残中不ぞろいの場所も	
1991	H3	5	1	栃木			833		深い傷口 走る亀裂	
1991	H3	5	1	栃木			833		鬼怒	
1991	H3	5	1	毎日	朝		833		住民、やり場のない怒り 大谷石採石場跡の陥没 「業者が きちんと掘っていれば…」 複雑な住民 陥没の地下を見た 判断の甘さ ドキュメント	
1991	H3	5	1	毎日	朝		833		大谷石採石場跡 ポツカリ 双子の大穴 住民不安 さらに 拡大の恐れ	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	5	1	読売	朝	栃	833		安全対策 “待ったなし” 大谷で最大の陥没 「家どうなる」 怒る住民 連絡会議 立ち入り制限区域拡大 現場周辺 “乱掘”を指摘する声 残柱倒壊したところも 調査中に「ドサツ」	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	5	1	読売	朝		833		眠れぬ夜、いつまで… 大谷陥没の経過	
1991	H3	5	2	朝日	朝		833		陥没地周辺巡查を開始 宇都宮市と県など 親が交代で 立ち番に 城山東小	
1991	H3	5	2	栃木			833		陥没で田植できない 大谷 水路たれた大打撃 周辺農家への 対策困難	宇都宮市農務部 大谷地域整備公社 栃木県宇都宮農業改良普及所
1991	H3	5	2	毎日	朝		833		大谷石採石場跡の陥没 瓦作地区の地震計 3月に入り 急速に 回数、規模が増加 今後 データ蓄積し資料に きょう社会党調査団が視察	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石採取場跡地陥没事故調査団
1991	H3	5	2	読売	朝		833		宙に浮く “埋め戻し事業” 住民要望、業者に届かず 大谷緊急リポート 繰り返された陥没 上 小康状態続く 県、市など 9か所に観測器	振興対策協議会
1991	H3	5	3	下野			833		県に安全対策を要請 社会党県本部 大谷の陥没現場視察	大谷石採取場跡地陥没事故調査団
1991	H3	5	3	栃木			833		大谷対策に議員団動く 自民が県に要望書 社党も視察し 要望書 埋め戻し一時中止 大谷地域整備公社 地震計2基を設置	自民党県連 社会党県本部
1991	H3	5	3	毎日	朝		833		小陥没が大陥没の引き金に 大谷石採石場跡陥没 間隔わずか 4秒 大谷地域整備公社 地震計分析で解明 自、社両党が再発防止要望	自民党県連 社会党県本部
1991	H3	5	3	読売	朝		833		埋め戻し行政と一体で 地元だけで解決に限界 大谷緊急 リポート 繰り返された陥没 下	陥没地東・西部地区関係住民の会
1991	H3	5	3	読売	朝		833		大谷安全対策 知事に要望書 自民、社会両党 2度小規模な 落盤	自民党県連 社会党県本部
1991	H3	5	4	下野			833		南穴周辺で亀裂拡大 大谷の合同班 二次陥没の恐れ 警戒 強化	
1991	H3	5	4	栃木			833		山林内の亀裂拡大 大谷	
1991	H3	5	5	朝日	朝		833		大谷陥没 西側で亀裂拡大 幅1.1センチが一時は2.4センチに	
1991	H3	5	5	読売	朝		833		大谷の陥没 昔の繁栄のツケに泣く 廃坑埋め戻し急務だが……	だんなさん
1991	H3	5	5	読売	朝		833		解けない迷路 鬼怒川	
1991	H3	5	8	下野			833		大谷陥没跡地の埋め戻し 知事 採掘業者が実施を	
1991	H3	5	8	栃木			833		大谷陥没・3セク埋め戻し 「県は関与せず」 改めて知事	
1991	H3	5	10	朝日	朝		833		大谷陥没 「埋め戻し早急に」 宇都宮市が県に要望書 行政 介入が必要	
1991	H3	5	10	下野			833		埋め戻し積極関与 大谷陥没で宇都宮市 県に対し要望書	安全対策に関する要望書
1991	H3	5	10	栃木			833		大谷廃坑埋め戻し研究を 市が県に要望書提出 専門家が きょう調査 大谷瓦作地区陥没 原因等意見交換へ	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1991	H3	5	10	日経	朝		833		大谷の陥没事故で県に安全対策要望 宇都宮市	安全対策に関する要望書
1991	H3	5	10	毎日	朝		833		大谷石採取場跡地の安全対策要望書 宇都宮市が県に提出	大谷石採取場跡地の安全対策に関する要望書
1991	H3	5	10	読売	朝		833		埋め戻し県リードを 大谷陥没 宇都宮市が要望 さまざまな 角度から援護 宇都宮市長が表明	
1991	H3	5	11	下野			833		陥没拡大、見方分かれる 大谷対策協 専門家が意見交換	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1991	H3	5	11	毎日	朝		833		陥没のメカニズムを検討 大谷石採取場跡地安全対策協	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1991	H3	5	14	下野			833		通学路で安全指導 大谷陥没現場近くの城山東小 父母ら 毎朝6ヵ所に立ち	
1991	H3	5	15	朝日	朝		833		「埋め戻しは業者の責任」 大谷陥没で知事	
1991	H3	5	15	下野			833		公社は関与できない 大谷廃坑埋め戻しで知事	
1991	H3	5	15	栃木			833		陥没地の惨状視察 自民県連政調会、大谷に	自民党県連政調会
1991	H3	5	15	栃木			833		大谷で井戸枯れる 瓦作地区陥没現場南西 予兆か、監視 強化	
1991	H3	5	15	栃木			833		埋め戻しへの公社関与無理 宇都宮市要望書で知事	大谷地域整備公社
1991	H3	5	15	読売			833		行政の介入を否定 大谷の採石場埋め戻し問題 知事、重ねて 表明	
1991	H3	5	16	朝日	朝		833		陥没地近くで井戸水枯れる 大谷、数日前から	
1991	H3	5	16	朝日	朝		833		宇都宮地裁が現場で検証 「89年の大谷陥没」訴訟	
1991	H3	5	16	下野			833		現場近くの井戸枯れる 県監視へ 陥没と関連の可能性も	栃木県工業課
1991	H3	5	16	下野			833		規模や形状確認 大谷陥没訴訟で宇都宮地裁検証	
1991	H3	5	16	栃木			833		大谷陥没訴訟で現場検証 宇地裁 図面との照合など行なう	
1991	H3	5	16	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地陥没訴訟 原告住民の自宅など現場検証 巻き尺出して念入りに	大谷陥没訴訟
1991	H3	5	16	読売	朝		833		大谷陥没現場周辺など検証 損害賠償訴訟	大谷陥没訴訟
1991	H3	5	24	下野			833		大谷地区立ち入り制限区域内 立て坑の水位上昇 一方で 井戸枯れも	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1991	H3	5	24	栃木			833		井戸枯れなど監視強化へ 大谷の陥没	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	5	28	下野			833		大谷 埋め戻し現場で沈下 突然10メートルの穴、底部に空洞 さらに拡大か 作業を当分中止	大谷石材協同組合
1991	H3	5	28	栃木			833		埋め戻し現場が沈下 直前まで作業 安全論議再燃も 大谷	大谷石材協同組合
1991	H3	5	28	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地 「双子の陥没」1ヵ月 瓦作に落ち着き一昨年の坂本地区の陥没地廃材埋め戻し部分 直径10メートルにわたり地盤沈下 「方法に問題」と不安の声も	大谷石材協同組合
1991	H3	5	29	下野			833		地下不安に建設揺れる 大谷・城山地区 市民センターを凍結 相次ぐ陥没、安全性懸念 中止勧告はしない考え 渡辺知事が会見 外見的变化なし 沈下拡大可能性は十分	城山地区市民センター 大谷石材協同組合
1991	H3	5	29	栃木			833		再沈下の恐れある 大谷埋め戻し現場 県などが水位調査	
1991	H3	5	29	読売	朝		833		大谷・採石場跡 昨秋、重機沈下事故も ずさん監視体制恒常化 埋め戻しへ警戒感 県、再陥没で新たに	大谷石材協同組合
1991	H3	5	30	下野			833		陥没穴にブル転落 大谷の埋め戻し現場	
1991	H3	6	1	朝日	朝		833		埋め戻し場所再沈下 大谷石採取場跡 作業方法で議論も	大谷石材協同組合
1991	H3	6	1	下野			833		埋め戻し穴、再沈下 大谷 周辺部、だ円状に広がる	大谷石材協同組合
1991	H3	6	1	栃木			833		大谷 沈下周囲が大規模崩落 東西50メートル、南北30メートル、深さ15メートルに 拡大の可能性強い 地下水など影響 空洞部分に土石流入？	大谷石材協同組合
1991	H3	6	1	毎日	朝		833		地盤沈下さらに拡大 一昨年の大谷石採石場跡地陥没現場	
1991	H3	6	1	読売	朝		833		東側で再び陥没 大谷の埋め戻し現場 市、厳しくチェックへ	大谷石材協同組合
1991	H3	6	4	朝日	朝		833		大谷石採石場跡の立て坑 産廃で埋め立て 県のチェック体制追及 県議会委	県議会環境保全対策特別委員会 県環境整備課
1991	H3	6	4	下野			833		大谷対策に調査委 宇都宮市議会 6月議会で設置へ	大谷・環境問題調査特別委員会
1991	H3	6	5	毎日	朝		833		大谷地区の安全対策を検討する特別委設置へ 宇都宮市議会	大谷・環境問題調査特別委員会
1991	H3	6	7	朝日	朝		833		被災住民に援護措置説明 陥没事故で宇都宮市	
1991	H3	6	7	下野			833		税の減免など援護措置 大谷の2地区 立ち入り禁止区域と同等に	
1991	H3	6	7	栃木			833		被災者の不満噴出 大谷瓦作地区陥没 市が援護措置など説明	
1991	H3	6	11	下野			833		陥没のうち“補償”へ 大谷 3石材業者が交渉 対象は1.5ヘクタール 地権者から買い取る 増山市長が立て坑視察	
1991	H3	6	11	下野			833		大谷対策に4特別委員会設置を了承	市議会各派代表者会議
1991	H3	6	11	栃木			833		城山地区市民センター建設凍結で 大谷採石場坑内を視察 増山市長 議会一般質問を前に 第三セクターで最陳情 城山地区振興対策連絡協 改めて県に参画要請	城山地区振興対策連絡協議会 第三セクター設立準備委員会
1991	H3	6	13	朝日	朝		833		原告側が陥没事故の原因解明求める 大谷石採石場跡地陥没事故訴訟口頭弁論	大谷陥没訴訟
1991	H3	6	19	読売	朝	栃	833		宇都宮大谷対策で市に整備推進本部 来月にもスタート	市議会各派代表者会議 大谷地区整備推進本部 大谷地区整備推進班
1991	H3	6	20	朝日	朝	栃	27	833	大谷陥没地域対策で専門機関の設置承認 宇都宮市議会	宇都宮市大谷地区整備推進本部 宇都宮市大谷地区整備推進班
1991	H3	6	20	下野			833		大谷整備へ推進本部 宇都宮市来月発足 全庁挙げ積極対応	市議会各派代業者会議 大谷地区整備推進本部 大谷地区整備推進班
1991	H3	6	20	栃木			833		大谷地区整備推進本部設置へ 「埋め戻し」重点に 対策協議 きょう県議と市懇談 宇都宮市	市議会各派代表者会議 市大谷地区整備推進本部 市大谷地区整備推進班
1991	H3	6	21	下野			833		埋め戻し/住民の移転/跡地再開発… 大谷対策、県の力を宇都宮市 市選出県議と初懇談	
1991	H3	6	21	栃木		14	833		市が県条例の改正など要望 大谷陥没問題 処分場利用規制を 宇都宮市選出県議と懇談 埋め戻し積極的に	大谷陥没事故対策に関する会議 大谷地区整備推進本部
1991	H3	6	28	栃木			833		あす大谷対策調査特別委員会が会合 初の現地調査	
1991	H3	6	29	読売	朝		833		大谷対策で特別委 安全な埋め戻し法検討 県会	
1991	H3	6	30	朝日	朝		833		大谷対策特別委を開く 陥没地の現場視察 宇都宮市議会	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	6	30	下野			833		大谷対策で特別委設置へ 県議会	
1991	H3	6	30	下野			833		調査項目決め現地視察 宇都宮市議会の大谷特別委 民生安定を最優先に 「結論出たら早急に実行」	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	6	30	栃木			833		大谷対策調査特別委 住宅問題、積極対応へ 陥没現場を初めて視察	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	7	1	朝日	朝		833		無責任な環境行政	産業廃棄物
1991	H3	7	2	下野		1	833		大谷石の採取跡地 実態把握に10年必要 県議会常任委 埋め戻しは消極的 県、調査初年度分を公表	
1991	H3	7	2	下野			833		大谷地区整備推進本部 変則的なスタート	大谷地区整備推進班
1991	H3	7	2	栃木			833		図面より天盤薄い 大谷・瓦作地区陥没 危険察知できた 県の調査結果	
1991	H3	7	2	栃木			833		大谷埋め戻し 県の参画陳情 再び継続審査 県議会 地元の自助努力必要	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	7	2	日経	朝		833		12本中10本に空洞 栃木県、大谷の陥没事故でボーリング調査 最大の空洞は縦28.8メートルに	
1991	H3	7	2	毎日	朝		833		県が大谷石採石場跡地実態調査公表 廃坑多く調査に10年かかる 天盤薄かったり空洞に柱	
1991	H3	7	4	朝日	朝		833		県公文書開示審査会 大谷採石場の坑内実測図 「開示すべき」と答申 今月中に決定と県 答申以外の平面図「今後も公開せず」	大谷採石地域地質測量調査報告
1991	H3	7	4	朝日	朝		833		大谷廃坑の埋め戻し方法 特別委設置で合意 県議会	大谷地区陥没事故調査特別委員会
1991	H3	7	4	下野			833		「大谷」廃坑地図 公開を 県公文書開示審、知事に答申 「社会的混乱招かない」 県、月内にも結論の方針	県公文書開示審査会 大谷採石地域地質測量調査報告書
1991	H3	7	4	栃木			833		大谷関係資料開示を答申 坑内図面も含む報告書 県公文書開示審査会	
1991	H3	7	6	朝日	朝	栃	27	833	整備推進本部の事業内容が決まる 宇都宮市大谷地区	大谷地区整備推進本部
1991	H3	7	6	下野			833		宇都宮「大谷地区整備本部」 推進班の事業内容決定	大谷地区整備推進本部 大谷地区整備推進班

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1991	H3	7	6	栃木			833		「推進班」事業内容決まる 埋め戻し手法など課題に 大谷地区整備推進本部	大谷地区整備推進班
1991	H3	7	10	栃木			833		大谷で地震計が振動を観測	
1991	H3	7	10	読売	朝		833		大谷町 大きな揺れが4回 震源は4月陥没の北西 採石場跡地の調査報告書 知事、近く公開を示唆	大谷採石地域地質測量調査報告
1991	H3	7	11	毎日	朝		833		坑内に異常なし 地震計揺れ、調査の結果 大谷	
1991	H3	7	13	朝日	朝		833		廃坑へ産廃投棄に不安 城山で住民協 大谷石採取場 県が図面の公開を決定 大谷石採取場跡地	城山地区振興対策連絡協議会 大谷採石地域地質測量調査報告 県公文書審査会
1991	H3	7	13	下野			833		大谷廃坑報告書 県、開示を決定	大谷採石地域地質測量調査報告 県公文書開示審査会
1991	H3	7	13	下野			833		廃坑への産廃投棄 住民運動で阻止へ 大谷地区	城山地区振興対策連絡協議会 県環境整備課廃棄物処理対策班
1991	H3	7	13	栃木			833		大谷廃坑 自社処分場に規制を 住民が運動展開へ 投棄状況確認できず不安	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	7	13	栃木			833		県が大谷の坑内図公開 開示審の答申受け 石採状況や実測図記載	大谷採石地域地質測量調査報告 県公文書開示審査会
1991	H3	7	13	日経	朝		833		大谷石採取場坑内図 栃木県が開示を決定 16日から実施	県公文書開示審査会
1991	H3	7	13	毎日	朝		833		大谷石採取場廃坑図公開へ 県が関係者に通知	県公文書開示審査会 大谷採石地域地質測量調査報告書
1991	H3	7	13	読売	朝		833		国の「大谷採石場の報告書」 県が公開を決める	大谷採石地域地質測量調査報告 県公文書開示審査会
1991	H3	7	15	下野			833		大谷廃坑産廃問題で田下自治会 反対運動組織を結成	田下地区産業廃棄物公害対策協議会
1991	H3	7	15	読売	朝		833		大谷廃坑跡 廃棄物投棄阻止だ 住民が運動組織を結成	
1991	H3	7	17	下野			833		大谷陥没現場を視察 県議会特別委が初会合	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	7	17	毎日	朝		833		大谷 陥没地に古タイヤも 県会事故対策調査特別委 初会合で実態調査	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	7	19	栃木			833		大谷廃坑 産廃自社処分場規制へ 住民運動が具体化	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	7	20	朝日	朝		833		大谷廃坑へ産廃物投棄 住民運動で阻止へ 城山地区連絡協 幹事会で具体方針 産廃の投棄は市でも検討へ 大谷災害連絡会議	城山地区振興対策連絡協議会大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	7	20	下野			833		3次陥没地も埋め戻しへ 大谷石材協同組合 立ち入り緩和求める 市結論先送り 再び安全対策焦点に 産廃処分反対運動を展開へ	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	7	20	栃木		19	833		警戒区域変更せず 大谷対策会議 引き続き監視強化	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	7	20	毎日	朝		833		警戒区域変更せず 大谷の採石場陥没現地	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	7	20	読売	朝		833		大谷廃坑跡 産廃投棄阻止へ運動 城山振興対策連絡協が5方針 全体的に平穏な状況 大谷対策連絡協	城山地区振興対策連絡協議会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	7	21	毎日	朝		833		地下採石場の情報開示 宇都宮大谷 県は資料の全面公開を 公文書開示審査会の答申を生かすため	県公文書の開示に関する条例 大谷採石地域地質観測調査報告
1991	H3	7	24	朝日	朝		833		陥没地の埋め戻し 前向きに検討 大谷石材協同組合 廃坑への産廃物投棄 自粛の要望書作成 城山地区振興対策連絡協	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	7	24	下野			833		埋め戻しに前向き姿勢 加藤助役が見解	
1991	H3	7	24	下野			833		大谷、産廃処分利用反対で対策協 要望書内容など決める	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	7	24	栃木			833		指導要綱の規制強化を 大谷の産廃自社処分場問題 県に要望書提出へ	城山地区振興対策連絡協議会 産業廃棄物処理に関する指導要綱
1991	H3	7	25	毎日	朝		833		第6回口頭弁論開く 大谷陥没事故訴訟	大谷陥没訴訟
1991	H3	7	25	読売	朝		833		被告、二段掘り原因説に反論 大谷陥没訴訟	
1991	H3	7	27	下野			833		大谷地区整備班のメンバーが決まる	
1991	H3	7	27	下野			833		班長に斎藤克夫氏 大谷地区整備推進班 設置で職員移動 宇都宮	
1991	H3	7	30	朝日	朝		833		大谷対策調査特別委が非公開なら 「地下図面閲覧も可能」 宇都宮市議会 市 条件付き答弁	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	7	30	下野			833		採石場跡平面図公表へ 大谷対策特別委に対し宇都宮市 一部分、一般には非公開	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	7	30	栃木			833		大谷3次陥没現場埋め戻しへ 今週中にも計画書提出 大谷石材協組 OKなら9月着工 立ち入り制限緩和が焦点 市は積極的、県は慎重	大谷石材協同組合
1991	H3	7	30	栃木			833		採石認可申請書添付 図面の閲覧は可能 宇都宮市議会大谷対策特別委で市 委員会の非公開条件 所有者公表は慎重に対応	市議会大谷対策特別委員会
1991	H3	7	30	読売	朝	栃	833		宇都宮市会 大谷特別委 県の平面図公開へ 来月23日に工業課長が明かす	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	7	31	下野			833		大谷3次陥没 9月から埋め戻しへ 石材協組が計画書提出	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	7	31	栃木			833		大谷石材協組 埋め戻し計画書提出 3次陥没 市、きょうにも現地調査	大谷石材協同組合 災害対策連絡本部 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	7	31	毎日	朝		833		埋め戻し計画を提出 大谷石材協組 安全性めぐり議論も	大谷石材協同組合
1991	H3	7	31	読売	朝		833		宇都宮市大谷町の第3次陥没跡地 9月から埋め戻す 大谷石材協組 市に計画書 県は慎重姿勢	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	8	1	下野			833		埋め戻しに前向き 大谷災害対策本部 規制区域の緩和を検討	大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	8	1	栃木			833		大谷の3次陥没 市が現地調査 埋め戻し、7日に結論	大谷石材協同組合 市災害対策連絡本部 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	8	8	栃木			833		大谷第3次陥没地 埋め戻しへ規制緩和 宇都宮市が計画容認 立ち入り禁止区域 一部を制限区域に 安全面で県、警察は慎重論	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材協同組合 宇都宮中央署 災害対策基本法
1991	H3	8	8	毎日	朝		833		大谷採石跡地陥没地対策 9月から埋め戻し 地元の意向を重視 宇都宮	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会 宇都宮中央署
1991	H3	8	20	下野			833		県の対応に不満相次ぐ 県議会の大谷特別委 業者責任、重ねて強調	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	8	20	栃木			833		地下図面 委員への公開に前向き 県会大谷特別委 「調査資料として」	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1991	H3	8	22	下野			833		8千400人が反対署名 大谷石採取場跡地の自社処分問題 要望書添え近く県に提出	産業廃棄物 城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	8	27	下野			833		大谷 埋め戻しへ準備始まる 作業関係者、一部立ち入り	大谷石材協同組合
1991	H3	8	27	栃木			833		大谷第3次陥没埋め戻し 進入道整備に着手	大谷石材協同組合
1991	H3	8	31	栃木			833		地元住民と意見交換 宇都宮市議会特別委 大谷廃坑問題で	大谷対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 産業廃棄物
1991	H3	8	31	栃木			833		初めて予算措置へ 9月補正 大谷対策で宇都宮市	大谷地区整備推進班
1991	H3	8	31	日経	朝		833		大谷地区の整備費盛る 宇都宮市9月補正 調査などに1375万円	大谷地区総合整備推進費 大谷地区整備推進班
1991	H3	8	31	毎日	朝		833		地元で初の意見交換 宇都宮市会大谷特別委 廃坑問題に次々、要望	大谷対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 産業廃棄物
1991	H3	8	31	読売	朝		833		城山地区代表らと意見交換 大谷対策調査委	大谷対策調査特別委員会 産業廃棄物投棄
1991	H3	9	3	下野		2	833		埋め戻し始まる 大谷陥没 第3次現場 1年内完了めどに 廃材の石土砂使い 初日は500トン投入	大谷石材協同組合
1991	H3	9	3	栃木			833		大谷3次陥没地 埋め戻しスタート 石材協組 「作業には万全期す」	大谷石材協同組合
1991	H3	9	4	日経	朝		833		陥没事故跡地の埋め戻しを開始 大谷石材協同組合	
1991	H3	9	5	下野			833		廃坑への産廃投棄防止 大谷地区整備推進本部 フェンス設置決める	大谷地区整備推進班 大谷地区総合整備推進費 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 栃木県産業廃棄物処理に関する指導要綱
1991	H3	9	5	栃木		4	833		大谷廃坑産廃投棄 国に法改正要望へ 地区整備推進本部 処分場届け出義務化を	大谷地区整備推進本部 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
1991	H3	9	6	朝日	朝		833		大谷廃坑への産廃投棄反対 住民が知事に要望書 市議会、意見書提出を決める	城山地区振興対策連絡協議会 大谷対策調査特別委員会 栃木県産業廃棄物処理に関する指導要綱
1991	H3	9	6	下野			833		産廃自社処分場規制を 宇都宮市議会大谷対策調査特別委 国、県に意見書提出へ	大谷対策調査特別委員会 栃木県産業廃棄物処理に関する指導要綱
1991	H3	9	6	下野			833		大谷採石場の自社処分場利用問題 防止策求め8600人 “結束” 住民、署名添え県に要望書	城山地区振興対策連絡協議会 城山地区自治会 県産業廃棄物処理に関する指導要綱
1991	H3	9	6	栃木			833		法規制強化求め要望書 大谷廃坑の産廃自社処分場問題 県の指導要綱改正を 8600人の署名添え提出 城山地区振興対策連絡協など 不法投棄に懸念 県側「まず地元協議」を強調 届け出義務付けへ 宇都宮 市議会特別委も意見書	城山地区振興対策連絡協議会 産業廃棄物処理に関する指導要綱 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 大谷対策調査特別委員会
1991	H3	9	6	日経	朝		833		大谷石採取場跡地への産廃投棄に規制強化を 宇都宮市議会、国・県に意見書	
1991	H3	9	6	毎日	朝		833		大谷採石跡地問題 不正投棄阻止を訴え 8600人の署名提出 「産廃物埋め立て」意見書を提出へ 宇都宮市会大谷特別委	城山地区振興対策連絡協議会 県産業廃棄物処理に関する指導要綱 大谷対策調査特別委員会 大谷石採取場跡地における廃棄物の埋め立てに関する意見書
1991	H3	9	6	読売	朝		833		産廃投棄問題 知事に要望書 大谷の城山対策協	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	9	7	朝日	朝	栃	833		大谷石採取場廃坑へ産廃投棄 現行法で対策取れる 厚生省が見解 姿勢問われる県	宇都宮市議会 厚生省生活衛生局産業廃棄物対策室 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
1991	H3	9	7	下野			833		産廃埋め立て規制の意見書を国、県に 大谷石採取跡地	大谷石採取場跡地における産業廃棄物の埋め立てに関する意見書 市議会
1991	H3	9	7	栃木			833		宇都宮市議会 国と県に意見書 大谷 産廃埋め立てで要望	
1991	H3	9	7	読売	朝	栃	833		大谷採石跡地への産廃投棄問題 国、県への意見書採択 宇都宮市議会 27議案を上程 高まる指導要綱改正の声 地下水汚染、埋め戻しへの懸念も 県 “例外地域” には難色	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃掃法)施行令 県産業廃棄物処理に関する指導要綱
1991	H3	9	8	栃木			833		埋め戻し	
1991	H3	9	8	毎日	朝		833		大谷採石場跡地問題 廃坑の産廃物埋め立て 有害物質の投棄へ不安高まる 住民「子孫のために地域を汚染から守りたい」 クローズ アップ	城山地区振興対策連絡協議会産業廃棄物処理法 県産業廃棄物処理に関する指導要綱
1991	H3	9	8	読売	朝		833		国、県の係官に事実関係確認 大谷の産廃投棄問題	厚生省産業廃棄物対策室
1991	H3	9	11	朝日	朝		833		埋め戻し第三セクターに 県、参加へ消極姿勢 県議会大谷地区陥没事故調査委 特別法作らず	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	9	11	下野			833		埋め戻し 産廃含め検討 「大谷」特別委 県、業者主体を強調	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	9	11	栃木			833		産廃で埋め戻しも 県が示唆 住民、業者の反発必至 県会大谷特委	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	9	12	朝日	朝		833		大谷石採取現場埋め戻し調査 外部に依頼の方針 宇都宮市 民間か国の機関に	大谷地区整備推進班
1991	H3	9	12	下野			833		大谷陥没訴訟 「危険性、38年には認識」 原告側、口頭弁論で主張	
1991	H3	9	12	栃木			833		「行政に危険認識あった」 大谷陥没訴訟 準備書面で原告側	大谷採石地域地質測量調査報告
1991	H3	9	12	日経	朝		833		大谷石採取現場跡埋め戻し法研究 宇都宮市	
1991	H3	9	12	毎日	朝		833		大谷産廃問題めぐり県に規制強化求める 増山・宇都宮市長	市議会 一般質問
1991	H3	9	13	朝日	朝		833		市道下に通路現在も10ヵ所 大谷石採取場	
1991	H3	9	20	下野			833		産廃投棄でにらみ合い 地元住民と不動産業者	西駒生自治会 三豊 安定五品目
1991	H3	9	20	毎日	朝		833		産廃投棄に住民反発 宇都宮・大谷採石場跡地廃坑	三豊 西駒生自治会 安定五品目
1991	H3	9	21	朝日	朝		833		大谷石採取場 共同で廃坑調査へ 近く県と市・地元住民 大谷石採取場 跡地へ産廃投棄 住民に業者説明	城山地区振興対策連絡協議会 三豊 安定五品目
1991	H3	9	21	下野			833		話し合い平行線 大谷、産廃投棄問題	三豊 西駒生自治会
1991	H3	9	21	栃木			833		産廃業者と話し合い平行線 大谷・西駒生自治会	三豊
1991	H3	9	21	栃木			833		廃坑など現地視察を決める 城山地区対策協	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	9	22	読売	朝		833		地元、県、市が現地視察へ 大谷廃坑処分場問題	城山地区振興対策連絡協議会
1991	H3	9	26	朝日	朝		833		県が廃坑埋め戻し工法案 委員から実験求める声 経費など実施に課題 県「穴の状況知ることが先決」 県議会大谷特別委	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1991	H3	9	26	下野			833		県、埋め戻し困難と説明 空洞不明、技法選べず 大谷陥没特別委	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	9	26	栃木			833		大谷廃坑状況 7割強が入坑不可 産廃処分場計画は急増 地下把握できず	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	9	26	栃木			833		県が大谷埋め戻し策 12方式、初の言及 混合土砂など充てん 試験的な実施も 県会調特委	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	9	26	読売	朝		833		大谷廃坑 県、実験的埋め戻し検討 解決へ積極姿勢に転換	大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1991	H3	9	30	栃木			833		大谷埋め戻しへの出口 時評戯評	
1991	H3	10	2	下野			833		大谷石採取跡地の産廃処分場 トラック締め出し 4メートル道路にくい打ち 2メートルに	三豊 西駒生自治会
1991	H3	10	2	栃木			833		地権者が境界確定 大谷石廃坑処分場 産廃搬入阻止狙う？	三豊 西駒生自治会
1991	H3	10	2	毎日	朝		833		大型ダンプ進入防止へ 国有地私有地 境界線を確認 産廃投棄反対の自治会 宇都宮大谷石採石場	西駒生自治会
1991	H3	10	8	栃木			833		大谷に産廃を不法投棄 ダンプ15台分山なり 建設中の処分場に関係か	
1991	H3	10	8	毎日	朝		833		宇都宮・大谷石加工場建設工事現場 産業廃棄物を不法投棄 ダンプカー10台分、異臭放つ 宇都宮中央署 捜査に乗り出す	
1991	H3	10	9	下野			833		宇都宮 大谷石加工場の建設予定地 産業廃棄物を不法投棄 宇都宮中央署、捜査始める	
1991	H3	10	10	読売	朝		833		穴内側の縁の一部崩落 大谷3次陥没跡地	
1991	H3	10	12	栃木			833		大谷埋め戻し本格研究へ 宇都宮市 モデル廃坑選び検討	大谷地区整備推進本部
1991	H3	10	15	朝日	朝		833		採石跡地15メートル陥没 人家などに被害なし 大谷町	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	15	下野			833		埋め戻し部分再沈下 大谷市道わき 直径3－4メートル、雨の影響	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	15	栃木			833		大谷で小規模沈下 連絡会議 住民1人に避難勧告	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	15	毎日	朝		833		またも、緊張と不安 大谷石陥没 不気味な音、地震計大揺れ 住宅1軒に避難勧告 四度目の陥没 地震計の針振り切れる 道路わきに深い穴 地下図面 採石していないはずが… 行政、把握もれの危険も	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	16	下野			833		市道の一部通行止め 沈下穴近く地下に空洞 大谷 通学路を一部変更 城山中と城山中央小	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	16	栃木			833		市道20メートル通行止め 大谷の小規模沈下 道路下に空洞確認 連絡会議	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	17	下野			833		沈下穴 直径6メートルに 大谷 市道と反対方向に拡大	大谷石材協同組合
1991	H3	10	17	栃木			833		宇都宮市など地下内部を調査 「陥没の恐れはない」 大谷小規模沈下	大谷石材協同組合
1991	H3	10	18	栃木			833		連絡会議 住民避難勧告解く 大谷小規模沈下 埋め戻しへ対応策	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	18	毎日	朝		833		大谷石陥没 市道下埋め戻す 避難勧告を解除 災害対策関係機関連絡会議	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	18	読売	朝		833		1人の避難勧告解除 大谷・14日の沈下	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1991	H3	10	19	下野			833		移転条件を緩和へ 大谷の特例措置で宇都宮市 土止め用の石 穴に壊れ落ちる 市道に影響なし	
1991	H3	10	19	栃木			833		大谷でブロックが崩落 丹賀地区の沈下現場	
1991	H3	10	22	朝日	朝		833		大谷地区に特例措置 移転条件を緩和へ 宇都宮市	
1991	H3	10	22	毎日	朝		833		大谷石採石跡の産廃処分場 さらに1ヵ所計画進む 住民側水質検査など要望 26日に業者側と協議	竹内建設 立岩自治会 安定五品目
1991	H3	10	23	下野			833		大谷廃坑 県、埋め戻しに協力 知事会見 「地元の理解あれば」 産廃の安定5品目使い	
1991	H3	10	23	読売	朝		833		大谷石廃坑の産廃投棄問題 「売却益で埋め戻しを」 知事が会見	安定五品目
1991	H3	10	24	栃木			833		大谷・丹賀地区沈下埋め戻し 宇都宮市が協力 公共工事の残土を提供	
1991	H3	10	25	朝日	朝		833		大谷の採石跡地陥没 埋め戻し開始	大谷石材協同組合
1991	H3	10	25	下野			833		フェンス設置へ協議 大谷陥没で市と石材協	大谷地区整備推進班 大谷石材協同組合
1991	H3	10	25	毎日	朝		833		大谷陥没 丹賀地区 埋め戻し作業を開始 市道通行止め解除目指し	大谷石材協同組合
1991	H3	10	25	読売	朝		833		埋め戻し準備作業に着手 大谷・14日の沈下	大谷石材協同組合
1991	H3	10	27	下野			833		大谷石採取場跡地の産廃処分場 立ち入りなど認める 業者、住民要望受け入れ	立岩自治会 安定五品目
1991	H3	10	27	栃木			833		埋め戻し作業開始 市道通行止め解除へ 大谷沈下現場 大谷採石跡地 住民側の要望受け入れ 産廃処分で業者 協定締結の見通し	大谷石材協同組合 立岩自治会 竹内建設 安定五品目
1991	H3	10	27	毎日	朝		833		大谷廃坑の産廃処分場 住民が立ち入り調査など要望 業者側、大筋受け入れ	立岩自治会 竹内建設 安定五品目
1991	H3	10	29	朝日	朝		833		陥没地また沈下 大谷・坂本地区埋め戻し現場	大谷石材協同組合
1991	H3	10	29	下野			833		埋め戻し部分また沈下 大谷	大谷石材協同組合
1991	H3	10	29	栃木			833		第二次陥没埋め戻し現場 大谷で新たな沈下	大谷石材協同組合
1991	H3	10	29	毎日	朝		833		大谷陥没埋め戻し坂本地区 2度目の沈下発生 地盤ゆるみ 廃材流入か	大谷石材協同組合
1991	H3	10	29	読売	朝		833		大谷 埋め戻し部分また沈下 深さ7メートル 雨で廃材が流れる	
1991	H3	10	30	朝日	朝		833		埼玉の建材業者摘発 大谷石加工場予定地 産廃物を不法投棄	
1991	H3	10	30	栃木			833		大谷の産廃不法投棄 埼玉の業者送検へ 宇中署 社名入りメモ決め手に	
1991	H3	11	1	朝日	朝		833		大谷の陥没 地元住民ら 埋め戻し策を陳情 無害の残土など知事に	大谷埋め戻しを考える会 大谷陥没地周辺埋め戻しに関する陳情書
1991	H3	11	1	下野			833		「考える会」陳情書提出 大谷陥没 特別な政治判断求める	大谷埋め戻しを考える会 大谷陥没周辺埋め戻しに関する陳情書
1991	H3	11	1	栃木			833		大谷陥没地区の埋め戻し 行政に協力求める 考える会が陳情書 大深度残土を利用	大谷埋め戻しを考える会 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 建設廃棄物の処理ガイドライン

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1991	H3	11	1	日経	朝		833		大谷石採取場跡の埋め戻し 大深度土砂を活用 考える会 栃木県などに陳情	大谷埋め戻しを考える会
1991	H3	11	1	毎日	朝		833		大深度土砂、活用を 県、市に陳情書 大谷埋め戻しを考 える会	
1991	H3	11	2	読売	朝		833		「埋め戻しに理解を」 大深度土砂の産廃扱いで 「考える 会」、県に陳情	大谷埋め戻しを考える会 厚生省産 業廃棄物対策室長通知
1991	H3	11	3	下野			833		中間答申の時期決定 大谷対策特別委	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	11	3	栃木			833		大谷対策 年度内に中間答申 市議会調特委 予算要望へ 向け	大谷対策調査特別委員会
1991	H3	11	6	栃木			833		大谷埋め戻し 大深度土砂利用を 業者ら 県に再度協力を 要請	大谷埋め戻しを考える会
1991	H3	11	7	下野			833		採石認可と放置は違法 大谷陥没訴訟口頭弁論 県の2重責 任指摘	
1991	H3	11	7	栃木			833		大谷陥没訴訟 「危険認識し許可」 宇地裁で原告側 県と 国の責任指摘	
1991	H3	11	7	読売	朝		833		大谷訴訟 「国、県は規制怠った」 原告 準備書面で責任 追及	
1991	H3	11	13	朝日	朝		833		廃坑で産廃燃える 大谷石の採取場跡地	
1991	H3	11	13	下野			833		産廃場から猛煙 送風機溶接中に飛び火 大谷廃坑	
1991	H3	11	13	読売	朝		833		大谷石採場 産廃処理場から白煙 溶断作業の火花引火？	
1991	H3	11	14	朝日	朝		833		大谷石廃坑内産廃火災 県、業者を聴取へ 悪臭に住民、要 望書も	
1991	H3	11	14	下野			833		産廃場の噴煙が続く 宇都宮保健所が聴取へ	
1991	H3	11	14	毎日	朝		833		危険？ドローンと地響き 大谷採石場跡地の立て坑 産廃 投棄が進行中	
1991	H3	11	14	読売	朝		833		産廃処理場火災 消火2日目、なお鎮火せず 長期化の様相	
1991	H3	11	22	下野			833		埋め戻し現場視察 宇都宮市議会特別委	宇都宮市議会大谷対策調査特別委員 会 国分解体工業
1991	H3	11	22	栃木			833		市道下埋め戻し現場を視察 宇都宮市議会特別委	宇都宮市議会大谷対策調査特別委員 会
1991	H3	11	29	日経	朝		833		第3セクター方式の砂利採取場跡地視察 大谷対策委	大谷対策調査特別委員会 京都府城 陽市
1991	H3	12	4	栃木			833		大谷廃坑の自社処分場 住民が産廃チェック 汚染防止で 協定 田下町自治会と業者 近く締結へ合意 大谷陥没危 険箇所「3セク待てない」 市会特委に住民ら 早急な埋め 戻し要請	大谷埋め戻しを考える会 大谷対策 調査特別委員会
1991	H3	12	4	毎日	朝		833		安全管理徹底求め 県と業者に要望書 大谷・産廃処分場火 災で地元自治会	
1991	H3	12	4	読売	朝		833		大谷石採取場に産廃施設 住民と条件協定へ	田下町自治会
1991	H3	12	5	下野			833		住民に立ち入り検査権 大谷跡地、自社産廃処分場利用の 業者 自治会と協定締結を合意 断裂の特徴など列記し た書面提出 大谷陥没訴訟で原告側	田下町自治会
1991	H3	12	7	下野			833		関係機関 トップ協議を 大谷対策 県議会特別委 政治的 な解決促す「埋め戻し」などで提言へ 廃坑調査「5年以 内に」 来年1月から地表測量調査 大谷地域整備公社	大谷地区陥没事故対策調査特別委員 会
1991	H3	12	7	栃木			833		知事、市長のトップ会談を 県議会大谷調特委 中間報告 を提案 産廃利用の必要性 県道と河川下 埋め戻し工法 検討 廃坑火災 パーナーの火玉が原因 県、業者を指 導へ	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 国分解体工業
1991	H3	12	7	日経	朝		833		栃木県議会 県・市の首長会談を 大谷地区の陥没対策で	大谷地区陥没事故対策調査特別委員 会
1991	H3	12	7	毎日	朝		833		県、宇都宮市、関係機関で「トップ会談」設定を 中間報告 書案まとめる 役割分担し、埋め戻し	大谷地区陥没事故対策調査特別委員 会
1991	H3	12	7	読売	朝		833		宇都宮・大谷地区の陥没埋め戻し 県、市でトップ会談を 県議会特別委が中間報告案 “こう着” 解消を狙う	大谷地区陥没事故対策調査特別委員 会
1991	H3	12	11	下野			833		県の率先対応求める 宇都宮市議会大谷特別委 報告書ま とめ提言へ	宇都宮市議会大谷対策調査特別委員 会 県議会大谷地区陥没事故対策調 査特別委員会
1991	H3	12	11	栃木			833		宇都宮市議会大谷調特委 解体には県の積極関与 中間報 告案まとめ 県と市側 見解の相違浮き彫り 「単独事 業で不可能」	宇都宮市議会大谷対策調査特別委員 会 県議会大谷地区陥没事故対策調 査特別委員会
1991	H3	12	11	毎日	朝		833		大谷・産廃処分場 廃坑の煙は火災ではない！？ 問われない 業者の責任 被害1ヵ月以上に怒る住民	大谷対策調査特別委員会 国分解体 工業
1991	H3	12	13	下野			833		大谷の埋め戻し 市が来年度から研究	市議会一般質問
1991	H3	12	13	栃木			833		新体制整備の考え 大谷埋め戻し第3セクター 設立準備機 関か 市長答弁	市議会一般質問 大谷観光開発計画
1991	H3	12	14	栃木			833		地表調査も実施へ 大谷地域整備公社 廃坑図面作成の一 環	
1991	H3	12	17	下野			833		大谷の防御さく10ヵ所決まる	宇都宮市 大谷石材安全協議会
1991	H3	12	18	下野			833		来月、地元と懇談 県議会大谷特別委 中間報告を提出	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 城山地区振興対策連絡協 議会 大谷埋め戻しを考える会
1991	H3	12	18	毎日	朝		833		地元住民との話し合い決定 県会大谷陥没事故対策委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 城山地区振興対策連絡協 議会 大谷埋め戻しを考える会
1991	H3	12	18	読売	朝		833		宇都宮・大谷地区陥没埋め戻し 県と市に共同歩調要請へ 県会特別委中間報告決定 トップ会談は曲折も 地元住 民の陳情2件は継続審査 特別委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会
1991	H3	12	21	下野			833		トップ会談強く要請 知事に中間報告提出 県議会大谷特 別委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会
1991	H3	12	21	栃木			833		「大谷問題」で初の四者協議 県・市と両議会調査特別委 「 主体」めぐり意見異に 県議会調特委 トップ会談実現要請	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 宇都宮市議会大谷対策調 査特別委員会
1991	H3	12	21	読売	朝		833		大谷地区陥没中間提言で知事 第三セクター改めて否定	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会
1991	H3	12	22	読売	朝		833		宇都宮 業者と自治会が協定 大谷石採取場跡地 産廃処 理場を設置	田下町自治会
1991	H3	12	23	日経	朝		833		宇都宮市大谷地区の廃坑調査費が継続に	資源エネルギー庁 岩石資源調査費
1991	H3	12	25	朝日	朝		833		関係者トップ会談に前向き 大谷陥没問題で知事	
1991	H3	12	25	下野			833		トップ会談応じる意向 大谷対策で渡辺知事 第三セク ターは否定	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1991	H3	12	25	栃木			833		大谷問題で知事 年明けにもトップ会談 産廃利用を示唆 県道下	
1991	H3	12	25	日経	朝		833		大谷石採取場陥没問題で 宇都宮市長と会談 県知事が表明	
1991	H3	12	27	下野			833		大谷埋め戻し工法部会を設置	大谷地区整備推進本部 大谷石採取 場跡地処理技術検討会 宇都宮建設 事業協同組合
1991	H3	12	27	栃木			833		陥没続く大谷 「産廃利用」が浮上 埋め戻し模索 行政側 も始動 '91ニュースファイル	
1991	H3	12	27	栃木			833		大谷埋め戻し 工法検討に部会設置 宇都宮市推進本部 事業主体、県と協議	大谷地区整備推進本部 大谷石採石 場跡地処理技術検討会
1992	H4	1	5	朝日	朝		833		陥没事故で指針作成へ 渡辺知事が新年の抱負 「住民の安全 を図る」	
1992	H4	1	5	栃木			833		「大谷」対策を具体化 宇都宮市長会見 予算の伸びは圧縮	
1992	H4	1	5	日経	朝		833		大谷石採取場跡の安全度指標策定へ 栃木県	
1992	H4	1	5	毎日	朝		833		渡辺知事 「行政的な詰め大切」 大谷・第三セクターに慎重	
1992	H4	1	6	栃木			833		大谷地区の生き返り策検討 宇都宮市	大谷地区観光開発計画
1992	H4	1	14	下野			833		大谷陥没 避難住民が賠償請求 「乱掘原因」と業者を訴え 国、県も訴えた第1号は係争中	
1992	H4	1	15	栃木			833		大谷陥没 避難住民が賠償請求 業者相手に2億5700万円	
1992	H4	1	15	読売	朝	栃	833		大谷石採掘跡の陥没事故 業者相手取り賠償訴訟 宇都宮 の農家 「長期の乱掘が原因」	
1992	H4	1	16	下野			833		埋め戻しへ県も参画を 宇都宮市側、県議らに要請	
1992	H4	1	16	栃木			833		廃坑埋め戻し 県議に援助を要望 大谷問題懇談会開く	
1992	H4	1	18	下野			833		県議会大谷特別委 「埋め戻し」相違浮き彫り 地元3団体と 初の懇談	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 城山地区振興対策連絡協 議会 大谷埋め戻しを考える会 大 谷石材協同組合
1992	H4	1	18	栃木			833		県会調特委 大谷埋め戻し 産廃利用を打診 地元組織と 初懇談 「考える会」は難色 大谷陥没 メカニズム研究 へ 県会調特委 来月、専門家招き	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 城山地区振興対策連絡協 議会 大谷埋め戻しを考える会 大 谷石材協同組合 大深度土砂
1992	H4	1	25	栃木			833		新たな観測方式を 来年度 傾斜、沈下計を設置 大谷対 策で県が方針	県商工労働観光部
1992	H4	1	31	栃木			833		来月、九州視察へ 炭鉱の埋め戻し参考に 県議会大谷対 策調特委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会
1992	H4	2	1	栃木			833		大谷地下調査 県、実態調査地区を拡大 スピードアップ 化 議会特委提言受け	県商工労働観光部 県議会大谷地区 陥没事故対策調査特別委員会 大谷 石採取場跡地安全対策協議会
1992	H4	2	1	読売	朝		833		こう着状態の大谷石採掘跡対策 自主埋め戻し案浮上 きよう推進派から聴聞 宇都宮の県議団	大谷埋め戻しを考える会 県議会大 谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1992	H4	2	2	栃木			833		考える会から意見聴取 大谷 大深度土砂埋め戻し 宇都 宮市選出県議	宇都宮市選出県議員会 大谷埋め戻 しを考える会
1992	H4	2	4	下野			833		県 大谷廃坑の実態調査急ぐ 96年度までに完了 山間部除 く105カ所対象	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 大谷石採取場跡地完全対 策協議会
1992	H4	2	6	日経	朝		833		大谷石採取場跡 廃坑調査の期間短縮 栃木県、96年度ま でに完了	資源エネルギー庁 大谷石採取場跡 地安全対策協議会 県議会大谷地区 陥没事故対策調査特別委員会
1992	H4	2	7	朝日	朝	栃	833		請求棄却求め全面的に争う 大谷陥没訴訟で被告	
1992	H4	2	7	下野			833		被告 全面的に争う構え 大谷陥没の第二次訴訟 請求の棄 却求める	
1992	H4	2	7	栃木			833		大谷避難民賠償請求 被告側、争う構え 宇地裁に棄却求 め答弁書	
1992	H4	2	7	毎日	朝		833		業者全面的に争う構え 大谷陥没事故訴訟口頭弁論	
1992	H4	2	7	読売	朝		833		大谷石採石場の陥没事故訴訟 実質審理次回へ 地裁で初 弁論	
1992	H4	2	9	下野			833		警戒区域 住める人 住めない人 規制長引き 生活に差 庭先の亀裂にクイ 島原から問い合わせ 行政の怠慢に不 満 大地が崩れた 大谷陥没から3年 1	
1992	H4	2	10	下野			833		産廃処分場 億の金で廃坑を売却 採石業者自ら仲介 要綱の盲点を突く 捨てる物わからぬ 「最後はごみの山」 大地が崩れた 大谷陥没から3年 2	
1992	H4	2	11	下野			833		処分場化反対運動 虫食い埋め戻し懸念 足並み乱す石材 店主 衰えない廃坑売買 金に目がくらんだ 財産権制 限できぬ 大地が崩れた 大谷陥没から3年 3	
1992	H4	2	11	下野			833		大谷陥没調査特別委 廃坑の実態踏査が先決 専門家から 意見聴く	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会
1992	H4	2	11	栃木			833		陥没メカで初の研究会 県会大谷調特委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 天盤起因説 残柱起因説
1992	H4	2	11	毎日	朝		833		大谷石陥没は潮汐力の働き！？ 横山宇都宮大学教授が仮 説 県会委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特 別委員会 キャビティ効果 クリー プ破壊
1992	H4	2	13	下野		3	833		モデル埋め戻し 説明つかぬ予算措置 保障なく3セク選択 議論百出結論出ず どこまで市の関与 借金しても返済が 大地が崩れた 大谷陥没から3年 4	
1992	H4	2	15	下野			833		隔たり 「地元の結束先決」と県 トップ会談で打開探る 工法、材料も未定 半数は「風見鶏派」 塩谷産廃で苦い経 験 大地が崩れた 大谷陥没から3年 5	
1992	H4	2	16	下野		3	833		原因 メカニズム解明に諸説 結論で将来に明暗 次々 とドミノ倒し 危険か安全宣言か 研究費に援助なし 大地が崩れた 大谷陥没から3年 6	
1992	H4	2	17	下野			833		地場産業 「石が切れなくなる」 業者にくすぶる不安 知事発言が逆なで 県内立て直しの礎 ピークの3分の1	
1992	H4	2	20	下野			833		三セク検討費を予算化 大谷埋め戻しへ宇都宮市	第三セクター設立検討費 大谷地区 整備推進班
1992	H4	2	27	下野			833		「大谷対策」で12回目の会合 宇都宮市議会特別委	市議会大谷対策調査特別委員会 産 業廃棄物最終処分場の設置に関する 指導要綱
1992	H4	2	27	栃木			833		大谷埋め戻し 第3セクター設立へ 懇談会設置の方針 宇 都宮市 初の住民意向調査 城山地区8自治会対象 移転 の希望など 宇都宮	市議会大谷対策調査特別委員会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1992	H4	3	4	下野			833		大谷陥没、分断の農業排水路 市と業者で近く復旧	
1992	H4	3	4	栃木			833		「大谷」で知事と宇都宮市長 月内にトップ会談 質問戦で知事	
1992	H4	3	9	朝日	朝		833		分断の水路 復旧工事へ 大谷陥没で市と業者	
1992	H4	3	10	毎日			833		知事と宇都宮市長が17日に会談 大谷石陥没事故で	
1992	H4	3	18	朝日	朝		833		陥没で分断の排水路 復旧工事始まる 大谷地区	
1992	H4	3	18	下野			833		大谷対策 県、市の協議機関設置へ 知事と宇都宮市長が合意 埋め戻し策など検討	
1992	H4	3	18	栃木			833		協議組織の設置で一致 大谷問題 知事、市長がトップ会談 「3セク」進展なし	
1992	H4	3	20	下野			833		瓦作北西地区は要注意 大谷 今月3回の振動観測	
1992	H4	3	20	栃木			833		大谷・瓦作 北西部に振動集中 6月から28回 県「注意深く監視」	
1992	H4	3	26	朝日	朝		833		大谷関係文書 開示を答申 県公文書開示審査会 「国、県へ支障なし」	大谷石採取場技術指導書 大谷石の地質と採掘に関連する破壊状況
1992	H4	3	26	下野			833		「大谷公文書」開示を 県開示審「混乱を招く恐れなし」	県公文書開示審査会 大谷石採石場技術指導報告書 大谷石の地質と採掘に関連する破壊状況 六十九年度県内地下資源調査報告
1992	H4	3	26	栃木			833		大谷石採掘関係の公文書 大半を「開示すべき」 県公文書開示審答申	県公文書開示審査会 大谷石採石場技術指導報告書 大谷石の地質と採掘に関連する破壊状況 大谷石採掘跡地調査
1992	H4	3	30	毎日	朝		833		振動活発で望まれる早期埋め戻し… 事業主体めぐって依然ずれ 大谷石採石場跡地の陥没問題	宇都宮市 栃木県 第三セクター 大谷埋め戻しを考える会 大深度土砂 産業廃棄物
1992	H4	3	31	朝日	朝	栃	27	833	公文書開示尊重の意向 大谷関係文書で知事	
1992	H4	4	1	下野			833		大谷廃坑埋め戻し工法 研究結果を市長に提出 宇都宮建設事業組合	宇都宮建設事業協同組合 大谷石採取場跡地処理技術検討部会
1992	H4	4	2	朝日	朝		833		大谷地区の廃坑 埋め戻し法で12プラン提出 市に建設事業協会	宇都宮建設事業協同組合 大谷石採取場跡地処理技術検討部会
1992	H4	4	7	朝日	朝		833		横山幸満 宇都宮大学教授 流体上のものが最適 コップパ利用は危険 業者も行動すべき 提言 大谷陥没埋め戻し	
1992	H4	4	8	朝日	朝		833		採石場跡陥没公文書を開示 答申で県決める	県公文書開示審査会 大谷石の地質と採掘に関連する破壊状況 大谷石採取場技術指導書 大谷石採石技術指針
1992	H4	4	8	栃木			833		開示きめ、申立人に通知 大谷公文書で県	県公文書開示審査会
1992	H4	4	8	日経	朝		833		大谷石採取場関連の公文書12点公開決定 栃木県	大谷石採取場技術指導報告書 県公文書開示審査会
1992	H4	4	8	毎日	朝		833		大谷関連文書12件を開示へ 県工業課	県公文書開示審査会 大谷石採取場技術指導報告書 大谷採掘跡地調査
1992	H4	4	11	朝日	朝		833		山口梅太郎 東大名誉教授 地下の状態把握が先決 採算性出るように第3セクター化を 提言 大谷陥没埋め戻し	
1992	H4	4	15	朝日	朝		833		池田実「考える会」代表 使うべきは大深度土砂 県の政治的判断で産廃扱いをやめて 提言 大谷陥没埋め戻し	
1992	H4	4	15	下野			833		4次大谷陥没瓦作地区 近く埋め戻しへ 石材協同組合と安全協議会 市に作業計画書提出 公共事業の土砂 積極利用	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	16	栃木			833		大谷・瓦作地区第4次陥没地 埋め戻し計画書提出 石材協組と安全協議会 市側、県交え協議へ	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	17	朝日	朝		833		湯沢博 城山地区振興対策連絡協議会会長 廃坑を有効利用したい 産廃処分に法整備 行政機関が監督を 提言 大谷陥没埋め戻し	
1992	H4	4	19	朝日	朝		833		江部惣二郎 立ち入り制限区域でひとり暮らしの住民 二重の生活解消させて 家族とここに住みたい 提言 大谷陥没埋め戻し	
1992	H4	4	19	下野			833		埋め戻しであす連絡会 大谷の第4次陥没 警戒区域の扱い協議	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	19	栃木			833		大谷埋め戻し 20日に連絡会議 宇都宮市 意見聞き判断の方針	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1992	H4	4	20	読売	朝		833		大谷埋め戻しできよう連絡会議	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷石材協同組合
1992	H4	4	21	朝日	朝		833		大谷埋め戻しへ 業者 瓦作地区で今日にも 市が認可	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区災害対策連絡本部
1992	H4	4	21	下野			833		大谷の4次陥没現場 市、立ち入り了承 あすにも埋め戻し開始	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区災害対策連絡本部会議
1992	H4	4	21	栃木			833		大谷・瓦作地区大陥没現場 市が埋め戻し認める 早ければあすにも着手	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区災害対策本部会議 大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	21	日経	朝		833		瓦作地区も埋め戻し 大谷石採石場跡 宇都宮市が承認	大谷石材協同組合
1992	H4	4	21	毎日	朝		833		宇都宮・瓦作陥没埋め戻し 市が計画書を了承 県は「危険」と慎重姿勢	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区災害対策連絡本部会議 大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	21	読売	朝		833		大谷第4次陥没地の埋め戻し 宇都宮 市長権限で認める 石材協組 あす瓦作地区で着手	大谷石材協同組合 大谷地区対策連絡本部会議 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1992	H4	4	22	朝日	朝		833		細谷美夫 大谷石材協同組合理事長 産廃投棄の規制強化を市町村独自の要綱必要 提言 大谷陥没埋め戻し 埋め戻しはさようから 第4次陥没地 坂本地区では作業ほぼ終了	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	22	下野			833		3次埋め戻し終了 大谷陥没	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1992	H4	4	23	朝日	朝		833		埋め戻し始まる 瓦作地区 850トンの土砂など投入 加藤恒男 宇都宮市前助役 新たな援助策も必要に 転居希望者らに対応を 提言 大谷陥没埋め戻し	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	23	下野			833		4次埋め戻し開始 大谷陥没 瓦作地区 最大規模、総量26トン 来年9月に終了予定 被告の国と県は原告主張を否認 宇都宮地裁、大谷陥没訴訟	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会 大谷地区災害対策情報
1992	H4	4	23	栃木			833		「危険の認識」否認 大谷陥没訴訟で国と県 宇地裁	篠崎恒夫
1992	H4	4	23	栃木			833		大谷・瓦作地区 埋め戻しスタート 最大規模の陥没地 再生へ住民ら期待 来年9月末に終了予定	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	23	毎日	朝		833		降雨ついて大穴ふさぎ 宇都宮・瓦作大陥没埋め戻し作業開始	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会
1992	H4	4	23	読売	朝		833		埋め戻しに着手 大谷第4次陥没地 来年9月完了予定 国と県が準備書面提出、争う姿勢 大谷陥没訴訟	大谷石材協同組合
1992	H4	4	25	朝日	朝	栃	27	833	大谷問題協議会 今月にも発足 県と市が話し合いへ	
1992	H4	4	25	朝日	朝	栃	27	833	大谷・瓦作埋め戻し 今年度中にも実施	市議会大谷対策調査特別委員会 宇都宮建設事業協同組合
1992	H4	4	25	下野			833		「地下に不安」32.4% 大陥没あった2地区は4割 大谷の住民調査 移転希望 4人に1人	宇都宮市工業課
1992	H4	4	25	下野			833		モデル埋め戻し費用は6億円 大谷特別委	市議会大谷対策調査特別委員会 大谷石採取場跡地処理方策調査研究報告書 宇都宮建設事業協同組合 大谷問題協議会 大谷石採取場跡地処理技術検討部会
1992	H4	4	25	栃木			833		どうなってる？ わが家の地下 大谷住民アンケート 6割が「不安」 4人に1人が移転希望 状況、7割を把握	宇都宮市
1992	H4	4	25	栃木			833		大谷廃坑 埋め戻し工法示される 年度内着工目指す 事業主体が問題に 宇都宮市議会調特委報告	市議会大谷対策調査特別委員会 宇都宮建設事業協同組合 大谷問題協議会
1992	H4	4	25	毎日	朝		833		宇都宮建設事業協組 モデル廃坑での実験提唱 埋め戻し工法で調査報告	市議会大谷対策調査特別委員会 宇都宮建設事業協同組合 大谷問題協議会
1992	H4	4	25	読売	朝	栃	26	833	大谷石採取場跡地処理策 モデル現場で埋め戻し実施 今年度中にも着手へ 事業主体は未定	宇都宮建設事業協同組合 市議会大谷対策調査特別委員会 大谷問題協議会 充填物直接投入法 流体物圧送法 支柱強化
1992	H4	4	28	下野			1	833	大谷問題協議会 30日に初会合	
1992	H4	4	28	栃木			833		県、市、地域整備公社で 大谷協議会発足へ	大谷問題協議会
1992	H4	4	29	朝日	朝		833		渡辺文雄知事に聴く 実態把握と採算が先決 地元納得なら産廃も可 大谷陥没埋め戻し	
1992	H4	5	1	朝日	朝	栃	27	833	産業廃棄物監視体制 埋め戻し策が焦点に 大谷問題協初会合開く	
1992	H4	5	1	下野			833		埋め戻しなど県・市で検討 大谷問題協議会が発足	埋め戻し研究部会 産業廃棄物研究部会
1992	H4	5	1	栃木			833		大谷問題協議会を設立 宇都宮市、県、整備公社で組織 埋め戻し、産廃投棄監視 2つの研究会設置	埋め戻し研究会 産業廃棄物研究会
1992	H4	5	1	毎日	朝		833		大谷問題協議会が発足 県と宇都宮市、公式の初会合	
1992	H4	5	9	日経	朝		833		陥没事故相次ぐ大谷地区の住民 24%が住宅移転希望 宇都宮市 アンケート実施	
1992	H4	5	9	読売	朝		833		昨年度県の情報公開 請求件数は6割減 335件 大谷陥没関係などなく	県文書学事課
1992	H4	5	19	栃木			833		陥没のメカニズムの調査研究手法 県、本格検討に着手 大谷安全対策協 引き続き模索へ	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1992	H4	5	29	栃木			833		「考える会」と社党市議暖が意見交換 大谷埋め戻し	大谷埋め戻しを考える会 宇都宮市議会社会党・市民連合議員会
1992	H4	5	30	下野			833		推進本部長に増山市長就任 大谷地区整備	大谷地区整備推進本部会議
1992	H4	5	30	読売	朝	栃	833		“平穩”の中でも消えぬ不安 大谷採石場跡地陥没 “要警戒”の春過ぎたが 亀裂はなお拡大 発生原因はナゾのまま 住民「いずれ落ちる」 ワイドリポート	
1992	H4	5		日経			833		「調査手法」の結論持ち越し 大谷石採取場跡地安全対策協初会合	大谷石採取場跡地安全対策協議会 陥没のメカニズムの調査手法
1992	H4	6	5	毎日	朝		833		「ごみ焼却灰」 利用計画書提出へ 大谷石採石場跡地埋め戻しで業者	
1992	H4	6	5	読売	朝		833		大谷陥没 家庭用ゴミで埋め戻し 宇都宮の処理業者らが計画 焼却灰をコンクリート化 安全性に問題も？ 「自治体の悩みを解消」	
1992	H4	6	6	日経	朝		833		県外産廃持ち込み 処分業者から誓約書 栃木県、指導への協力など	県外産業廃棄物の最終処分に関する指導要綱
1992	H4	6	7	読売	朝		833		残柱のはく離進む 大谷石採取場廃坑	
1992	H4	6	9	栃木			833		大谷採石 採掘不認可で不服申し立て 業者「地震計沈静化」 県、公共の福祉を優先	公害等調整委員会
1992	H4	6	10	毎日	朝		833		大谷石採石 審査機関に不服申し立て 採掘不認可処分の業者	公害等調整委員会
1992	H4	6	10	読売	朝		833		大谷石採掘 県、申請2件を不認可 「陥没助長の恐れ」 1業者は不服申し立て 今後、慎重姿勢に	公害等調整委員会
1992	H4	6	12	栃木			833		大谷観光 依然として大幅減 いまだ消えぬ陥没の影響	
1992	H4	6	17	朝日	朝		833		産廃投棄で独自の要綱 宇都宮市が検討	大谷問題協議会 産業廃棄物研究会
1992	H4	6	17	読売	朝		833		大谷産廃 市、指導要綱策定へ 県難色、具体化は疑問	大谷問題協議会
1992	H4	6	19	下野			833		大谷石採取場跡地の産廃処分場火災 煙から有害物質検出 市議と住民らが調査 不安と疑念広がる	
1992	H4	6	20	栃木			833		大谷採取跡の産廃処分場 有機溶剤を検出 市独自に調査、分析へ 宇都宮市議会で追及	
1992	H4	6	23	読売	朝		833		採石場へは安定型産廃のみに 厚生省政令改正	
1992	H4	6	24	栃木			833		大谷採掘 公共施設下と危険箇所 今後も認可せず 知事会見 市独自の要綱に難色	
1992	H4	7	3	下野			833		大谷の埋め戻し 年内に実験委託	市議会大谷対策調査特別委員会 大谷石採取場跡地処理技術検討部会
1992	H4	7	3	毎日	朝		833		埋め戻し実験用廃坑公募の方針 宇都宮市会大谷対策調査特別委	市議会大谷対策調査特別委員会 宇都宮建設事業協同組合
1992	H4	7	4	下野			833		39カ所中33カ所に空洞 大谷地区地下調査 県道沿い、地表近くも 県、通行「危険なし」と	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1992	H4	7	4	栃木			833		33カ所で新たに空洞確認 大谷 県道下も広範囲に 過去の乱掘浮き彫り 県調査 埋め戻しへモデル試験	
1992	H4	7	5	読売	朝		833		差し迫った陥没危険なし 大谷地区33地点確認の地下廃坑	
1992	H4	7	8	読売	朝		833		実験用廃坑を公募 大谷採石場埋め戻し 瓦作地区以外も対象	市議会大谷対策調査特別委員会
1992	H4	7	10	読売	朝		833		大谷地区で一部崩落 埋め戻し影響なし	
1992	H4	7	19	栃木			833		大谷の大深度土砂埋め戻し 事実上、不可能に 産廃法の施行令改正で 汚泥も地下処分禁止 住民側 あくまで「特例」求める	産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律 大谷埋め戻しを考える会
1992	H4	7	31	下野			833		大谷石採掘認可問題 焦点は陥没の可能性 公害等調整委が初会合	公害等調整委員会
1992	H4	7	31	栃木			833		第1回大谷採石不服申し立て審 県、全面的に争う構え 業者側 申請地の検証を要望 県が答弁書「公共福祉に反す」陥没助長する恐れ 不認可用件に該当	公害等調整委員会
1992	H4	8	5	日経	朝		833	569	栃木県議会特別委 北海道の炭鉱跡視察 大谷廃坑の活用策探る	
1992	H4	8	26	栃木			833		大谷陥没のメカニズム 3カ年計画で本格解明へ 県 危険度ランク設定 埋め戻しの優先順位も 9月補正に研究費	県商工労働観光部 クリープ破壊
1992	H4	8	29	下野			833		「制限区域」初解除へ 大谷陥没で宇都宮市 来月にも坂本地区西側 「大半埋め戻し安定」	大谷地区整備推進本部会議 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1992	H4	8	29	栃木			833		大谷・坂本地区の警戒区域 2年半ぶり見直しか 宇都宮市検討方針固める 来月にも可否判断	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1992	H4	8	30	読売	朝		833		大谷陥没に科学のメス 県、9月定例会に事業案 原因を徹底分析 地域の安全度ランクも 制限区域一部解除 宇都宮市が方針	
1992	H4	9	1	読売	朝		833		大谷石採石場跡地陥没 科学的解明に一步 県が1600万円計上	
1992	H4	9	2	朝日	朝		833		大谷陥没 原因究明へ予算 県が補正で 危険ランク付けに利用	クリープ破壊
1992	H4	9	3	下野			833		大谷廃坑埋め戻し 実験、年内は困難 宇都宮市が予算化断念	
1992	H4	9	4	下野			833		立ち入り制限 3年半ぶり見直し固める 大谷採石跡地陥没一部で初の解除へ 8日に区域を最終決定	
1992	H4	9	9	下野			833		3年半ぶり立ち入り制限解除 大谷陥没で宇都宮市 坂本地区1万平方メートル 揺れ少なく、ひびもなし 隣接地の緩和認められず	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区災害対策連絡本部会議
1992	H4	9	9	栃木		1	833		大谷制限区域一部を解除 宇都宮市 3年半ぶりはじめて周辺部地震計落ち着く	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区災害対策連絡本部会議
1992	H4	9	9	日経	朝		833		立ち入り制限、一部解除 宇都宮市、大谷の陥没地域	
1992	H4	9	10	栃木			833		大谷廃坑火災問題 きょう埋め立て開始 業者 建設残土などで作業	
1992	H4	9	10	栃木			833		大谷陥没訴訟 危険性推測できず 県と国 採石認可の適法主張	
1992	H4	9	10	読売			833		「事故現場は認可区域外」 大谷陥没訴訟で被告側反論	
1992	H4	9	11	下野			833		宇都宮の燃える産廃処分場 使用業者が埋め立て	
1992	H4	9	11	栃木			833		悪臭苦情の廃坑内産廃場 埋め戻し始まる 大谷	
1992	H4	9	11	毎日	朝		833		採石会社相手に損害賠償求める 昨年10月の大谷石採石場の死亡事故	
1992	H4	9	11	読売	朝		833		瓦作北部で振動観測 宇都宮市大谷の地震計 震源200メートル東へ移る？	
1992	H4	9	15	栃木			833		大谷埋め戻し 第3セクター懇談会設置へ 宇都宮市 スタンスの違い浮き彫り 県は参加に難色	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1992	H4	9	23	朝日	朝		833		大谷埋め戻しの第三セクター 懇談会で中身検討 宇都宮市来月にも	
1992	H4	9	23	栃木			833		大谷 埋め戻し陳情継続に 産廃物処分の利用計画倍増 大谷採石跡地廃坑	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1992	H4	9	23	読売	朝		833		土砂入れ鎮火寸前 大谷の廃坑火災	
1992	H4	10	2	下野			833		大谷第3セクター設立検討懇メンバー決まる 宇都宮の陥没事故	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1992	H4	10	2	栃木			833		大谷埋め戻し 第3セクター設立検討懇 県、参加見送る	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1992	H4	10	6	下野			833		大谷石採掘不認可で県 処分の適法性など主張 公害等調整委に準備書面	公害等調整委員会
1992	H4	10	6	栃木			833		「現状でも大谷陥没の危険性」 不服申し立て第2回審理 県側が詳細に反論 ぜい弱な地盤指摘 公道下に落盤の跡 新観測システム 業者、同意せず	公害等調整委員会
1992	H4	10	7	読売	朝		833		大谷埋め戻し 県側、参加見合わせ 三セク検討懇が初会合	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1992	H4	10	27	下野			833		大谷地区第三セクター設立検討懇 「優先順位の決定」確認 採石場跡地を3区分	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1992	H4	10	27	栃木			833		危険度順位に住民合意 宇都宮市 大谷3セク検討懇で	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1992	H4	11	3	栃木			833		大谷で廃坑沈下 西坂本地区の埋め立て部分	
1992	H4	11	4	朝日	朝		833		廃坑の立て坑が沈下 大谷石採取場跡地	
1992	H4	11	5	朝日	朝		833		大谷のたて坑沈下 所有者から採掘時期などを聴取	
1992	H4	11	11	栃木			833		採石申請不認可不服申し立て審 20日、大谷で現場検証 公害等調整委 県側は危険性鑑定へ	公害等調整委員会
1992	H4	11	17	下野			833		埋め戻し工法報告へ 大谷陥没で県と宇都宮市 近く、両議会に提出	大谷問題協議会 埋め戻し研究会 充てん物直接投入法 流体物圧送法
1992	H4	11	24	下野			833		埋め戻し現場、一部沈下 大谷	大谷石材協同組合
1992	H4	11	24	栃木			833		大谷でまた沈下 瓦作地区の埋め戻し個所 重機ごと10メートル	大谷石材協同組合
1992	H4	11	24	日経	朝		833		大谷廃坑埋め戻し 1カ所で6億円 大谷問題協 中間報告で試算	大谷問題協議会 充てん物直接投入法 流体物圧送法
1992	H4	11	24	読売	朝		833		大谷 埋め戻し現場で沈下 ブルドーザーごと10メートル	
1992	H4	11	25	下野			833		埋め戻し2工法提案 大谷問題協中間報告 採算面など指摘	大谷問題協議会 充てん物直接投入法 流体物圧送法
1992	H4	11	25	下野			833		大谷石材協組 埋め戻しは続行 一部沈下も危険個所避け	大谷石材協同組合

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1992	H4	11	25	栃木			833		県会大谷調特委 埋め戻しに廃棄物 協議会の検討結果 公共監視の必要指摘 埋め戻し材料に焼却灰研究 超特委で県明かす	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷問題協議会 埋め戻し研究会 県環境整備課
1992	H4	11	25	読売	朝		833		大谷埋め戻し 産廃でも赤字6億 協議会が中間報告 採算性に問題指摘 沈下、直径50メートルにも 大谷の埋め戻し現場	大谷問題協議会 大谷石材協同組合
1992	H4	11	26	下野			833		大谷 県職員転落し重傷 廃坑測量調査中、縦穴に	
1992	H4	11	26	読売	朝		833		大谷廃坑に転落、重傷 宇都宮 測量調査の県職員	
1992	H4	12	2	毎日	朝		833		大谷・埋め戻し「地元合意で進めたい」 知事、会見で初めて言及 廃材利用の具体策	
1992	H4	12	9	下野			833		大谷陥没現場に近い保育園 危険避け移転計画 あすから資金集めに美術展	ありんこ共同保育園
1992	H4	12	16	朝日	朝		833		助っ人でイメージアップ 横浜の教会外壁修理へ 来年1月から大谷石材協同組合 自慢のノウハウ使い歴史にじみ出る姿に 帝国ホテル移築の実績も	横浜山手聖公会
1992	H4	12	16	読売	朝		833		安全対策に新兵器 大谷石陥没地周辺 沈下計、傾斜計設置へ	県工業課
1992	H4	12	18	栃木			833		「大谷調特委」を継続 県議会 来年度目標に 埋め戻しなど結論 地元住民と調整へ 廃坑立ち入り中止 大谷転落事故でマニュアル 県工業課	
1992	H4	12	22	下野			833		大谷埋め戻しで第三セクター懇談会 株式、財団法人の2種市側 事業主体案を初提示	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1992	H4	12	22	読売	朝		833		組織形態を協議 大谷3セク懇談会	大谷地区第三セクター設立懇談会
1992	H4	12	26	毎日	朝		833		市側が第3セクター設立の形態を説明 大谷・懇談会	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	1	9	栃木			833		大谷石材協同組合 市に埋め戻しを要望 1年8カ月ぶり再開へ	
1993	H5	1	10	下野			833		埋め戻し月末にも再開 大谷石採石場跡地 宇都宮市に文書提出 大谷石材協組	
1993	H5	1	10	毎日	朝		833		大谷・埋め戻し 地盤安定化で石材組合 市に再開の要望書	
1993	H5	1	13	栃木			833		第4回大谷不服審 業者の安全対策不備を指摘 県 残柱補強の効果疑問	
1993	H5	1	14	読売	朝		833		大谷町1、2次陥没地 「25日から埋め戻しを再開」 石材協組申し入れ 市、認める可能性大 宇都宮	大谷石材協同組合
1993	H5	1	21	朝日	朝		833		陥没痕埋め戻し再開 大谷廃坑 採石業者が25日に 宇都宮市認める	大谷石材協同組合
1993	H5	1	21	下野			833		大谷埋め戻し再開へ 宇都宮市 石材協組に認可を通知	大谷石材協同組合
1993	H5	1	21	読売	朝		833		宇都宮 大谷石採取場の埋め戻し 市が作業再開認める	大谷石材協同組合
1993	H5	1	29	朝日	朝		833		瓦作地区の北西で揺れ観測 大谷観測システム委が報告	大谷採石場跡地観測システム委員会
1993	H5	2	3	朝日	朝		833		宇都宮・大谷石採取場跡地 埋め戻し実験実施 来年度、市と石材協組	大谷石材協同組合
1993	H5	2	3	栃木			833		宇都宮 大谷埋め戻し再開 坂本地区、1年8カ月ぶり	
1993	H5	2	6	朝日	朝		833		来週中にも市長に答申書 宇都宮の三セク設立懇	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	2	6	栃木			833		大谷埋め戻し 第3セクター 「必要」が多数意見 検討懇意見書 近く市長に提出へ	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	2	10	朝日	朝		833		地元意見の一本化要望 大谷特別委と住民が懇談会 地元了承するも対立続く	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	2	10	下野			833		大谷陥没事故から4年 廃坑埋め戻し“霧の中” 県と市、入り口で対立続く 大谷陥没事故の経過 材料や工法行政に一任 地元2団体、一本化を約束	城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	2	10	栃木			833		一本化努力を確認 県会大谷調特委 地元2団体と協議	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	2	10	日経	朝		833		大谷廃坑埋め戻し 方法は行政一任 住民が県議会で確認	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 県庁舎建設基金
1993	H5	2	10	読売	朝		833		大谷地区陥没 産廃物で埋め戻しも 県に一任、住民側が同意	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	2	11	下野			833		被告の県側 原告に反論 大谷陥没第1次訴訟 宇都宮地裁	
1993	H5	2	11	栃木			833		被告業者を証人採用 大谷陥没訴訟 原告側申請に宇地裁	
1993	H5	2	17	朝日	朝		833		大谷陥没埋め戻し「第3セクター設立必要」 懇談会 宇都宮市長に意見書	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	2	17	栃木			833		行政参加の株式会社方式で 大谷3セク設立検討懇 市長に意見書提出	大谷地区第三セクター設立検討懇談会 大谷地区第三セクター設立検討に関する意見書
1993	H5	2	17	毎日	朝		833		大谷地区三セク設立検討懇が意見書 株式会社形式提案	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	2	17	読売	朝	栃	22		宇都宮市懇談会 大谷地区陥没埋め戻し 三セク方式の意見書	大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	2	23	下野			833		「意見書」の内容を報告 大谷対策特別委	市議会大谷対策調査特別委員会 大谷地区第三セクター設立検討懇談会
1993	H5	2	23	栃木			833		大谷対策の「3セク」設立 県の参画も要請 調査特別委が審議 事務協議で詰めへ 宇都宮	市議会大谷対策調査特別委員会 大谷地区第三セクター設立検討懇談会 大谷地区第三セクター設立検討に関する意見書
1993	H5	3	4	下野			833		大谷地区の再生策探る 石材協組などが初の講演会 石の文化 保護を強調 世界各都市の例も学ぶ	県県北県央地域地場産業連合会 大谷石材協同組合
1993	H5	3	6	日経	朝		833		強制陥没工法を検討 大谷地区対策で栃木県 充てん方式採算合わず	
1993	H5	3	6	読売	朝		833		県が方針 大谷石採取場の埋め戻し 爆破、強制陥没の採用も	
1993	H5	3	12	下野			833		大谷地区陥没事故対策 極秘に“トップ会談” 県と市が関係修復図る	
1993	H5	3	18	下野			833		大谷陥没で証人尋問 宇都宮地裁	大谷陥没訴訟
1993	H5	3	18	毎日	朝		833		労基署の工法指導に従わず 大谷石採石場跡地陥没訴訟で被告業者証言	大谷陥没訴訟

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1993	H5	3	19	栃木			833		大谷調特委中間報告 埋め戻し協議は県と市で 廃棄物利用も含め検討	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	3	19	日経	朝		833		住民の合意形成を 大谷事故対策で中間報告 栃木県議会の特別委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	3	19	読売	朝		833		県会大谷地区陥没事故対策委 住民の合意推進を提言	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	4	10	読売	朝		833		陥没の不安 今もなお 埋め戻し進む大谷地区 ふるさと空撮	
1993	H5	4	16	読売	朝		833		大谷陥没埋め戻し 対立の住民団体 一本化 工法など行政に一任 解決へ向け大きく前進 特別委が調停 両団体が解散、新組織へ	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	4	17	朝日	朝		833		対立の2団体 一本化へ 大谷埋め戻し 県議会特別委員長が調停案 方法、行政に一任 本格埋め戻しへ前進	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 市議会大谷対策調査特別委員会
1993	H5	4	17	栃木			833		大谷埋め戻し 住民団体が一本化 新組織で行政加え検討	市議会大谷対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	4	23	朝日	朝		833		大谷陥没 6月県議会までに住民新組織 調査特別委 今月中にも構成案	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	4	23	下野			833		6月県会までに新組織 大谷問題で県会特別委 2団体に調停案提示	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	4	23	下野			833		県の大谷石採取場跡地調査 「坑内状況はいい」3カ所で2段掘り確認	
1993	H5	4	23	栃木			833		大谷廃坑調査 市道地下に空洞 一部に二段掘りも確認 大谷埋め戻し住民一本化 6月までに新組織	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	4	23	毎日	朝		833		大谷石採石場跡地埋め戻しで対立 地元2団体、一本化へ新組織で行政に一任 調停案を基本的に了承	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	4	24	栃木			833		大谷産廃処分場 監視体制を強化 「併任職員」を申請 宇都宮市が県に 立ち入り検査の権限	産業廃棄物処理法
1993	H5	4	27	下野			833		燃え殻を採取、分析 宇都宮の産廃火災 県が仲介案	仁良塚自治会産業廃棄物対策委員会 県環境整備課 国分解体工業
1993	H5	4	27	栃木			833		近く廃棄物を検査 大谷廃坑火災問題 県が業者案示す	仁良塚自治会産業廃棄物対策委員会 県環境整備課 国分解体工業
1993	H5	5	14	下野			833		産廃投棄再開へ調査 火災起こした大谷廃坑処分場 業者、燃え殻を採取	
1993	H5	5	18	下野			833		大谷廃坑埋め戻し問題 考える会側もメンバー決める	大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	5	21	栃木			833		「大谷陥没」5年目の夏 “埋め戻し” 方策探る準備進む 7月にもモデル実験開始 騒音や振動・影響など調査 意思統一へ「新組織」「土が解ける」ぬぐえぬ不安 「危険情報」少なく平穩 安全性めぐり食い違い 月内にも新組織代表者会議 人材や機材協力など課題に 亀裂埋めるテーブルへ着々	城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 大谷石材協同組合
1993	H5	5	21	読売	朝		833		大谷の住民団体 新組織の最終調停案固まる	大谷埋め戻しを考える会 城山地区振興対策連絡協議会
1993	H5	5	26	栃木			833		採掘の危険性を強調 大谷不服申し立て 県職員を参考人尋問	公害等調整委員会
1993	H5	5	27	栃木			833		異常なかったので限界超え採掘 大谷陥没訴訟で石材業者が証言	
1993	H5	5	29	下野			833		市に燃え殻の徹底調査要望 大谷産廃で地元住民	仁良塚自治会 国分解体工業
1993	H5	5	29	栃木			833		業者実施の廃坑内調査 「行政判断せず」 宝木産廃 メンバー構成案折り合いつかず 大谷埋め戻しの新組織	仁良塚自治会産業廃棄物対策委員会 市環境部 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	5	30	朝日	朝		833		投棄物の採取調査方法 住民が市に3点要望 宇都宮の産業処分場	仁良塚自治体産業廃棄物対策委員会
1993	H5	5	30	毎日	朝		833		投棄物の確認、市に要求 宇都宮・大谷の悪臭問題 仁良塚自治体と会合	仁良塚自治体産業廃棄物対策委員会
1993	H5	6	8	下野			833		不安再び 県道下に空洞 大谷地区住民 地震による落盤 大丈夫か／県の対応遅すぎ 考える会に理解要請 地元一本化で岩崎委員長	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	6	8	下野			833		県道と姿川直下に空洞確認 大谷地区 4カ所、県が確認 埋め戻し工法本格検討	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	6	8	栃木			833		充てん6工法に絞る 県道・河川下埋め戻し 県会大谷調特委	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	6	8	栃木			833		大谷埋め戻し地元住民組織 「一本化」ずれ込む 「考える会」が調整難航	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	6	9	下野			833		県と密接な意思疎通を 宇都宮市議会の大谷対策特別委 17日に第2時報告	市議会大谷対策調査特別委員会
1993	H5	6	9	下野			833		市職員だけで定期的に監視	
1993	H5	6	9	栃木			833		大谷産廃廃監視へ「専任職」も 2年を目標に探る 行政側は取り組み研究を 宇都宮市議会調査特別委が中間報告	市議会大谷対策調査特別委員会
1993	H5	6	9	日経	朝		833		廃坑埋め戻しの事業主体 3セクの有利性示す 宇都宮市議会 大谷対策委が中間報告	市議会大谷対策調査特別委員会
1993	H5	6	9	毎日	朝		833		大谷の産廃最終処分場 市職員が分担で監視 宇都宮	市議会大谷対策調査特別委員会
1993	H5	6	28	下野			4	833	宇都宮・城山地区住民が討論会 “大谷の再生” 探り論議 初めての試みに200人参加 地下利用など提言続出	城山地区総合開発推進協議会 二十一世紀の城山を語るつどい
1993	H5	6	28	栃木			4	833	21世紀の城山は？ 地元市民が大規模討論会 観光資源を有効に 不幸な大谷陥没事故を考慮 地域の安全確保も	城山地区総合開発推進協議会 二十一世紀の城山を語るつどい
1993	H5	7	21	読売	朝		833		大谷産廃場で業者の要望 投棄再開、県は否定的 県会示す	
1993	H5	7	30	栃木			833		採掘拡大で陥没も 鑑定人 危険性を指摘 申し立て審 大谷不服	公害等調整委員会
1993	H5	8	3	読売	朝		833		大谷埋め戻し 住民団体一本化へ前進 難色の「考える会」が同意	大谷埋め戻しを考える会 城山地区振興対策連絡協議会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	8	6	朝日	朝		833		9日にも住民団体が一本化 大谷の埋め戻し	大谷埋め戻しを考える会 城山地区振興対策連絡協議会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1993	H5	8	6	下野		3	833		大谷問題解決へ一歩 地元2団体統一へ9日調印	城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没時も対策調査特別委員会
1993	H5	8	10	朝日	朝		833		大谷埋め戻し 地元2団体が一本化 安全策 本格議論へ 来月9日に協議会発足	大谷創生協議会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	8	10	下野			833		大谷埋め戻し 対立住民団体が一本化 来月9日に新組織発足	城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 大谷創生協議会
1993	H5	8	10	栃木			833		大谷埋め戻し 対立組織が一本化 代表者会談で協定書に調印 来月には新組織	城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 大谷創生協議会
1993	H5	8	10	日経			833		「大谷埋め戻し」組織一本化合意 地元住民2団体	城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会
1993	H5	8	10	読売	朝		833		大谷石採取場埋め戻し問題 住民団体が一本化 合意尊重の解決へ前進 来月9日 新組織を設立	大谷創生協議会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	8	11	下野			833		大谷石採取場跡地 地下観測に新システム 振動波形をハイテク解析	
1993	H5	8	13	読売	朝		833		大谷石採取場跡地廃坑 産廃処分場で悪臭 保健所、内容物を検査	
1993	H5	9	9	栃木			833		大谷採石場跡の埋め戻し モデル事業スタートへ 実験現場ほぼ内定 工法など今月中にも決定 大谷石材協	大谷石材協同組合 埋め戻し工法確立委員会
1993	H5	9	10	朝日	朝		833		跡地の埋め戻しへ 大谷創生協が発足 近く陳情内容話し合い	大谷創生協議会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	9	10	下野			833		大谷埋め戻しへ新組織 窓口を一本化 「創生協議会」が発足 業者が誓約書 住民と合意 大谷の産廃場悪臭問題	大谷創生協議会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 岩原自治会
1993	H5	9	10	読売	朝		833		大谷創生協議会 新住民団体スタート 埋め戻し、観光の推進へ	城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1993	H5	9	14	下野			833		埋め戻し地3カ所沈む 大谷	
1993	H5	9	14	栃木			833		大谷地区埋め戻し現場 3カ所で沈下 瓦作地区 南北に約55メートルも	
1993	H5	9	15	朝日	朝		833		大谷石採取場の陥没地 埋め戻し現場 3カ所で沈下 宇都宮	
1993	H5	9	18	下野			833		大谷の産廃処分場再投棄 まずは燃え殻分析を 住民、業者が初の会合	
1993	H5	9	20	下野			833		県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員長 岩崎実さん 陥没対策 進んでいますか 埋め戻しへ住民一丸 加工産廃利用も一方法 人ひとマンデーいんたびゅー	大谷創生協議会
1993	H5	9	23	下野			833		大谷地域整備公社 地震、工事、崩落？ 地下の異常一目で 採取跡地観測所オープン	大谷石採取場跡地観測所
1993	H5	9	23	栃木			833		大谷観測所がオープン	大谷石採取場跡地観測所 大谷地域整備公社
1993	H5	9	23	読売	朝		833		陥没続く大谷石採取場跡地 新システムで観測開始 地盤変化をより正確に	大谷石採取場跡地観測所
1993	H5	9	25	栃木			833		大谷 半年で振動42回観測 瓦作北西部など要注意 陥没地拡大の可能性も	県工業課
1993	H5	9	25	栃木			833		埋め戻し陳情取り下げ承認 新たに陳情へ 現時点では見直さず 大谷警戒区域で県示す	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷埋め戻しを考える会 大谷創生協議会
1993	H5	10	2	読売	朝	栃	27	833	大谷の産廃場 坑内から煙、悪臭	
1993	H5	10	3	栃木			3	833	大谷廃坑 産廃処分場から煙	
1993	H5	10	3	栃木			833		大谷埋め戻し実験計画 市が承認、近く開始	大谷石材協同組合 大谷石材安全協議会 宇都宮建設事業協同組合
1993	H5	10	5	下野			833		宇都宮の産廃処分場問題 業者が投棄再開住民に申し出る	
1993	H5	10	5	栃木			833		採石場跡埋め戻し実験 中旬からスタート 宇都宮・大谷	大谷石材安全協議会 宇都宮建設事業協同組合
1993	H5	10	8	下野			833		大谷石材安全協議会 モデル埋め戻し着手 来春まで、工法現場で検証	埋め戻し工法確立事業
1993	H5	10	8	毎日	朝		833		大谷石採取場埋め戻しで 工法実験始まる 宇都宮	埋め戻し工法確立事業 大谷石材安全協議会
1993	H5	10	9	栃木			833		大谷埋め戻し 実験への準備着工 まず車両進入路を整備	埋め戻し工法確立事業 大谷石材安全協議会
1993	H5	10	20	下野			833		大谷石採取場跡産廃悪臭問題 投棄再開など認めず 住民側 近く業者と話し合い	仁良塚自治会
1993	H5	10	23	下野			833		宇都宮市議会 「埋め戻し工法」視察	市議会大谷対策調査特別委員会 埋め戻し工法確立事業
1993	H5	10	23	下野			833		硫黄臭感じる 産廃処分場の調査報告	
1993	H5	10	23	栃木			4	833	基準外投棄を確認 大谷廃坑利用の産廃処分場検査 業者に撤去指導 宇都宮	
1993	H5	10	23	栃木			833		埋め戻し実験視察 宇都宮市議会 大谷の現場で特別委	市議会大谷対策調査特別委員会 埋め戻し工法確立事業
1993	H5	10	23	毎日	朝		833		大谷地区産廃処分場立ち入り検査 有害物質、検出されず 宇都宮	
1993	H5	10	26	下野			833		大谷の埋め戻し事業現場を視察 宇都宮市議ら	埋め戻し工法確立事業
1993	H5	11	3	読売	朝		833		廃坑の検査費用450万円まで負担 大谷、業者が主張	
1993	H5	11	4	朝日	朝		833		処分場悪臭問題で住民と業者話し合い 宇都宮	
1993	H5	11	12	読売	朝		833		崩落は隣の採取場？ 採掘不認可不服申し立て 県が廃坑を調査	
1993	H5	11	16	下野			833		大谷の陥没地区 立ち入り制限一部解除へ 宇都宮市 禁止地域も「緩和」に 地震計などから分析 対象者不安隠せず	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1993	H5	11	17	朝日	朝		833		宇都宮市大谷・坂本地区の 立ち入り制限を一部解除 「禁止」も一部緩和 連絡会議 市の方針に異論出ず 安全面不安の声も	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1993	H5	11	17	下野			833		宇都宮市、大谷立ち入り禁止緩和 区域拡大6500平方メートルに	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1993	H5	11	17	栃木			833		大谷陥没地区 立ち入り禁止、一部緩和 制限区域の一部解除も	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1993	H5	12	1	下野		3	833		情報提供など4項目 大谷創生協 陳情書の内容固める	大谷創生協議会
1993	H5	12	7	栃木			833		大谷埋め戻し 「県の積極的関与を」 2組織が一本化 新たに統一陳情書	大谷創生協議会 陥没事故処理対策及び振興対策に関する陳情書
1993	H5	12	15	下野			833		安全対策補助金流用か 大谷の陥没事故問題 宇都宮市議が追及へ	大谷石材安全協議会 安全対策事業補助金
1993	H5	12	16	下野			833		県議会大谷特別委 全会一致で陳情採択 埋め戻し工法の検討促す	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷創生協議会 陥没事故処理対策及び振興対策に関する陳情書
1993	H5	12	16	下野			833		大谷石材安全協 単年度補助金をプール 宇都宮市の陥没対策事業	大谷石採石跡地安全対策事業 大谷石材安全協議会
1993	H5	12	16	栃木			833		大谷調特委は存続へ 県議会同委 埋め戻し陳情採択 産廃埋め戻し 安全体系の確立を 研究会が中間報告 「処分凍結」は困難	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷創生協議会 陥没事故処理対策及び振興対策に関する陳情書 大谷問題協議会産業廃棄物研究会
1993	H5	12	23	毎日	朝		833		瓦作地区の埋め戻し再開認める 宇都宮市、大谷石採取場跡地問題で	大谷石材協同組合 大谷石安全協議会
1994	H6	1	31	朝日	朝		833		解決迫られる「ゴミ列島」 知恵絞り苦闘する自治体 漂う煙や悪臭 不安募る住民 宇都宮市の大谷石廃坑 産廃山積みの離島 県の対応に怒る島民 香川県土庄町 産廃処分場は1.7年で満杯に	
1994	H6	2	1	下野			833		宇都宮の大谷地区 住民加え振興策を 県議会特別委が中間報告	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1994	H6	2	1	栃木			833		大谷振興で協議組織を 地下実態調査の促進も 県会調特委が提言	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷問題協議会
1994	H6	2	4	栃木			833		宇都宮・大谷 埋め戻し実験始まる 廃坑内水中に土砂投入	埋め戻し工法確立事業 大谷石材安全協議会
1994	H6	2	10	下野			833		石の里は今 「過疎化してしまう…」 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 1	
1994	H6	2	10	栃木			833		大谷大陥没から5年 宇都宮 多くの課題抱え前進へ	大谷創生協議会 大谷問題協議会
1994	H6	2	11	下野			833		大谷創生協 対立続くガラスの組織 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 2	大谷創生協議会
1994	H6	2	11	読売	朝	栃	833		傷跡、住民になお深く 立ち入り禁止今も 自治会分断、通学も一変 大谷陥没の経過	
1994	H6	2	11	読売	朝		833		宇都宮・大谷陥没から5年 復興への対策立たず 対応遅れる県市 埋め戻しの産廃に議論も 住民 一本化 産廃行政 観光 調査費を満額認可 大谷石採石跡地	
1994	H6	2	13	朝日	朝		833		大蔵原案省庁内示 大谷石採取場跡地調査など継続 県3役と県議10人 復活折衝に向け要望	
1994	H6	2	13	下野			833		山の犠牲者 生活のため危険顧みず 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 3	
1994	H6	2	14	下野			833		責任追及へ訴訟 長期化耐える被災者 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 4	大谷陥没訴訟
1994	H6	2	16	下野			833		第三セクター 思惑絡み設立足踏み 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 5	大谷地区第三セクター設立検討懇談会 大谷創生協議会
1994	H6	2	17	下野			833		埋め戻し計画 「バラ色の案」見えず 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 6	大谷創生協議会 県
1994	H6	2	18	下野			833		陥没メカニズム 完全解明困難な実情 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 7	クリーブ破壊試験 川崎地質 アーチ型破壊 県
1994	H6	2	20	下野			833		採掘不認可 安全面で厳しい「天の声」 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 8	公害等調整委員会
1994	H6	2	21	下野			833		立ち入り禁止、制限区域 ずさんな設定に怒る住民 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 9	
1994	H6	2	22	下野			833		産廃処分場 規制後も消えぬ悪臭 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 10	
1994	H6	2	23	下野			833		教育の現場 地元校では“タブー視” 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 11	
1994	H6	2	23	栃木			833		宇都宮大谷地区 廃坑跡地の防護さく設置 事業費を減額補正	
1994	H6	2	24	下野			833		再生 迫られる発想の転換 空洞いまだ消えず 大谷大陥没から5年 12	大谷地域計画事業化プラン作成事業
1994	H6	2	27	下野			833		県、大谷陥没を予知？ 惨事前、埋め戻し勧告 廃坑所有者に公文書手渡す 個人的見解と弁明	
1994	H6	3	2	下野			833		平和塔	
1994	H6	3	4	栃木			833		民間業者が埋め戻し実験 宇都宮・大谷 宇大教授ら指導 流動材流し込み充てん	
1994	H6	3	11	栃木			833		積極対応求め陳情へ 宇都宮・大谷陥没問題 「創生協」市議会に	大谷創生協議会
1994	H6	3	12	朝日	朝		833		「流動化処理工法」で実験 大谷廃坑埋め戻し 地元業者ら主体で 県や市も一定の評価	横山幸満
1994	H6	3	12	下野			833		「流動化処理法」を公開 宇都宮・大谷石採取場跡埋め戻し問題 研究会実験、コストに課題	流動化処理工法 日本建設業経営協会中央技術研究所流動化処理工法研究会
1994	H6	3	12	栃木			833		大谷埋め戻し公開実験 宇都宮 固化後の強度など確認 業者改めて談合否定 県土木部 事情聴取に対し「ない」	建設省土木部 日本建設業経営協会中央技術研究所 流動化処理工法
1994	H6	3	29	栃木			833		実験報告書作成へ 大谷埋め戻し 坑内土砂投入は継続	大谷石材安全協議会 埋め戻し工法確立事業
1994	H6	4	23	下野			833		大谷石採取場跡地の天盤 2割で厚み足りず 県調査、「全体として安定」	
1994	H6	5	12	下野			833		大谷の産業処分場悪臭問題 保健所が覆土指導	
1994	H6	5	21	下野			833		大谷石採取場跡 埋め戻しに有効方法 市が実験データ公表	大谷石採取場跡地埋め戻し工法確立事業 廃坑モデル埋め戻し 大谷石材安全協議会
1994	H6	6	11	下野			833		住民と行政結ぶ連絡会議を設置 大谷の陥没事故対策	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷創生協議会 県 宇都宮市

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1994	H6	6	11	毎日	朝		833		大谷地区問題 地域振興策で連絡会議 地元、県、宇都宮市など	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会 大谷創生協議会
1994	H6	7	9	読売	朝		833		「大谷再生」で熱い議論 宇都宮JC 地下採掘跡地で	宇都宮青年会議所
1994	H6	8	22	下野			833		産廃処分の現状つぶさに 宇都宮 大谷で見学会	ごみ問題を考える栃木県連絡会
1994	H6	9	9	読売	朝		833		大谷創生協設立から一年 初の現地視察を実施 安全対策の具体化に一歩	大谷創生協議会
1994	H6	9	15	読売	朝		833		大谷石採取跡地 有効利用へ実態調査 宇都宮市 観光客の低迷打破	
1994	H6	9	18	読売	朝		833		陥没は「残柱破壊が原因」 宇都宮市の大谷石地下採取場跡地 横山宇大教授らが研究報告書 天盤を支えきれず 細かったり数少ない現場 埋め戻し 土砂の直接投入は危険	残柱破壊起因説 横山幸満 山口梅太郎 天盤崩落説 クリープ破壊 流動化処理工法
1994	H6	9	23	朝日	朝		833		大谷陥没 「原因は残柱の破壊」 宇都宮大横山教授 天盤崩落説は否定	残柱破壊起因説 流動化処理工法
1994	H6	9	29	読売	朝		833		大谷石廃坑 天盤の厚さ1メートル 10メートルのところに 姿川 緊急調査県会報告 望まれる早急な対策 県道下採石、新たに3か所判明	
1994	H6	11	2	下野			833		立ち入り制限一部解除へ 大谷の陥没地区 3カ所で2万平方メートル程度 見直し案、住民に示す 宇都宮市	
1994	H6	11	25	下野			833		大谷埋め戻しで地元住民組織 事業の採算性重視	大谷対策調査特別委員会 大谷創生協議会
1994	H6	11	26	朝日	朝		833		大谷石採取場跡地の埋め戻し 独自の研究班発足 30日に地元住民が初会合	大谷創生協議会
1994	H6	11	29	毎日	朝		833		大谷石採取場跡地陥没で宇都宮市 制限を部分解除 きょうから20世帯対象	
1994	H6	12	13	下野		2	833		大谷の民家敷地に亀裂 地下変動、徐々に拡大 長さ20メートル最大幅4センチ 住民1世帯が避難	
1994	H6	12	14	下野			833		採石跡地の監視強化 大谷の2地区 県が地震計を増設	
1994	H6	12	14	毎日	朝		833		大谷石跡地 宅地に亀裂、拡大 警戒区域外、住民は避難	
1994	H6	12	14	読売	朝		833		民家敷地内に亀裂 大谷石採取場の跡地	
1994	H6	12	16	読売	朝		833		「埋め戻し具体策を」 大谷地区の陥没事故 県会特別委 提言まとめる	県議会大谷地区陥没事故対策調査特別委員会
1994	H6	12	20	下野			833		三セク採算なお検討へ 宇都宮市議会大谷特別委 最終報告書案を公表	市議会大谷対策調査特別委員会
1994	H6	12	20	毎日	朝		833		宇都宮市議会大谷対策特別委 埋め戻しは3セクで 報告書の素案まとめる	市議会大谷対策調査特別委員会
1994	H6	12	28	下野			833		大谷の亀裂落ち着く 拡大0.4ミリに止まる	大谷地域整備公社
1995	H7	1	14	下野			833		宇都宮市の大谷対策委 基準満たす天盤確認 指導地下11カ所を調査	市議会大谷対策調査特別委員会
1995	H7	1	26	下野			833		県、具体的安全対策を 大谷地区陥没事故対策委が提言 “埋め戻し”、問題協で検討 昨年4月から18回の振動 宇都宮市大谷地域の5地区	
1995	H7	1	26	下野			833		県議会大谷特別委員会 空洞の埋め戻し早急に あす、県に報告書提出	
1995	H7	1	26	毎日	朝		833		県会の大谷地区陥没事故調査特別委が報告書採択 公共施設下の廃坑、対策を 「埋め戻し」採算性がカベ	大谷地区陥没事故対策特別委員会
1995	H7	1	26	毎日	朝		833		宇都宮市会も来月採択予定	大谷創生協議会 大谷問題協議会
1995	H7	3	13	読売	朝		833		JC栃木ブロック協が例会 全国大会誘致を 大谷石採掘場	日本青年会議所栃木ブロック協議会 大谷資料館大谷石地下採掘場
1995	H7	6	9	下野			833		早急の埋め戻し要望 宇都宮の大谷創生協 週明け県と県議会に	大谷創生協議会 大谷地区における安全対策及び振興対策に関する要望書
1995	H7	11	23	下野			833		市、警戒区域見直しへ 宇都宮の大谷陥没問題 創生協が初めて要望 地元では意見対立続く	大谷創生協議会
1995	H7	12	15	朝日	朝		833		大谷石採取場跡地 6年10ヵ月ぶり「規制緩和」「立ち入り禁止」が「制限」区域に 警戒区域見直し 目前の危険遠のく市の巡回警備などは続行 「いままさ許可でも…」課題多く住民の表情複雑	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1995	H7	12	15	下野			833		大谷陥没問題で宇都宮市 立ち入り禁止を全廃 坂本の9.35ヘクタール制限区域に 空き家の主、表情複雑 「宅地価値なし」「課税心配」	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1995	H7	12	16	毎日	朝		833		立ち入り禁止を緩和 「差し迫っての危険ない」 大谷石採石場跡の坂本地区	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1996	H8	1	20	下野			833		宇都宮の坂本地区 これ以上災害もうご免 「制限区域」となり除草	大谷創生協議会
1996	H8	3	15	朝日	朝		833		大谷石陥没で県が調査結果 一定荷重で破壊も 安全基準の判断材料は得られず	
1996	H8	5	29	朝日	朝		833		大谷の立ち入り制限区域 固定資産税を免除	
1996	H8	6	27	下野			833		振動頻発に市が初説明会 住民ひとまず安心 宇都宮大谷	大谷地区災害対策情報
1996	H8	6	27	読売	朝		833		地盤の揺れ 10か月で25回 整備公社が観測 住民から不安の声 立岩地区に集中 91年間没の1キロ北	
1996	H8	8	17	下野			833		廃坑調査を2年延長 大谷石採取場跡地で県が方針 安全性解明が課題に	大谷石採取場跡地(廃坑)実態調査
1996	H8	11	7	下野			833		宇都宮の大谷 林内で陥没1メートル 先月から地震計に振動	
1996	H8	11	8	下野			833		宇都宮の大谷 陥没状況に変化なし 観測システム委が視察	観測システム委員会
1996	H8	11	9	朝日	朝		833		くぼみが陥没に 採石地下空洞近くに 木がきしみバリバリと 宇都宮市大谷	
1996	H8	11	9	下野			833		県、空洞状況つかめず 大谷の陥没 「拡大ない」根拠弱く警戒区域設定は見送り 埋め戻し議論に一石 住民の不安呼び起こす	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1996	H8	11	9	下野			833		大谷の陥没拡大	
1996	H8	11	9	毎日	朝		833		大谷町の陥没 住民に不安広がる 立ち入り制限外なのに…	
1996	H8	11	9	読売	朝		833		宇都宮・大谷 陥没さらに拡大 樹木5本倒れる 引き続き監視強化 「ゴー」と音、跳び起きる	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1997	H9	2	22	下野			833		大谷陥没から8年 需要激減 後継者難 高齢化… 採石業界がけつばち	
1997	H9	7	5	下野			833		宇都宮・大谷地区 地震計強い揺れ頻発 3世帯に自主避難要請	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
1997	H9	7	6	朝日	朝		833		3世帯に自主避難要請 大谷石採石場跡地で陥没の恐れ 5月以降、19回の振動記録	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1997	H9	7	11	下野			833		大谷の避難要請 県、宇都宮市など住民20人に説明会	
1997	H9	7	12	下野			833		調査での解明に限界 宇都宮・大谷廃坑の空洞対策 県「予算的に無理」 識者「職人から証言を」 切り札「埋め戻し」進まず 残柱あり死角生じる 凶面住民には見せた 手法のメドが立たず	
1997	H9	9	4	朝日	朝		833		宇都宮・大谷石採掘跡地付近 民家の庭ポツカリ陥没 市の自主避難要請世帯 「次は自分の家が…」住民不安	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1997	H9	9	4	下野			833		大谷 民家の庭先が陥没 縦横4メートル深さ10メートル 立ち入り禁止に	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1997	H9	9	4	毎日	朝		833		宇都宮市大谷立岩地区 また陥没、4メートル四方 民家3軒、立ち入り禁止に 7月に避難勧告 3軒中2軒は帰宅4回目の陥没	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1997	H9	9	4	読売	朝		833		民家の庭先が陥没 宇都宮市大谷町 住民、自主避難し無事 警戒体制敷いた直後 市、周辺を立ち入り禁止 この10年で7回目 6月から振動観測 篠原さん宅付近 住民いらだち隠せず	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1997	H9	9	12	下野			833		観測システム委が現地調査 大規模陥没の恐れなし	大谷石採取場跡地安全対策協議会観測システム委員会
1997	H9	9	12	読売	朝		833		新たな陥没発生も 大谷石採取場跡 専門家委が「要警戒」市消防本部 24時間監視続ける	大谷石採取場跡地安全対策協議会観測システム委員会 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1997	H9	9	13	下野			833		大谷埋め戻し 地元と行政一体で議論を 論説	
1997	H9	9	17	下野			833		埋め戻しから露天掘りへ 大谷石産業推進協 「陥没ない採掘」検討 採算性が課題	大谷石産業振興推進協議会 オープンカット工法検討委員会
1997	H9	9	22	朝日	朝		833		鈴木将之氏 宇都宮大学教育学部教授 一度落として埋め戻す方法も 大谷石採取場の陥没対策 聞きたい知りたい	
1997	H9	9	22	朝日	朝		833		大谷の陥没 穴さらに広がる 道路には亀裂も	
1997	H9	10	2	読売	朝		833		新たな陥没可能性も 立ち入り禁止区域 解除の見通し立たず 4世帯14人が避難中 埋め戻しの責任は？ 廃坑は約250か所も	
1997	H9	10	3	下野			833		「大谷」警備体制きょうから緩和 宇都宮市「現場が安定」	
1998	H10	3	20	朝日	朝		833		天盤崩落まだ続く 大谷石採取跡地 安全対策協で報告	大谷石採取場跡地安全対策協議会
1998	H10	4	7	下野			833		庭先陥没で立ち入り禁止の住民 “抗議”の埋め戻し 宇都宮市は「違法」と警告	
1998	H10	4	16	読売	朝		833		宇都宮・大谷 民家の庭陥没 埋め戻しに立ち入り許可を地元協議会、要望書提出へ	大谷創生協議会
1998	H10	4	17	下野			833		独自埋め戻しで宇都宮市 土砂搬入阻止へ車止め 大谷の庭先陥没	大谷創生協議会
1998	H10	4	18	下野			833		庭先陥没で大谷創生協 市へ立ち入り要望 「一日も早く埋め戻しへ」	大谷創生協議会
1998	H10	4	23	朝日	朝		833		宇都宮市大谷町の陥没地区 埋め戻し依頼受け入れ 大谷石材協同組合 今週中にも市へ作業計画	大谷創生協議会
1998	H10	4	29	読売	朝		833		今週中に計画書提出 陥没穴埋め戻しで組合側 大谷	大谷石材協同組合 大谷創生協議会
1998	H10	5	2	下野			833		宇都宮・大谷 庭先陥没 市に埋め戻し計画提出 石材協「責任もつ」念書も	大谷石材協同組合
1998	H10	5	9	下野			833		大谷・庭先陥没 近く埋め戻し着手 関係機関連絡会議 作業員立ち入り認める あくまで“応急処置”	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議 大谷地区災害対策連絡本部会議 大谷石材協同組合
1998	H10	5	9	読売	朝		833		大家の穴埋め戻し認める 作業員立ち入りへ 宇都宮市災害対策本部会議 「安全宣言に直結せず」	大谷地区災害対策連絡本部会議 大谷石材協同組合 大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
1998	H10	5	16	読売	朝		833		週明けに作業着手 大谷の陥没穴埋め戻しで石材協	大谷石材協同組合
1998	H10	5	19	読売	朝		833		廃材流し込み開始 陥没穴埋め戻しで石材協 宇都宮	大谷石材協同組合 コッパ
1998	H10	6	4	朝日	朝		833		大谷町採石場跡地 埋め戻し作業終了 立ち入り禁止は継続	大谷石材協同組合
1998	H10	7	9	下野			833		二段掘りの影響あらためて指摘 大谷陥没訴訟	山口梅太郎
1998	H10	9	1	下野			833		大谷 埋め戻した地盤が沈下 深さ8メートル 住民12人避難	大谷石材協同組合 こっぱ
1998	H10	9	1	読売	朝		833		宇都宮の大谷石採掘跡 民家の庭先また陥没 6月に埋め戻したばかり	
1998	H10	11	14	下野			833		大露天掘りで採石に着手へ 宇都宮 大谷石採取場跡地 用途拡大も期待	サンライズ大谷 オープンカット工法 大谷石産業振興推進協議会
1999	H11	2	10	下野		22	833		大谷の大陥没発生から10年 時と共に風化の危ぐ 目の当たりの恐怖 あの憤りは… 結審見通し立たぬ裁判 あいまいな責任論 進まぬ恒久的埋め戻し 重い命題 安全対策 何もかも失い人生狂う 影引きずる人々 廃坑把握も原則非公開 40億円余の成果	坂本地区被災者の会 大谷石材協同組合 こっぱ 大谷埋め戻しを考える会 城山地区振興対策連絡協議会 大谷創生協議会 オープンカット工法 県工業課 大谷地域整備公社
1999	H11	2	10	下野			833		宇都宮 大谷の大陥没から10年	
1999	H11	4	29	下野			833		和解へ向け協議持ち越し 大谷陥没訴訟	
1999	H11	8	31	下野			833		1個12トン 大露天掘りお披露目 宇都宮市大谷町	オープンカット工法 オープンカット協同組合
1999	H11	10	14	朝日	朝		833		大谷地区陥没事故 損害賠償訴訟で和解 石材店、3000万円支払いへ	
1999	H11	10	25	朝日	朝		833		陥没のイメージ払拭へ意見交換 街再生に「芸術家の目」 宇都宮市大谷地区	大谷アーティストフォーラム
2000	H12	1	26	下野			833		きょう大詰め和解協議 大谷陥没賠償訴訟 行政のかかわり焦点	大谷陥没訴訟
2000	H12	1	27	朝日	朝		833		業者側、1200万円支払いへ 大谷陥没訴訟で和解合意	
2000	H12	1	27	下野			833		大谷陥没訴訟 和解へ 「安全対策に努力」県表明 提訴から10年 県の文言に重み	
2000	H12	1	27	下野			833		大谷の廃棄物放置問題 処理法違反で捜査 宇都宮中央署	
2000	H12	1	27	読売	朝	栃	833		採石場跡地陥没訴訟 4月までに和解合意	大谷陥没訴訟
2000	H12	2	10	下野			833		斜陽化進む石の里 大谷陥没 きょうで11年 業者 当時から半減 需要減、高齢化に勝てず	
2000	H12	3	16	下野			833		大谷陥没訴訟 県、和解方針を正式表明 県議会委員会で内容承認	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
2000	H12	4	6	下野			833		大谷陥没訴訟和解成立 一石投じた孤独な闘い 長い道のり 原告「満足」 安全対策、県は一層努力を	
2000	H12	4	9	朝日	朝		833		「いつ、また、地面に穴が」 空洞の上で生活 今も 大谷陥没訴訟 住民側が実質敗訴 法律上は行政「責任ない」 埋め戻しには「巨費」 採掘業者に補償力なく 採石法救済 1800億円	臨時石炭鉱害復旧法 臨鉱法 大谷石採取場跡地実態調査
2000	H12	4	17	毎日	朝		833		大谷石採取場跡地陥没事故 問われる県の「安全対策」責任 裁判後も消えぬ危険性 うやむやな行政責任 先送り問題、正面から 厳しい採石業の前途 転換を模索	大谷陥没訴訟
2000	H12	7	22	毎日	朝		833		宇都宮・大谷町 民家庭先また陥没 深さ10メートル 雨の影響か 周辺50メートル立ち入り禁止	
2000	H12	7	23	下野			833		大谷でまた再陥没 宇都宮	
2000	H12	7	27	下野			833		大谷「ずれ込み」 暫定措置 「埋め戻し 早急に協議」	
2000	H12	10	11	朝日	朝		833		民家近くに大穴 宇都宮で最大20メートル	ずれ込み
2000	H12	10	11	下野			833		大谷2ヵ所で陥没 埋め戻し材ずれ込む 宇都宮	ずれ込み
2000	H12	10	11	毎日	朝		833		宇都宮 大谷で地面陥没 「ずれ込み」 深さ30メートル	
2000	H12	10	11	読売	朝		833		30メートル陥没 宇都宮の採石場跡	
2000	H12	10	13	下野			833		再燃する安全対策論議 ずれ込み陥没相次ぐ宇都宮・大谷 埋め戻し法検討へ 県 囲い設置の提言も 業者 一步間違えれば犠牲者	
2000	H12	10	15	下野			833		30回の振動 把握できず 宇都宮・大谷陥没で県と市 休日、委託業者ら不在 地震計監視体制に課題	ずれ込み
2000	H12	10	24	下野			833		大谷地震計 休日監視体制見直し 宇都宮市長 自動化など含め検討	
2000	H12	10	28	下野			833		埋め戻し跡にくぼみ 宇都宮 大谷	
2000	H12	10	28	毎日	朝		833		また大谷で陥没 直径約30センチ、深さ約30センチ 宇都宮	
2000	H12	10	28	読売	朝		833		大谷地区でくぼみ 宇都宮	
2000	H12	11	1	下野			833		埋め戻し現場で小陥没 宇都宮 大谷	
2000	H12	11	30	下野			833		大谷陥没問題で安全対策協 振動観測状況など報告 宇都宮	大谷石採取場跡地安全対策協議会
2001	H13	3	2	下野			833		大谷「ずれ込み」 県などと連帯 衆院予算委で政府	
2001	H13	8	4	朝日	朝		833		「石の雨が降った」 大谷廃坑ガス爆発	
2001	H13	8	5	下野			833		大谷爆発事故で検討会あす開催 2次被害で県など	
2001	H13	8	7	読売	朝		833		大谷石廃坑爆発事故 原因特定できず 検討会 周辺通行止めを継続 徹底調査など要請 共産党、宇都宮市に	
2001	H13	8	18	下野			833		原因究明と対処を要望 宇都宮の廃坑爆発 市長に地元自治会	
2001	H13	8	22	下野		3	833		宇都宮の大谷廃坑爆発 原因はメタンガスか 市が市議会常任委に報告	市議会総務常任委員会
2001	H13	8	23	読売	朝	栃	32	833	大谷石廃坑爆発事故 可燃性ガスを検出 市簡易測定 「注意継続が必要」	
2001	H13	8	29	読売	朝	栃	36	833	大谷石廃坑ガス爆発 市が2回目簡易測定	
2001	H13	9	11	下野		3	833		大谷石廃坑跡のガス発生調査へ 宇都宮市が11ヵ所	宇都宮市産業廃棄物対策室
2001	H13	9	28	読売	朝	栃	32	833	最低「D」ランク上に90戸 大谷石廃坑で安定度調査 即時移転の必要はなし 県	大谷陥没事故 安定度評価
2001	H13	9	29	朝日	朝	栃	31	833	3割近く、安定度「D」評価 宇都宮・大谷石採取跡340地点の調査結果公表 県、「すぐ陥没ではない」 対策費にらみ、県と市かけひき	県工業課
2001	H13	9	29	下野		1	833		大谷石採掘跡地 半数近く低い安定度 県、4ランクで評価 地図公表 閲覧、住民説明へ どう生かす安全対策 県と市、連携に課題	大谷陥没事故 栃木県商工労働観光部 安定度評価 大谷石採掘場跡地評価検討委員会 廃坑地図
2001	H13	10	2	朝日	朝	栃	31	833	大谷石採取場跡 安定度最低地域に116戸 宇都宮市調査「緊急の危険性ない」	市工業課
2001	H13	10	2	下野		2	833		大谷採石跡地県安定度評価 Dランク区域に住居116棟 宇都宮市が地図で照合 住民数の把握急ぐ	市工業課
2001	H13	10	3	毎日	朝	栃	23	833	安定度D地点に116戸 宇都宮市が住宅数分類 大谷地区県評価受け	安定度評価 安定度調査 宇都宮市工業課
2001	H13	10	4	朝日	朝	栃	30	833	大谷石採取場跡地 安定度調査結果 解決向け 一石となるか 自ら地下権売却 漂うあきらめ感 県「議論のきっかけに」 思い様々 自信と不安	
2001	H13	10	5	朝日	朝	栃	35	833	県、大谷石調査で地元説明会 住民、意見割れる	
2001	H13	10	5	下野		3	833		埋め戻し 行政の力必要 県の大谷安定度評価説明会で住民 県、業者らの責任強調 公表評価も不安隠せず 大谷ガス爆発で住民に見舞金 宇都宮市	小災害被災者の援護に関する規則
2001	H13	10	10	下野		4	833		別の2ヵ所でガス検出 大谷廃坑爆発事故	市産業廃棄物対策室
2001	H13	10	10	下野		5	833		大谷地区安全対策で知事 「責任は業者、地権者」	
2001	H13	10	14	下野		3	833		観測システム見直しへ 大谷廃坑で県と宇都宮市 地震計約10ヵ所増設も	
2001	H13	10	20	下野		7	833		埋め戻し議論 再開するか 大谷石採取場跡地安定度評価 陥没から13年目 やっと判断材料 活用の行方は不透明 地図公表 評価手法 相対評価 抜本的安全対策 望まれる県の主導性 姿勢不変 地元苦悩 連携必要 東大名誉教授（岩石力学、鉱山学） 山口梅太郎氏に聞く 単純でない陥没の経緯 潤った人々 痛み分担を	
2001	H13	10	20	下野		28	833		大谷の安定策に意欲 足銀増資は「白紙の状態」 宇都宮市長	
2001	H13	11	1	下野		3	833		宇都宮の「大谷創生協議会」 空洞の安全対策 住民の声集約へ 年度内に行政へ要望も	
2001	H13	11	15	下野		2	833		家屋破損 賠償だれに… 宇都宮・大谷廃坑爆発から100日 怒りに震える被害者 原因は依然不明 加害者特定できず	
2001	H13	11	22	下野		3	833		大谷廃坑爆発事故 宇都宮市長が原因解明に意欲	
2001	H13	12	4	下野		4	833		原因の徹底解明を要求 大谷廃坑爆発事故 地元自治会が集会	仁良塚自治会産廃対策委員会 市工業課 市産業廃棄物対策室
2001	H13	12	7	下野		3	833		大谷廃坑爆発事故 地下調査し原因究明へ 宇都宮市が580万円計上	
2002	H14	2	27	下野		3	833		大谷陥没 予知を強化 観測システム更新 新年度から県と宇都宮市	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
2002	H14	3	31	朝日	朝	栃	37	833	大谷石採取場 地面ずれ込む 宇都宮で立ち入り禁止	
2002	H14	3	31	下野			2	833	大谷で地表ずれ込む 宇都宮 被害なし	
2002	H14	3	31	読売	朝	栃	32	833	宇都宮・大谷町で陥没 採石場跡地 直径、深さ5メートル	
2002	H14	4	16	下野			3	833	地震計観測で大谷整備公社 休日の異常にも即応 職員宅にデータを送信	
2002	H14	4	17	下野			6	833	安全性確保が最優先 宇都宮・大谷採石場跡地 研究会で市長強調	大谷石研究会 安定度評価
2002	H14	4	18	朝日	朝	栃	35	833	大谷石採取場跡地 公社、地震計の異常 休日は観測所職員宅へ 「ずれ込み」対応巡り対立 「危険場所立ち入り禁止を」	大谷陥没事故 川崎地質 大谷石採取場跡地観測所
2002	H14	5	31	下野			3	833	大谷の採石場跡地 建設廃材で埋め戻し 石材協の検討委が原案	大谷石材協同組合採石跡地対策検討委員会
2002	H14	5	31	下野			6	833	安全対策など推進へ 宇都宮・大谷創生協総会	大谷創生協議会
2002	H14	6	18	朝日	朝	栃	35	833	産廃処分場 基準値500倍の重金属 宇都宮・大谷石採取場跡地 市「生活に影響なし」	ウスイ産業最終処分場 市産廃物対策課
2002	H14	6	19	下野			3	833	宇都宮・大谷で重金属検出 市、基準値超過気付かず 発生原因の調査 業者に行政指導 宇都宮市	ウスイ産業最終処分場 市産廃物対策課
2002	H14	6	24	下野			2	833	コッパ山陥没？ 大谷で避難勧告 1時間後に解除	
2002	H14	6	27	下野			3	833	宇都宮の廃坑 爆発の原因解明難航 市、ガス発生元特定できず	
2002	H14	6	29	下野			10	833	宇都宮 重金属検出で共産党市議団 廃坑の安全策求める	ウスイ産業最終処分場 共産党宇都宮委員会 共産党宇都宮市議団
2002	H14	7	14	下野			2	833	産廃利用案 なお不透明 宇都宮・大谷廃坑埋め戻し 住民組織 議論進まず 有害物検出、強まる懸念	大谷創生協議会
2002	H14	7	27	下野			3	833	なお重金属基準値超す 宇都宮の廃坑跡地	ウスイ産業最終処分場
2002	H14	7	28	下野			3	833	廃坑土砂埋め戻しで宇都宮の大谷 公害対策協が発足 環境保全協定締結目指す	公害対策協議会 県土砂等の埋め立て等による土壌の汚染及び災害の防止に関する条例
2002	H14	8	30	下野			3	833	宇都宮の大谷創生協 産廃での埋め立てなど条件 三セクの設立趣意了承	大谷採石場跡地 産業廃棄物 大谷創生協議会 第三セクター 大谷石材協同組合
2002	H14	10	12	下野			4	833	石材協同組合が三セク設立賛同 大谷埋め戻し問題	大谷石材協同組合
2002	H14	11	8	下野			3	833	宇都宮の大谷廃坑 三セク方式で協力要請 地元住民組織が県と市に	大谷採石場跡地 産業廃棄物 大谷創生協議会 第三セクター設立準備委員会
2002	H14	11	22	下野			3	833	警戒区域解除へ 市道地下を調査 宇都宮の大谷町で25日から	
2003	H15	3	29	下野			10	833	1日に事務所移転 大谷地域整備公社	
2003	H15	4	16	下野			3	833	大谷で「ずれ込み」確認 宇都宮 深さ10メートル、被害なし	申田地区 沈下
2003	H15	5	29	下野			3	833	大谷坂本地区陥没跡地 きょう立ち入り制限解除 宇都宮市、道路復旧に着手	大谷地区災害対策関係機関等連絡会議
2004	H16	2	20	下野			1	833	大谷の採石場跡 埋め戻しに溶融スラグ 国、特区提案を採用へ	大谷創生協議会観光都市・大谷の再生委員会 構造改革特区
2004	H16	2	21	下野			30	833	溶融スラグ埋め立て処分 大谷の特区提案 認定	大谷創生協議会観光都市・大谷の再生委員会 構造改革特区
2004	H16	2	21	毎日	朝	栃	25	833	大谷石採石場埋め戻しに妙案 一般廃棄物の焼却灰で作る溶融スラグ 国の構造改革特区申請へ	大谷創生協議会観光都市・大谷の再生委員会
2004	H16	3	11	下野			6	833	大谷地下 埋め戻しへ一歩 宇都宮 溶融スラグ活用の提案 認定 事業化には課題山積 安全性など責任も重大 話題の窓	大谷創生協議会観光都市・大谷の再生委員会 長岡処分場 市廃棄物対策課
2004	H16	3	27	下野			2	833	大谷・立岩東地区で振動観測 地下の壁面と天盤崩落 宇都宮	
2004	H16	3	27	読売	朝	栃	34	833	大谷石採石場跡 地下空洞で崩落 天盤と壁面 警戒区域内、上に民家	
2004	H16	4	7	下野			6	833	採掘跡埋め戻しへ提言 大谷「再生」向けシンポ	大谷創生協議会 観光都市・大谷の再生委員会 観光都市・大谷の再生をめざして 大谷石採掘跡の安全対策 溶融スラグ
2004	H16	4	10	下野			1	833	大谷再生委 文科省に支援事業申請 地域プログラム活用狙う	大谷創生協議会観光都市・大谷の再生委員会 地域再生推進のためのプログラム（地域再生推進のためのプログラム）文化芸術による創造のまち支援事業 経済新生構想
2004	H16	4	28	下野			3	833	大谷地下空間 埋め戻し 株式会社で 市、来月にも特区申請	大谷創生協議会 構造改革特区 溶融スラグ 大谷観光まちづくりセンター
2004	H16	4	29	毎日	朝	栃	27	833	宇都宮市に「大谷創生協」申請要請 「溶融スラグ」利用構造改革特区	大谷創生協議会
2004	H16	5	14	下野			1	833	大谷廃坑の溶融スラグ埋め戻し 宇都宮市、特区申請見送り 地元の強い反発考慮	構造改革特区 大谷創生協議会観光都市・大谷の再生委員会
2004	H16	5	15	朝日	朝	栃	31	833	大谷石採掘跡に溶融スラグ埋設 宇都宮市「特区は見送り」	構造改革特区 大谷創生協議会観光都市・大谷の再生委員会
2004	H16	5	17	下野			6	833	大谷の特区申請見送り 遠く、長い再生への道のり	溶融スラグ 構造改革特区 大谷創生協議会
2004	H16	6	3	下野			6	833	大谷廃坑・溶融スラグ埋め戻し 宇都宮市、特区申請見送り 住民反発の背景に不信任 爆発事故の苦汁消えず 話題の窓	大谷創生協議会
2004	H16	8	16	下野			4	833	大谷の市道地下調査へ 「採石場跡地」で宇都宮市 立岩など4地区 3年かけ17カ所 安全確保策を検討	大谷石採取場跡地安定度評価
2004	H16	10	9	下野			11	833	宇都宮市の特区申請で大谷創生協 反対自治会合意なら提案 溶融スラグ廃坑埋め戻し 期限15日までに検討	大谷創生協議会 大谷環境創造リエゾンセンター（OELC）
2004	H16	10	13	朝日	朝	栃	35	833	溶融スラグ埋め立て 特区申請再見送り 宇都宮市 住民合意得られず	構造改革特区
2004	H16	10	13	下野			26	833	宇都宮市 大谷特区申請 再見送りへ 地元自治会合意得られず	溶融スラグ 構造改革特区
2004	H16	10	16	下野			2	833	大谷でずれ込み 宇都宮・人家被害なし	
2004	H16	10	16	下野			28	833	宇都宮の大谷特区 来年1月申請目指す 理解得られず再見送り	溶融スラグ 構造改革特区 大谷創生協議会
2004	H16	10	16	読売	朝	栃	34	833	宇都宮 大谷の採掘跡地 陥没 地表面300平方メートル、1年半ぶり	

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
2004	H16	10	17	朝日	朝	栃	33	833	採掘場跡地が陥没 宇都宮・大谷 73年埋め戻し 長雨で土砂流失か 静かな暗やみ 突然の崩落音	ずれ込み
2004	H16	10	17	下野			2	833	ずれ込み拡大 宇都宮・大谷	
2005	H17	1	21	下野			6	833	宇都宮市 特区申請 再見送り 地元大谷の意向受け	溶融スラグ 構造改革特区 大谷創生協議会
2005	H17	1	30	読売	朝	栃	37	833	大谷石採掘場跡 埋め戻し問題 深まる混迷 「溶融スラグ」大丈夫？ 一部住民に慎重論 不安 過去に事故 苦い教訓 宇都宮市関与へ 説得 大谷石を目玉に町おこし作戦も 日曜リポート	構造改革特区 観光都市・大谷の再生委員会 大谷再生実行委員会 大谷・石の里音楽祭2005
2005	H17	2	28	下野			4	833	大谷再生に何が必要か 産学官民連帯ヘシンポ 宇都宮	観光都市・大谷の再生を目指して～産学官民連帯による大谷の活性化
2005	H17	3	26	下野			6	833	宇大・藤本研究室のまちづくり調査 大谷 埋め戻しが最重要 住民の共通認識明らかに	宇都宮大学工学部
2005	H17	5	18	朝日	朝	栃	31	833	スラグ埋め戻し特区申請見送り 大谷石採掘跡	溶融スラグ 構造改革特区
2005	H17	5	19	下野			6	833	4度目の申請見送り 大谷特区に2自治会反対 宇都宮市	溶融スラグ 構造改革特区
2005	H17	5	27	下野			3	833	大谷でずれ込み 宇都宮・被害なし	
2005	H17	6	9	毎日	朝	栃	22	833	大谷採石場埋め戻し 溶融スラグ構想足踏み 陥没から16年 一部住民が反対 安全、補償問題の障害多く	
2005	H17	9	27	下野			30	833	大谷の特区申請 5度目の見送り 地元合意得られず	溶融スラグ 構造改革特区
2005	H17	10	12	下野			10	833	“大谷特区”へ勉強会 宇都宮・採石場跡地の埋め立て計画 市が来年1月申請目指す	溶融スラグ 構造改革特区
2005	H17	11	8	下野			6	833	市道地下空洞 埋め戻し 宇都宮市の大谷地区 一部区間、来月から 安全性確保、地元説明会も	
2005	H17	11	10	下野			7	833	宇都宮市 大谷廃坑スラグ埋め戻し特区計画 5回断念の申請 来年1月正念場 推進「創生協」が期限目標 複数自治会は依然難色	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区 大谷創生協議会
2006	H18	4	8	下野			6	833	宇都宮・「大谷特区」計画 事業主体に地元石材組合 創生協と来月申請目指す 不安住民への説明会も	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	11	下野			4	833	「大谷特区」申請提案へ 創生協総会了承 宇都宮市の対応注目	大谷創生協議会 構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	12	下野			4	833	「大谷特区」に住民から疑問 宇都宮、説明会開けず	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	13	朝日	朝	栃	35	833	大谷石採掘跡埋め戻し問題 スラグ投入強行提案 自治会長らの組織 特区申請 市に促す 民意割れたまま	大谷創生協議会 構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	13	下野			28	833	「大谷特区」を市に申請提案 宇都宮の創生協	大谷創生協議会 構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	16	朝日	朝	栃	31	833	大谷地区 埋め戻し慎重派、異議 市に3自治会 安全性など懸念	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	17	朝日	朝	栃	31	833	採石跡埋め戻し特区見送り要請 市に共産党県委員会	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	17	下野			3	833	大谷特区 申請見送りへ 宇都宮市 申請見送り要望 共産党宇都宮対策委	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	18	朝日	朝	栃	34	833	大谷スラグ 国へ特区申請見送り 宇都宮市 全自治会 同意できず	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	22	下野			24	833	大谷創生協 初の「特区申請提案」 宇都宮市7回目見送り 全自治会の総意得られず 見えぬ安全策 住民に溝 記者リポート	大谷創生協議会 構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	5	26	朝日	朝	栃	35	833	大谷・埋め戻し スラグ特区、推進明言 宇都宮市長様子見一転 市、積極関与へ	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	5	26	下野			5	833	大谷特区問題 積極的に住民説明 宇都宮市長、解決へ努力	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	6	3	朝日	朝	栃	34	833	宇都宮市大谷地区から 不気味な炎 募る不安 スラグ計画揺れる地元 ガス爆発事故 周囲には悪臭 安全性に疑問	溶融スラグ
2006	H18	6	8	朝日	朝	栃	35	833	スラグ埋め戻し 住民の総意期待 特区申請で知事	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	6	15	朝日	朝	栃	35	833	事故対応責任 市「原因者に」 宇都宮採石跡埋め戻し	溶融スラグ
2006	H18	6	28	下野			27	833	廃坑埋め戻し 調査研究推進 大谷創生協が総会	大谷創生協議会
2006	H18	9	23	朝日	朝	栃	35	833	自治会同意なく申請も 大谷・スラグ埋め戻し特区 宇都宮市が方針転換	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	9	23	下野			29	833	宇都宮・大谷地区 月内特区申請厳しく 全6自治会同意得られず 安全対策会で課題解決へ 「合意」解釈めぐり議論 取材メモ	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	9	24	朝日	朝	栃	37	833	埋め戻し反対1600人署名 大谷・スラグ問題 目標3000人 特区申請封じ狙う	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	9	27	朝日	朝	栃	35	833	採石跡埋め戻し特区提案見送り 大谷創生協	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	9	27	下野			4	833	「大谷特区」申請見送り 創生協8回目	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	9	30	朝日	朝	栃	35	833	特区申請要件「変えず」明言 「スラグ」で宇都宮市長	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	10	31	朝日	朝	栃	35	833	忘れられた空洞 大谷採石跡から 1 負の遺産 300の廃坑 実態見えず 埋め戻し場所住民任せ	
2006	H18	11	1	朝日	朝	栃	28	833	忘れられた空洞 大谷採石跡から 2 溶融スラグ 埋め戻し材 安全性議論	構造改革特区
2006	H18	11	1	下野			27	833	宇都宮の大谷創生協 特区計画 年内にも結論 市主導の「検討会」終了	構造改革特区 溶融スラグ 安全対策検討会
2006	H18	11	2	朝日	朝	栃	30	833	忘れられた空洞 大谷採石跡から 3 陥没・悪臭 やり場のない不安今も	
2006	H18	11	3	朝日	朝	栃	28	833	忘れられた空洞 大谷採石跡から 4 市場価値 スラグ事業に疑問符も	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	11	4	朝日	朝	栃	25	833	忘れられた空洞 大谷採石跡から 5 御嵩の理念 廃坑対策 町主導で模索 柳川町長に聞く 安全性不明なスラグ使えない	
2006	H18	11	6	下野			20	833	特区の行方 大谷大陥没から17年 1 閉塞感 冷え込む観光 住民も激減 石材業は危機的状態	構造改革特区 大谷特区 溶融スラグ
2006	H18	11	7	下野			27	833	特区の行方 大谷大陥没から17年 2 埋め戻し 二転三転「話すとげんか」 浮上した溶融スラグ案	構造改革特区 大谷特区 溶融スラグ
2006	H18	11	8	下野			27	833	特区の行方 大谷大陥没から17年 3 反対派の論理 「絶対の安全はない」 爆発事故 責任だれも…	構造改革特区 大谷特区 溶融スラグ
2006	H18	11	9	下野			31	833	特区の行方 大谷大陥没から17年 4 賛成の論理 危険隣り合わせに「限界」 再生へ最後のチャンス	構造改革特区 大谷特区 溶融スラグ
2006	H18	11	10	下野			31	833	特区の行方 大谷大陥没から17年 5 大谷創生協議会 対立絶えぬガラスの組織 独特で複雑な人間関係	構造改革特区 大谷特区 溶融スラグ
2006	H18	11	11	下野			31	833	特区の行方 大谷大陥没から17年 6 行政の対応 抜本的な安全対策進まず 「遅すぎる」と批判も	構造改革特区 大谷特区 溶融スラグ

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
2006	H18	11	14	下野		31	833		宇都宮市の検討会 「安全ネット」構築明記 大谷特区の討議結果報告	構造改革特区 溶融スラグ
2006	H18	11	15	朝日	朝	栃	34	833	「スラグ、特区が望ましい」大谷・埋め戻し検討会が概要監視などルール提案 埋め戻し 公的な関与を 座長の酒井豊三郎・宇大教授に聞く	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	11	17	下野		27	833		宇都宮の大谷創生協 特区申請の判断探る 地元説明会がスタート	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	11	21	下野		29	833		宇都宮の大谷特区 安全枠組み評価も不安 立岩地区で住民説明会	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	11	25	朝日	朝	栃	35	833	6自治会の同意 市長改めて強調 スラグ特区計画	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	11	25	下野		27	833		特区申請賛同へ住民個別説明も 大谷問題で市長	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	11	25	毎日	朝	栃	27	833	宇都宮市長 「同意なければ申請せず」 大谷のスラグ埋め戻し特区 地元への説得継続	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	11	26	朝日	朝	栃	35	833	スラグ特区、不可能に 大谷 自治会の一つが反対	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	11	28	朝日	朝	栃	30	833	大谷スラグ特区 不可能に 材料選定見直し必至 6自治会に差 埋め戻し理解 材料の比較を	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	11	28	下野		5	833		宇都宮・大谷特区説明会終了 1自治会が申請反対 住民不安消えず 正念場迎える市 同意獲得へ説得継続 鍵握る安全管理の議論 行政への不信感 迫る“時間切れ”断面とちぎ	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	12	10	下野		26	833		大谷特区 立ちはだかる過去の履歴 とちぎ北から南から	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	12	12	朝日	朝	栃	35	833	立岩自治会も申請反対決議 大谷スラグ特区	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	12	14	朝日	朝	栃	33	833	大谷創生協 特区申請提案を決議 スラグ埋め戻し 怒号の中、採決強行	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	12	14	下野		4	833		大谷特区申請 再提案へ 「創生協」臨時総会 2自治会が反対表明	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	12	16	朝日	朝	栃	35	833	スラグ特区 申請見送り示唆 宇都宮市長 「自治会の同意必要」	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	12	20	朝日	朝	栃	35	833	スラグ特区 反対署名3301人分 慎重派、宇都宮市に提出	大谷特区 溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	12	20	下野		27	833		反対派住民、市に署名 宇都宮の大谷特区	溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	12	22	下野		7	833		とちぎ発 大谷の特区申請 宇都宮市も決断の時期 論説	大谷特区 溶融スラグ 構造改革特区
2006	H18	12	23	朝日	朝	栃	29	833	見送り後、条件変更も スラグ特区申請 宇都宮市長が示唆	溶融スラグ 構造改革特区 大谷特区
2006	H18	12	23	下野		27	833		6自治会同意 申請の約束事 大谷特区問題	溶融スラグ 構造改革特区
2007	H19	1	17	下野		4	833		大谷特区申請、市に再要望 宇都宮の創生協	構造改革特区 溶融スラグ
2007	H19	1	17	読売	朝	栃	31	833	採掘場跡埋め立て 市に特区申請提案 宇都宮・大谷地区住民組織	大谷特区 構造改革特区 溶融スラグ
2007	H19	1	23	下野		3	833		宇都宮市方針 大谷特区申請見送り 9回目、現行法制下で最終	溶融スラグ 構造改革特区
2007	H19	1	24	下野		27	833		宇都宮の大谷特区 「期限決め決断を」 市議会検討委で問題協議	溶融スラグ 構造改革特区
2007	H19	1	24	読売	朝	栃	35	833	採掘場埋め立て特区申請見送り 宇都宮市、9回連続	大谷特区 構造改革特区 溶融スラグ
2007	H19	1	26	朝日	朝	栃	27	833	スラグ特区 申請見送り 宇都宮市	大谷特区 構造改革特区 溶融スラグ
2007	H19	1	26	下野		1	833		大谷特区実現へ条件変更 申請に全自治会同意不要 計画前進 反対派反発も 宇都宮市長方針	溶融スラグ 構造改革特区
2007	H19	1	26	毎日	朝	栃	27	833	大谷地区 スラグ特区 申請条件変更へ 宇都宮市長 別方法の合意狙う	大谷特区 構造改革特区 溶融スラグ
2007	H19	2	23	朝日	朝	栃	29	833	溶融スラグ、工事資材に 宇都宮市方針 「大谷特区」影響も	宇都宮市グリーン調達推進方針 構造改革特区
2007	H19	2		毎日		栃	833		またも大谷の石切場で事故 岩石が倒れて即死 地下八十メートルの坑内で	
2007	H19	6	3	朝日		31	833		大谷石採取場跡の処分場跡地 硫化水素基準19倍 宇都宮市 噴出ガス検出	大谷石採取場跡地
2007	H19	6	5	下野		3	833		宇都宮の大谷石採取場跡 廃坑から高濃度メタン 地元住民、市に調査要請へ	大谷石採取場跡地
2007	H19	6	8	下野		29	833		情報提供など要請 廃坑ガスで自治協議会	大谷石採取場跡地
2007	H19	7	26	下野		22	833		特区申請 市が主体で 宇都宮 大谷創生協が総会	大谷創生協議会
2007	H19	8	1	下野		4	833		大谷廃坑ガス問題 行政代執行での廃棄物撤去要請	大谷廃坑ガス問題
2007	H19	8	23	下野		27	833		大谷廃坑ガス問題 廃棄物除去を陳情 上駒生自治会など	大谷廃坑ガス問題
2007	H19	9	11	下野		22	833		宇都宮・大谷廃坑の廃棄物 撤去陳情を継続審議に 市議会、引き続き検討へ	大谷石採取場跡（廃坑）
2007	H19	10	29	下野		28	833		記者リポート 宇都宮市の大谷特区計画 年明け申請 結論出せず スラグ有価物指定が壁に 採算見通し崩れ「練り直し」の声	大谷石採石場跡地
2007	H19	12	15	下野		25	833		宇都宮・大谷廃坑の廃棄物 除去陳情 継続審議に 市議会	宇都宮市議会
2008	H20	1	22	下野		31	833		宇都宮市 大谷特区申請見送り 地元要望なく採算不透明	大谷採石場跡地
2008	H20	2	22	下野		27	833		「代執行」求めず新たな陳情書 大谷廃坑ガス問題	大谷採石場跡地
2008	H20	3	14	下野		3	833		ガス噴出で宇都宮市 大谷廃坑 廃棄物を調査 3000万円計上、原因究明へ	大谷石採取場跡地（廃坑）
2008	H20	8	28	下野		4	833		宇都宮市 大谷ガス噴出調査へ 地域住民に内容を説明	大谷石採取場跡地（廃坑）
2009	H21	1	10	下野		31	833		大谷廃坑産廃ガス原因調査 3月に結果公表へ 宇都宮市	大谷石採取場跡地（廃坑）
2009	H21	2	2	下野		17	833		話題人388 大谷石材協同組合理事長 戸室功友さん 大陥没から20年 再生へ産学官で商品研究	
2009	H21	2	4	下野		1	833		大谷大陥没から20年 激減 業者・最盛期の10分の1 出荷・89万トンから2万トンへ	大谷大陥没
2009	H21	2	5	下野		3	833		宇都宮・大谷地区の採石場跡地 振動数 年15件以下に最近3年間 採掘減など影響か	大谷石採取場跡地
2009	H21	2	6	下野		1	833		大谷の20年大陥没が残したもの㊤ 安全対策 整う監視、異変予知 廃坑点在、再発生の恐れ	大谷大陥没
2009	H21	2	7	下野		3	833		大谷の20年大陥没が残したもの㊤ 産業 細る需要、寂れる「石の里」 広い用途、良さ見直しも	大谷大陥没

西暦	和暦	月	日	紙名	版	頁	分類番号	分類2	見出し（大谷陥没）	キーワード
2009	H21	2	8	下野		3	833		大谷の20年大陥没が残したもの㊦ 風化 あきらめから再生へ 官民の試み 見え始めた光	大谷大陥没
2009	H21	2	10	朝日		栃	31	833	大陥没20年 埋まらぬ危険 宇都宮の大谷石採石場廃坑 周辺、今も通行規制	大谷大陥没
2009	H21	2	10	下野		3	833		陥没からきょう20年 宇都宮・大谷溶融スラグ特区 前提崩した「有価物」決定	大谷大陥没
2009	H21	5	19	下野		23	833		大谷ガス噴出 たまり水と木片も原因 宇都宮市が市議会報告	大谷石採取場跡（廃坑）
2010	H22	6	10	下野		21	833		空洞観測振動ゼロ167日間 大谷地区 採石場跡地で開始以来最長	
2010	H22	6	24	朝日		栃	35	833	採掘坑跡で沈下 宇都宮大谷町 6年ぶり、被害なし	
2010	H22	6	24	下野		3	833		立て杭跡地でずれ込み確認 宇都宮大谷町	
2013	H25	2	4	朝日		栃	29	833	大谷石採石跡で 山林の斜面陥没 2日から振動観測 宇都宮	
2013	H25	2	4	下野		1	833		大谷で陥没 4500平方メートル 採石場跡山林 けが人なし 宇都宮	
2013	H25	2	4	下野		3	833		宇都宮・大谷で陥没 地震のような揺れ 周辺住民に不安や驚き 観光面への影響懸念も	
2013	H25	2	4	毎日		栃	25	833	大石採掘場の跡地が6メートル陥没で	
2013	H25	2	4	読売		栃	29	833	大谷石採掘場跡地で陥没 宇都宮の山林	
2013	H25	2	5	朝日		栃	25	833	宇都宮・採石跡地陥没を県調査 揺れ観測直後になぜ 注意喚起できず	
2013	H25	2	5	下野		1	833		大谷陥没監視 検証へ 市長 廃坑内を再点検 宇都宮市	
2013	H25	2	5	下野		3	833		報道発表6時間後 大谷陥没で県、宇都宮市 問われる迅速な情報提供	
2013	H25	2	6	読売		栃	29	833	短時間で陥没 大谷石採掘場事故	
2013	H25	2	10	下野		3	833		宇都宮・大谷陥没1週間 巡回1カ月に延長 市や県 警戒強化 行楽客 冷静保つ	
2013	H25	2	19	下野		7	833		論説 大谷陥没対策 地震計情報を生かし切れ	
2013	H25	2	23	下野		5	833		大谷の陥没事故 調査、対策要求 共産党県委員会	
2013	H25	6	1	下野		1	833		2月の大谷陥没 天盤亀裂柱に負荷 一気に崩落の可能性 事前予測の精度検討	
2014	H26	3	18	下野		29	833		宇都宮の大谷地域整備公社 振動観測システム見直し 新年度から地震計再配置 精度向上と経費削減図る	
2014	H26	11	21	朝日		栃	29	833	大谷石採石場跡 直径10メートルの崩落	
2014	H26	11	21	毎日		栃	25	833	2カ所で崩落確認 大谷の山林 立坑でずれ込み 県など調査	
2018	H30	2	8	下野		1	833		宇都宮 大陥没から29年 大谷石廃坑で埋め戻し試行 石材協 公共残土を活用	
2018	H30	2	10	下野		3	833		宇都宮・大谷大陥没29年 活況「石の里」安全対策は 観測システムが頼み 識者「観光客にも情報を」	
2019	H31	1	25	下野		25	833		陥没30年で宇都宮市長 「今後も大谷の観光PR」	
2019	H31	2	10	下野		1	833		大谷の大陥没きょう30年 石材新需要、観光復活も 地下空洞、続く観測	
2019	H31	2	10	下野		3	833		大谷陥没30年に寄せて 下野新聞社主筆 坂本裕一 安全対策は今も不可欠	
2019	H31	2	15	下野		1	833		大谷は今大陥没事故30年 1 安全対策 上 地下観測 高めた制度 予兆捉え、住民に情報提供	
2019	H31	2	16	下野		1	833		大谷は今大陥没事故30年 2 安全対策 下 埋め戻し 新たな試み 不信感払拭へ「見える化」	
2019	H31	2	17	下野		3	833		大谷は今大陥没事故30年 3 生き残りへ用途拡大 石材業界 新国立から世界に発進	
2019	H31	2	18	下野		3	833		大谷は今大陥没事故30年 4 神秘的地下再興けん引 観光振興 日本遺産弾み、120万人目標	
2019	H31	2	19	下野		3	833		大谷は今大陥没事故30年 5 「負の遺産」を活用 再生 変りつつある住民意識	
2019	R1	7	10	朝日		栃	25	833	大谷採石場跡で小規模陥没	
2019	R1	7	10	毎日			21	833	大谷地区山林 深さ10メートル陥没 宇都宮・けが人なし	
2021	R3	2	13	下野		3	833		宇都宮市 大谷地下一部埋め戻し 市道下、月内にも調査着手	
2022	R04	3	31	下野		1	833		大谷陥没2.9㌦埋め戻し公共事業残土で来月着手 宇都宮の瓦作地区 石材協、住民要望受け	
2022	R04	4	5	下野		3	833		宇都宮・大谷陥没 埋め戻し工事開始 雨できょうに順延	
2022	R04	4	6	下野		1	833		大谷陥没埋め戻し開始 宇都宮の瓦作地区	
2022	R04	4	14	読売		栃	25	833	採石場跡陥没埋め戻し 大谷・瓦作地区30年ぶり着手 荒地状態、不法投棄など危惧	
2022	R04	4	20	下野		25	833		宇都宮 大谷 大陥没地の埋め戻し 「公共残土」突破口に 安全性高く採算性も保つ 長年懸案に新たな選択肢 必要量確保には課題も	
2022	R04	4	24	朝日		栃	21	833	大谷石・地下採石場跡の陥没 埋め戻し始まる 25年春半分強整備へ	
2022	R04	8	31	毎日		栃	19	833	宇都宮大谷石の採石場 陥没31年埋め戻し着手 公共事業残土使い 近くに小学校住民歓迎	
2024	R06	4	26	下野		23		833	公共残土多く1期完了 記者リポート 宇都宮・大谷 大陥没地埋め戻し 安全担保、応用なるか	